

国分寺市国民健康保険 現状分析報告書

平成30年11月

株式会社NTTデータ

目次

第1章 医療費分析及び提案の骨子	4
1. 取り組みの背景	4
2. 具体的な取り組みが必要な医療費適正化事業・保健事業	4
(1) 特定保健指導事業	4
(2) 健診異常値放置者受診勧奨事業	4
(3) 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	5
(4) 糖尿病性腎症重症化予防事業	5
(5) 脳梗塞の発症予防・再発予防事業	5
(6) メンタル疾患の発症予防事業	6
(7) 受診行動適正化指導事業	6
(8) ジェネリック医薬品差額通知事業	6
(9) COPD 早期発見を目的とする啓発事業	6
(10) 薬剤併用禁忌防止事業	6
3. 分析方法	7
第2章 医療費等分析及び医療費適正化事業・保健事業に向けて	8
1. 特定保健指導事業	8
(1) 指導対象者のグループ化	8
(2) 特定保健指導対象者集団の特定	9
(3) 指導実施方法	10
(4) 成果の確認方法	10
2. 健診異常値放置者受診勧奨事業	11
(1) 受診勧奨対象者のグループ化	11
(2) 健診異常値放置者集団の特定	12
(3) 受診勧奨実施方法	13
(4) 成果の確認方法	13
3. 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	14
(1) 受診勧奨対象者のグループ化	14
(2) 生活習慣病治療中断者集団の特定	15
(3) 受診勧奨実施方法	16
(4) 成果の確認方法	16
4. 糖尿病性腎症重症化予防事業	17
(1) 人工透析患者の実態	17
(2) 対象者集団の特定	19
(3) 適切な指導実施方法の確立	21
(4) 成果の確認方法	22
5. 脳梗塞の発症予防・再発予防事業	23
(1) 脳卒中・心筋梗塞の疾病別医療費および患者数	23
(2) 脳梗塞の発症予防・再発予防対象者集団の特定	24

(3)適切な指導実施方法の確立	25
(4)成果の確認方法	25
6. メンタル疾患の発症予防事業	26
(1)医療費全体におけるメンタル疾患の割合	26
(2)年齢階層別の有病率と医療費	27
(3)適切な対策実施方法の確立	27
7. 受診行動適正化指導事業	28
(1)多受診（重複受診・頻回受診・重複服薬）患者数とその傾向	28
(2)指導対象者集団の特定	30
(3)適切な指導実施方法の確立	32
(4)成果の確認方法	32
8. ジェネリック医薬品差額通知事業	33
(1)ジェネリック医薬品への切替ポテンシャル	33
(2)ジェネリック医薬品差額通知事業の実施方法と成果の確認方法	34
9. COPD 早期発見を目的とする啓発事業	35
(1)COPD 患者の実態と潜在患者	35
(2)COPD の認知度及び医療機関の現状	38
(3)早期発見に向けた啓発事業	38
(4)成果の確認方法	38
第3章 医療費等統計	39
1. 基礎統計	39
2. 高額レセプトの件数及び要因	40
(1)高額レセプトの件数及び割合	40
(2)高額レセプトの年齢階層別統計	41
(3)高額レセプトの要因となる疾病傾向	44
3. 大分類による疾病別医療費統計	45
(1)国分寺市国民健康保険全体	45
(2)入院・入院外比較	47
(3)男性・女性比較	48
(4)年齢階層別比較	49
(5)地区比較	58
4. 中分類による疾病別医療費統計	68
(1)国分寺市国民健康保険全体	68
(2)地区比較	73
5. ジェネリック医薬品普及率	83
(1)ジェネリック医薬品普及率（金額ベース）	83
(2)ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）	83
6. 健診データによるCKD 重症度分類	84
7. 健診データによる糖尿病重症度分類	85
8. 生活習慣病患者の健康診査受診状況別罹患状況と医療費	86

9. 夜間・休日診療分析.....	87
(1)夜間・休日診療全体分析.....	87
(2)夜間・休日診療医療機関別分析.....	87
(3)夜間・休日診療月別・年齢別分析.....	92
(4)夜間・休日診療疾病別分析.....	98
その他（参考資料）.....	99

第1章 医療費分析及び提案の骨子

1. 取り組みの背景

「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）においては、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取り組みを求める」としている。また、データヘルス計画には健康・医療情報（健康診査の結果や診療報酬明細書等から得られる情報）を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて示すこととある。

本現状分析では「医療費」「患者数」「重症疾患患者数」「多受診患者数」「ジェネリック医薬品普及状況」「薬剤併用禁忌対象者」に至るまで、様々な角度から国分寺市の健康・医療情報を分析し、課題の洗い出しを行う。これら結果を受け、対策が必要と判断した課題に対し、データヘルス計画にて事業計画を策定することとする。

※分析対象データ

レセプトデータ： 医科（DPC含む）、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

健康診査データ（以下、「健診データ」と言う）：平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

2. 具体的な取り組みが必要な医療費適正化事業・保健事業

(1) 特定保健指導事業…健康診査結果より、特定保健指導の対象者と特定された人を対象に指導を行う。

現状	必要な対策とその効果
<ul style="list-style-type: none"> ● 特定健診受診者数 7,324 人 ● 特定保健指導対象者 464 人 <ul style="list-style-type: none"> 動機付け支援レベルの対象者は 399 人 <ul style="list-style-type: none"> この内、2因子対象者は 52 人 1因子対象者は 254 人 積極的支援レベルの対象者は 65 人 <ul style="list-style-type: none"> この内、4因子対象者は 1 人 3因子対象者は 26 人 2因子対象者は 38 人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定保健指導 指導会社への委託を行い、指導を実施する。

(2) 健診異常値放置者受診勧奨事業…健康診査結果より、医療機関への受診が必要と思われる対象者を特定し、対象者が医療機関への受診を行っていない場合、適切な検査・治療を促し重症化予防を図る。

現状	必要な対策とその効果
<ul style="list-style-type: none"> ● 異常値放置者 910 人 <ul style="list-style-type: none"> この内、効率の良い候補者は 647 人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 異常値放置者への医療機関受診勧奨・健康診査検査値を記載した医療機関受診勧奨通知を行う。 ● 弊社の効果実績として20%の医療機関受診が見込める。よって、129人の効果が見込まれる。

(3)生活習慣病治療中断者受診勧奨事業…生活習慣病の治療を行っていたにもかかわらず、現在治療を中断している患者に対し、医療機関への受診を促し、重症化の予防を図る。

現状	必要な対策とその効果
<p>●治療中断者 80人</p> <p>※過去のレセプトより、対象者の受診行動を把握し、その行動パターンによる受診行動を予測した上で、医療機関への受診を行っていないと判断した場合、治療中断者とする。</p> <p>この内、リスク小の患者 18人</p> <p>治療中断者 20人</p> <p>健診未受診者 42人</p>	<p>●治療中断者への医療機関受診勧奨</p> <p>治療を中断することによる重篤な疾患の発症リスクを説明し、医療機関への受診を促す通知を行う。</p> <p>通知対象となるのは、「治療中断中の患者」「健診未受診者」より癌・難病等の患者を除き、37人が対象となる。</p> <p>●弊社の効果実績として20%の医療機関受診が見込める。よって7人の効果が見込まれる。</p>

(4)糖尿病性腎症重症化予防事業…糖尿病の重症化を防ぐことで患者のQOLを維持するとともに、人工透析患者の増加を抑制し、高額な医療費の発生を防ぐ。

現状	必要な対策とその効果
<p>●人工透析患者 107人</p> <p>この内、生活習慣を起因とする糖尿病から悪化し、透析に至った患者は 66人</p> <p>一人当たりの医療費は 約587万円/12カ月</p> <p>●腎症の治療が確認できる患者は 582人</p> <p>この内、重症化予防指導が効果的な患者（※）は 246人</p> <p>※糖尿病起因以外の腎臓病患者や生活習慣起因以外の糖尿病患者を除き、更に指導効果の高い患者に絞り込む。</p>	<p>●糖尿病性腎症の重症化予防指導</p> <p>指導会社への委託を行い、同意を得られた対象者に対して、保健師・看護師・管理栄養士が面談・電話にて指導を実施する。</p>

(5)脳梗塞の発症予防・再発予防事業…脳梗塞の発症・再発を防ぐことで、疾患によるまひ等のQOLの低下の抑制、死亡の抑制、医療費適正化を図る。

現状	必要な対策とその効果
<p>●脳梗塞医療費 約1億3,021万円</p> <p>患者数 1,170人</p> <p>受診勧奨候補者 117人</p> <p>発症予防候補者 60人</p> <p>再発予防候補者 1,125人</p> <p>●脳内出血医療費 約5,973万円</p> <p>患者数 277人</p> <p>●くも膜下出血医療費 約627万円</p> <p>患者数 65人</p>	<p>●脳梗塞の発症予防・再発予防指導</p> <p>指導会社への委託を行い、同意を得られた対象者に対して、保健師・看護師・管理栄養士が面談・電話にて指導を実施する。</p> <p>●医療機関受診勧奨</p> <p>脳梗塞を発症したにもかかわらず、定期的な医療機関受診を行っていない候補者に対する受診勧奨通知を行う。</p>

(6)メンタル疾患の発症予防事業…メンタル疾患の発症状況を把握し、さらなる発症者を防ぐ。

現状	必要な対策とその効果
●気分障害（うつ病等） 約 1億6,704万円	●メンタル疾患発症率の高い地区、地域の特 定メンタル疾患発症率の高い地区、地域を特定し、原因を 想定した上で対策を実施する。 ※睡眠障害、アルコール使用障害は、気分障害（うつ病等） の発症と関連が深いと考えられる。
●神経症、ストレス関連等 約 6,438万円	
●睡眠障害 約 8,616万円	
●アルコール使用障害 約 948万円	

(7)受診行動適正化指導事業…受診回数が多すぎると思われる患者などに指導を行い、医療費適正化を図る。

現状	必要な対策とその効果
●重複受診者 （同一疾患で複数の医療機関に受診している対象者） 189人	●重複受診、頻回受診、重複服薬に対する指導 指導会社への委託を行い、同意を得られた対象者に対して、 保健師・看護師・管理栄養士が面談・電話にて指導を実施する。
●頻回受診者 （医療機関への受診回数が多い対象者） 347人	
●重複服薬者 （同系薬の処方が一月に複数ある対象者） 463人	
実人数 除外対象を除いた人数 962人 298人	

(8)ジェネリック医薬品差額通知事業…ジェネリック医薬品の普及率を上げるとともに、医療費適正化を図る。

現状	必要な対策とその効果
●ジェネリック医薬品普及率（金額ベース） 13.2%	●ジェネリック医薬品の普及促進 個人宛のジェネリック医薬品促進通知書を本人自己負担額の 軽減効果額が高い被保険者から順に通知する。・ ジェネリック医薬品に切り替えた場合の削減可能額も記載する。・
●ジェネリック医薬品普及率（数量ベース） 65.3%	

(9)COPD 早期発見を目的とする啓発事業…COPD 早期発見のため、ハイリスク者へ医療機関受診を促す。

現状	必要な対策とその効果
●COPD患者 239人	●COPDの早期発見に向けた啓発 COPDを発症している可能性のある対象者、将来発症する 可能性の高い対象者に対し、啓発につながるリーフレット、 医療機関での検査を勧める内容の通知を行う。
●潜在患者数 4,780人	

(10)薬剤併用禁忌防止事業…複数の医療機関または調剤薬局で処方された薬剤の併用禁忌発生件数を削減する。

現状	必要な対策とその効果
●薬剤併用禁忌発生件数 457件	●医療機関への処方状況の情報提供 一人の患者に対し複数の医療機関で医薬品を処方された場合、その 実態を医療機関側がすべて把握するのは困難である。一人の患者の すべてのレセプトが集まる被保険者だからこそ把握できる情報と 言える。被保険者が医療機関・薬局へ情報提供することで、薬害防止 に努める。
●薬剤併用禁忌対象者 248人	

3. 分析方法

国分寺市国民健康保険におけるレセプトデータ及び健診データを用いてデータベースを作成し、分析する。

●医療費分解技術

レセプトに記載されたすべての傷病名と診療行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料など)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。

レセプトは傷病名毎に点数が振り分けられておらず、通常の統計資料は主傷病名で点数集計されている。そのまま分析に使用すると「傷病名毎の医療費が把握できない」「現在治療中の疾病が把握できない」等の問題がある。ここでは、傷病名毎に診療行為を点数分解し、グループ化する技術を用いて医療費の集計を行う。

●未コード化傷病名のコード化

レセプトに記載されている未コード化傷病名を、可能な限りコード化する。

レセプトは請求情報のため、傷病名が正確でない場合があり、現状 10%程度の未コード化傷病名が含まれている。この問題を解決するため、マスタとの突合検索処理を行い、可能な限りコード化を行う。

①未コード化傷病名のコード化

未コード化傷病名を辞書情報と突合検索処理しコード化する。

傷病名		調剤レセプト	
(1)	本態性高血圧(主)		
(2)	狭心症		
(3)	うつ病		
(4)	高コレステロール血症		
(5)	2型糖尿病		
(6)	急性上気道炎		
(7)	アレルギー性鼻炎		
12	再診		
13	特診		
60	糖Hb.		
80	処方		
		No.	医薬品名・規格・用量・剤形・用法
			薬位 薬価
			薬科点 数量
		1	ブラビックス錠75mg 1錠 66 28
			カルネート錠2.5mg 1錠
			カデュエット配合錠4番 1錠
			トラゼンタ錠5mg 1錠
			グリメチリド錠1mg「NP」 1錠
			【内服】1日1回朝食後服用
		2	ニコランマート錠5mg 3錠 2 28
			【内服】1日3回食後服用
		3	エチカム錠0.5mg 2錠 1 28
			【内服】1日1回就寝前服用
		4	スルピリド錠50mg「アメル」 2錠 27 28
			エバデルS900 900mg 2包
			安全性のため別包
			【内服】1日2回朝夕食後服用
		決定点数 2,688	

医科レセプトの記載		コード化
(1)	本態性高血圧(主)	未コード化傷病名 ⇒ 8840107 本態性高血圧症
(2)	狭心症	4139007 狭心症
(3)	うつ病	2961003 うつ病
(4)	高コレステロール血症	2720004 高コレステロール血症
(5)	2型糖尿病	2500015 2型糖尿病
(6)	急性上気道炎	4659007 急性上気道炎
(7)	アレルギー性鼻炎	4779004 アレルギー性鼻炎

②医療費分解後グルーピング

レセプトに記載された全傷病名に対し、適応のある医薬品や診療行為を関連付け、医療費を分解後、傷病ごとにグルーピングする。

医科レセプトの記載		薬品	検査	診療行為	合計点数
(1)	本態性高血圧症(主)	184.3	25.2	266.5	476.0
(2)	狭心症	963.6	4.7	61.0	1,029.3
(3)	うつ病	63.7	0.3	11.0	75.0
(4)	高コレステロール血症	858.1	4.1	57.2	919.4
(5)	2型糖尿病	618.3	356.7	61.3	1,036.3
(6)	急性上気道炎	0.0	0.0	0.0	0.0
(7)	アレルギー性鼻炎	0.0	0.0	0.0	0.0
合計					3,536.0

●マスタの整備

マスタ(傷病名、医薬品、診療行為等レセプトに記載されるすべてを網羅したデータベース)を定期的にメンテナンスし最新状態に保つ。

第2章 医療費等分析及び医療費適正化事業・保健事業に向けて

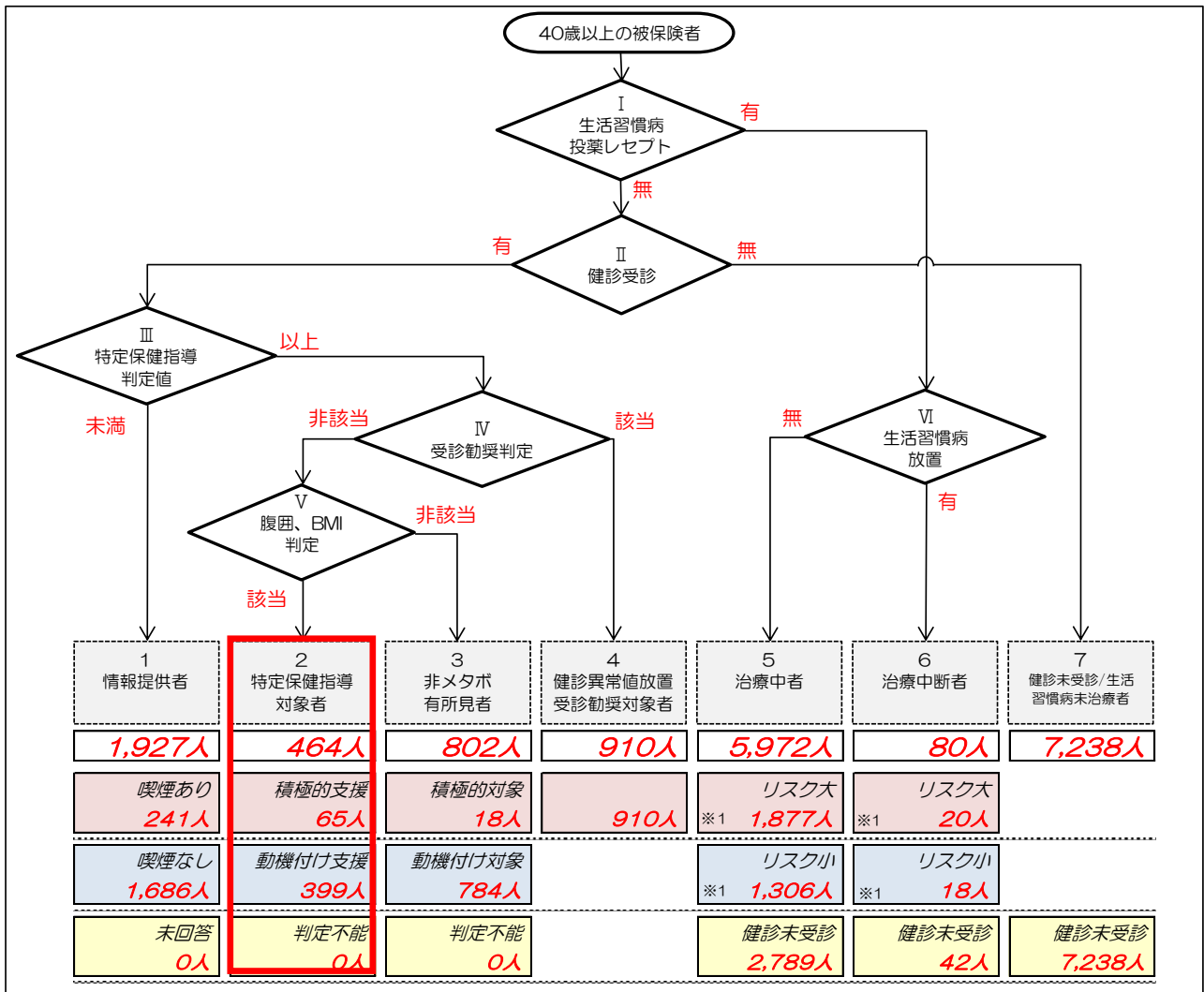
1. 特定保健指導事業

特定保健指導の対象者は、すでに生活習慣病での服薬治療があるものは除くため、被保険者個々の診療実態をレセプトにより見極める必要がある。ここでは健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行い、「指導対象者のグループ化」「対象者集団の特定」「指導実施方法」「成果の確認方法」を明確にする。

(1) 指導対象者のグループ化

健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行う。40歳以上の被保険者について、健診データの有無や異常値の有無、生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)にかかわるレセプトの有無等を判定し、7つのグループに分類する。左端の「1.情報提供者」から「6.治療中断者」まで順に健康状態が悪くなっており、「7.健診未受診/生活習慣病未治療者」は状態が不明である。また、各分類において、健診データ・レセプトデータから判断したステージ分けを行い、上下で示す。上部の方が下部より対策が必要な対象者である。

健診及びレセプトによる指導対象者群分析



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※1 健康診査時の検査値についてリスク判定を行い、リスクの“大”“小”を判定。

(2) 特定保健指導対象者集団の特定

日本人の生活習慣の変化や高齢者の増加等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加しており、生活習慣病を原因とする死亡は、全体の約3分の1にのぼると推計されている。生活習慣病は、患者本人がバランスの取れた食生活や適度な運動習慣を身に付けることにより予防可能な疾患である。

厚生労働省は、40歳以上の被保険者へメタボリックシンドロームの予防・解消に重点を置いた、生活習慣病予防のための特定健康診査・特定保健指導の実施を義務付けている。健診データ、レセプトデータを使用し分析を行うことで、特定保健指導の対象者集団を特定することが出来る。

前項の分析結果より、「2. 特定保健指導対象者」に該当するのは464人である。この内、積極的支援の対象者は65人、動機付け支援の対象者は399人である。

生活習慣病は、初期であれば生活改善により治癒が可能である。これら特定保健指導の対象者に効果的な指導を実施することで、生活習慣病への移行を防ぐことを目指す。

保健指導対象者の特定と階層化

2 特定保健指導対象者	リスク判定 ※該当に●				対象者	
	① 血糖	② 脂質	③ 血圧	④ 喫煙	464人	
積極的支援レベル	●●●●	1人	65人	14%		
	●●●	3人				
	●●●	2人				
	●●●●	11人				
	●●●●	10人				
	●●●	5人				
	●●●	9人				
	●●●	6人				
	●●●●	4人				
	●●●●	9人				
動機付け支援レベル	●●●●	7人	399人	86%		
	●●●●	20人				
	●●●●	14人				
	●●●●	5人				
	●●●●	3人				
	●●●●	3人				
	●●●●	86人				
	●●●●	48人				
	●●●●	120人				
	65歳～（積極的支援レベル）	- - - -			93人	
判定不能	- - - -	0人	0人	0%		

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

リスク判定条件

①血糖	a 空腹時血糖 b HbA1c	100mg/dl以上 または 5.6%以上 (NGSP) ※
②脂質	a 中性脂肪 b HDL	150mg/dl以上 または 40mg/dl未満
③血圧	a 収縮期 b 拡張期	130mmHg以上 または 85mmHg以上
④喫煙	喫煙あり	

※血糖・・・空腹時血糖とHbA1cの両方を測定している場合は、空腹時血糖の結果を優先。

(3) 指導実施方法

指導対象者集団の特定をした後は、その対象者に対して適切な指導を行う必要がある。特定保健指導では厚生労働省のガイドラインに沿った指導を行う。

(4) 成果の確認方法

特定保健指導の実施状況と実施率を定期的に確認する。また、指導実施前と実施後で、問診項目の回答状況や健康診査検査値を比較し、生活習慣の改善度を確認する。

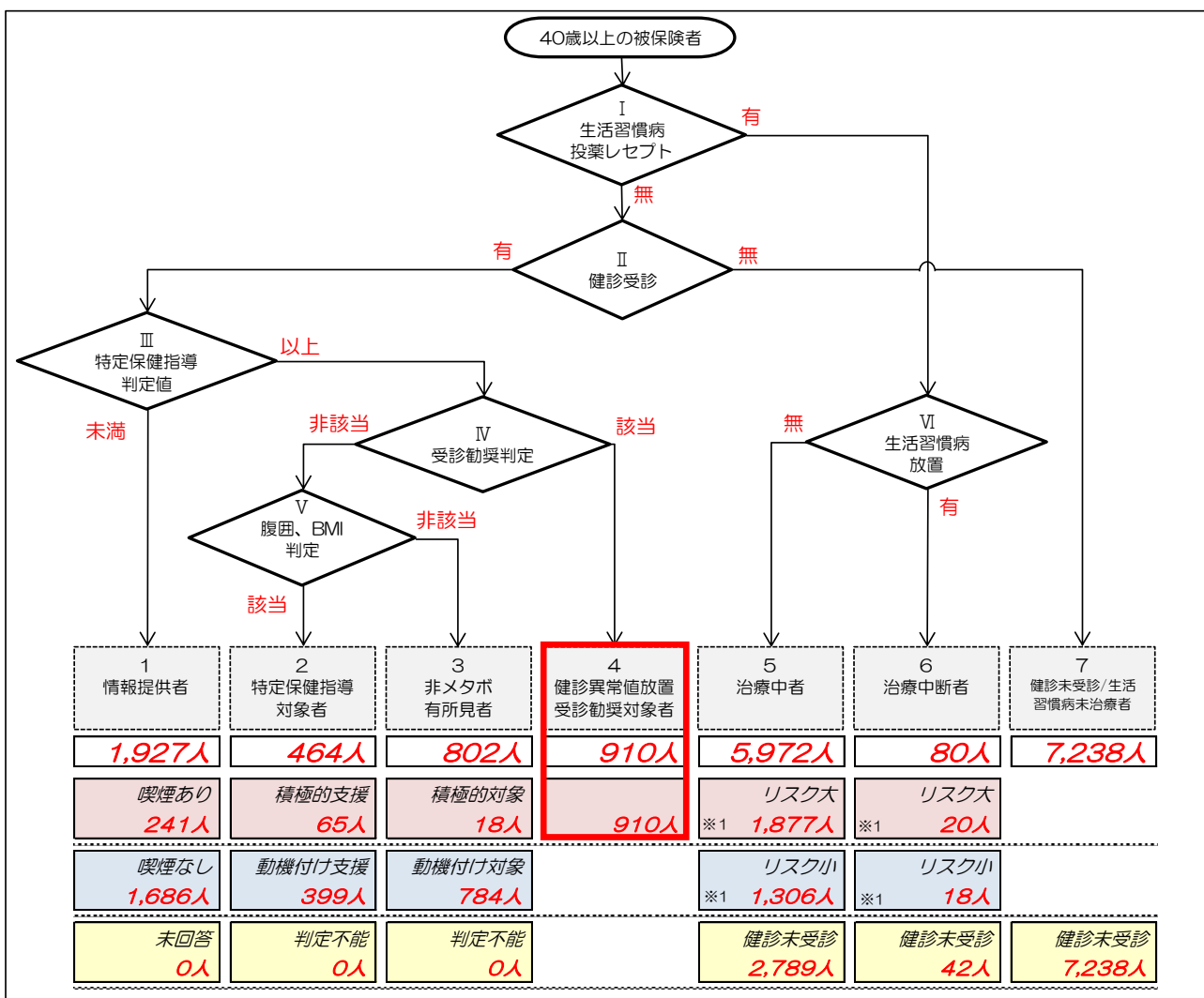
2. 健診異常値放置者受診勧奨事業

健康診査では、異常値があった場合医療機関での精密検査を勧めている。しかし、異常値があるにもかかわらず、医療機関への受診をしていない者が存在する。これらの対象者をレセプトにより見極める。ここでは健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行い、「受診勧奨対象者のグループ化」「対象者集団の特定」「受診勧奨実施方法」「成果の確認方法」を明確にする。

(1) 受診勧奨対象者のグループ化

健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行う。40歳以上の被保険者について、健診データの有無や異常値の有無、生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)にかかわるレセプトの有無等を判定し、7つのグループに分類する。

健診及びレセプトによる指導対象者群分析



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※1 健康診査時の検査値についてリスク判定を行い、リスクの“大”“小”を判定。

(2) 健診異常値放置者集団の特定

前項の分析結果より、「4.健診異常値放置受診勧奨対象者」に該当する910人が健診異常値放置受診勧奨対象者となる。

I.条件設定による指導対象者の特定	
<ul style="list-style-type: none"> 健診異常値放置者 …厚生労働省受診勧奨判定値以上の検査数値のある人で、健診受診後、4カ月以上医療機関へ受診していない人を対象とする 	
条件設定により対象となった候補者数	910 人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。
 ※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

次に指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。「癌患者」「難病患者」に関しては、すでにこれらの疾患について医療機関での治療を受けており、健診異常が発生している状態についても認知していると考えられるためである。また指導が困難な可能性がある患者、事業の効果を測定できない患者についても除外する。

II.除外設定		合計人数 (実人数)
除外条件	癌、難病等	263 人
↓		
除外患者を除いた候補者数		647 人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

次に、残る対象者 647 人のうち、通知することで効果が高い対象者を特定する。これは費用対効果を重視し、「優先順位」を決めるためである。健診異常値放置受診勧奨対象者の判定は、厚生労働省の定める受診勧奨判定値(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)を用いた結果、異常が認められ、かつ生活習慣病に対するレセプトが発生していない対象者を特定する。ここでは健康リスク指数が高い患者を優先とし、喫煙の有無により優先順位を判定した。

これら対象者はすべてが受診勧奨対象者ではあるが、通知件数の制約により優先順位を設定する必要がある場合、候補者 A より順に対象者を選択する。

Ⅲ.優先順位			
↑ 高 効果 ↓ 低	生活習慣病リスク大 健康リスク指数 (17~24)	候補者A 1人	候補者B 3人
	生活習慣病リスク中 健康リスク指数 (9~16)	候補者C 41人	候補者D 213人
	生活習慣病リスク小 健康リスク指数 (0~8)	候補者E 66人	候補者F 323人
		喫煙	非喫煙
←良 効率 悪→			
効果が高く効率の良い候補者A~候補者Fの人数			647人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。
 ※健診データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

(3) 受診勧奨実施方法

データ分析会社への業者委託を前提とした、他保険者での実施例をひとつの方法として説明する。業者委託のメリットは、準備と人的資源を軽減できること、すでに実績を有しており一定の効果が実証されていること等である。

医療機関への受診勧奨者に対する受診勧奨の作業実施フローは以下の通りである。

保険者は健診データ・レセプトデータをデータ分析会社へ提供し、データ分析会社は様々な観点から階層化を行い、高い効果を見込むことのできる対象者を特定する。これら対象者に対し、医療機関への受診を促す通知を行う。実施後、これらの効果を測定する。

(4) 成果の確認方法

受診勧奨通知送付後のレセプトデータを確認し、医療機関受診の有無を確認する。

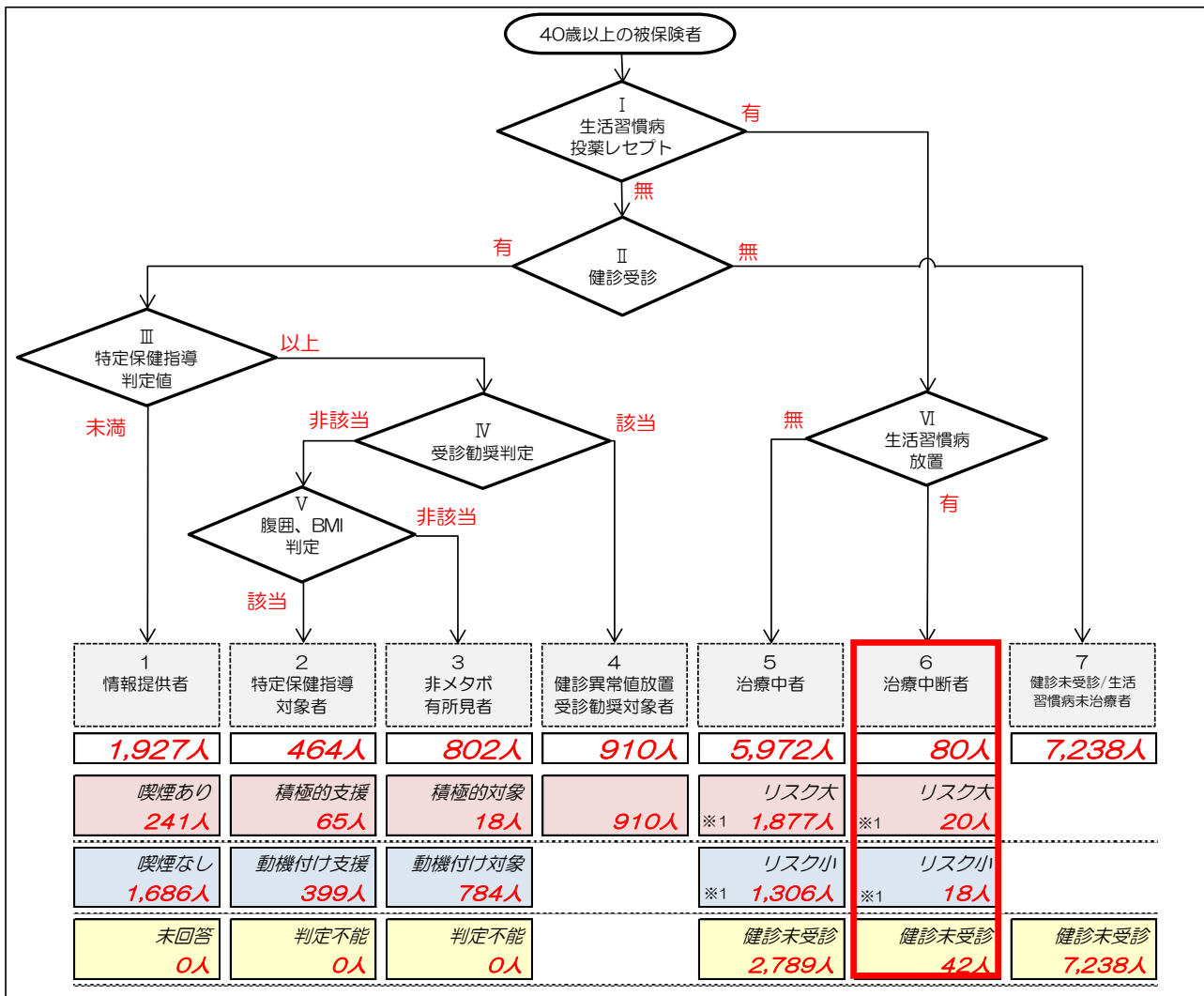
3. 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

生活習慣病は一度発症すると治癒することは少ないため病状の悪化の防止が重要となる。そのためには定期的な診療が必要であり、継続的な服薬が求められる。しかし、生活習慣病となった患者の中には服薬を適切に行わないケース、定期的な診療を自己の判断により止めてしまうケースがある。その結果、生活習慣病が進行し、脳卒中、心筋梗塞などの重篤な疾病を引き起こしてしまう可能性がある。ここでは健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行い、「受診勧奨対象者のグループ化」「対象者集団の特定」「受診勧奨実施方法」「成果の確認方法」を明確にする。

(1) 受診勧奨対象者のグループ化

健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行う。40歳以上の被保険者について、健診データの有無や異常値の有無、生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)にかかわるレセプトの有無等を判定し、7つのグループに分類する。

健診及びレセプトによる指導対象者群分析



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※1 健康診査時の検査値についてリスク判定を行い、リスクの“大”“小”を判定。

(2) 生活習慣病治療中断者集団の特定

前項の分析結果より、「6.治療中断者」に該当する 80 人のうち、健診データの検査値に異常が見られない 18 人を除いた 62 人が対象となる。かつて生活習慣病で治療を行っていたにもかかわらず、現在医療機関への受診を行っていないため、将来、生活習慣病が重症化する恐れが強い。

I. 条件設定による指導対象者の特定

- 生活習慣病治療中断者 …かつて、生活習慣病で定期受診をしていたが、その後、定期受診を中断した患者（リスク小をのぞく）

条件設定により候補者となった患者数	62 人
-------------------	------

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。
 ※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

次に指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。「癌患者」「難病患者」に関しては、すでにこれらの疾患について医療機関での治療を受けており、生活習慣病の治療を意図的に中止している可能性も考えられる。合わせて指導が困難な可能性がある患者、事業の効果を測定できない患者について除外する。

II. 除外設定

		合計人数 (実人数)
除外条件	癌、難病等	25 人
除外患者を除き、候補者となった患者数		37 人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

次に残る対象者 37 人のうち、通知することで効果が高い対象者を特定する。これは費用対効果を重視し、「優先順位」を決めるためである。生活習慣病治療中断者の判定は、過去のレセプトデータから医療機関への受診頻度を確認し、その後、医療機関への受診頻度が、確認した受診頻度を下回っている患者を特定する。ここでは生活習慣の有病数が多い患者を優先とした。

Ⅲ.優先順位				
↑高 効果 ↓低	生活習慣病有病数 3つ	候補者A1 4人	候補者A2 2人	候補者A3 0人
	生活習慣病有病数 2つ	候補者B1 5人	候補者B2 4人	候補者B3 0人
	生活習慣病有病数 1つ	候補者C1 7人	候補者C2 6人	候補者C3 9人
		毎月受診	2~3カ月に1度受診	4カ月以上の定期受診
効果が高く効率の良い候補者A1~候補者C3の患者数				37人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

(3) 受診勧奨実施方法

ここでは、データ分析会社への業者委託を前提とした、他保険者での実施例をひとつの方法として説明する。業者委託のメリットは、準備と人的資源を軽減できること、すでに実績を有しており一定の効果が実証されていること等である。

医療機関への受診勧奨者に対する受診勧奨の作業実施フローは以下の通りである。

保険者は健診データ・レセプトデータをデータ分析会社へ提供し、データ分析会社は様々な観点から階層化を行い、高い効果を見込むことのできる対象者を特定する。これら対象者に対し、医療機関への受診を促す通知を行う。実施後、これらの効果を測定する。

(4) 成果の確認方法

受診勧奨通知送付後のレセプトデータを確認し、医療機関での生活習慣病に関連する受診の有無を確認する。

4. 糖尿病性腎症重症化予防事業

(1)人工透析患者の実態

人工透析患者の分析を行った。「透析」は傷病名ではないため、「透析」にあたる診療行為が行われている患者を特定し、集計した。

対象レセプト期間内で「透析」に関する診療行為が行われている患者数

透析療法の種類	透析患者数 (人)
血液透析のみ	104
腹膜透析のみ	1
血液透析及び腹膜透析	2
透析患者合計	107

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※対象診療年月内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

次に人工透析に至った起因を、レセプトに記載されている傷病名から判定した。但し、レセプトに「腎不全」や「慢性腎不全」のみの記載しかない場合は、起因は不明となる。

人工透析患者 107 人のうち、人工透析に至った起因が判定できた患者は 79 人である。そのうち、生活習慣を起因とする疾病から人工透析に至ったと考えられる患者は 72 人 (91.1%) である。

透析患者の起因

透析に至った起因		透析患者数 (人)	割合 ※ (%)	生活習慣を 起因とする疾病	食事療法等指導することで 重症化を遅延できる 可能性が高い疾病
①	糖尿病性腎症 I型糖尿病	0	0.0%	-	-
②	糖尿病性腎症 II型糖尿病	66	83.5%	●	●
③	糸球体腎炎 IgA腎症	1	1.3%	-	-
④	糸球体腎炎 その他	5	6.3%	-	●
⑤	腎硬化症 本態性高血圧	6	7.6%	●	●
⑥	腎硬化症 その他	1	1.3%	-	-
⑦	痛風腎	0	0.0%	●	●
⑧	不明 ※	28		-	-
透析患者合計		107			

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※対象診療年月内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

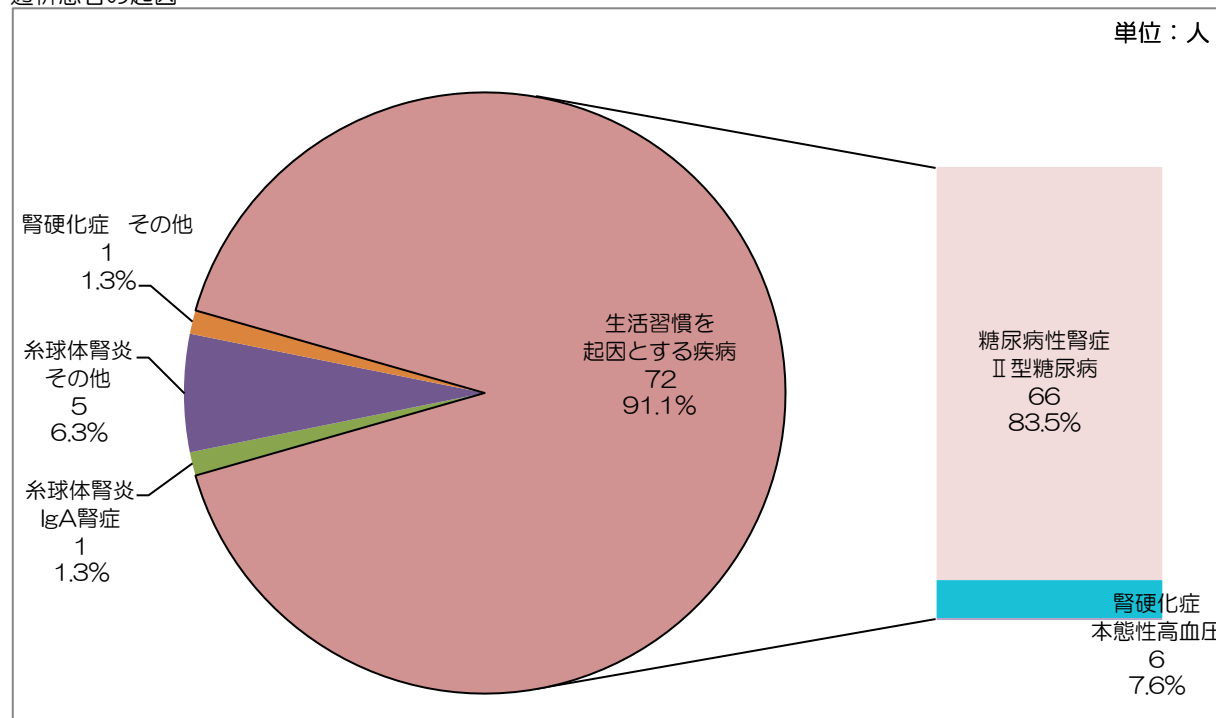
※割合…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

※⑧不明…①～⑦の傷病名組み合わせに該当せず、起因が特定できない患者。

⑧不明28人のうち高血圧症が確認できる患者は18人、高血圧性心疾患が確認できる患者は1人、痛風が確認できる患者は0人。

高血圧症、高血圧性心疾患、痛風のいずれも確認できない患者は10人。複数の疾病を持つ患者がいるため、合計人数は一致しない。

透析患者の起因



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。
 ※対象診療年月内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

次に、人工透析患者 107 人を対象に、以下の通り医療費を分析した。平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月診療分の 12 カ月分での患者一人当たりの医療費平均は 587 万円程度、このうち透析関連の医療費が 495 万円程度、透析関連以外の医療費が 92 万円程度である。

透析患者の医療費

透析患者の起因	透析患者数 (人)	割合 (%)	医療費 (円)			医療費 (円) 【一人当たり】			医療費 (円) 【一人当たりひと月当たり】		
			透析関連	透析関連以外	合計	透析関連	透析関連以外	合計	透析関連	透析関連以外	合計
① 糖尿病性腎症 I型糖尿病	0	0.0%	0	0	0	-	-	-	-	-	-
② 糖尿病性腎症 II型糖尿病	66	61.7%	330,538,480	62,976,760	393,515,240	5,008,159	954,193	5,962,352	417,347	79,516	496,863
③ 系球体腎炎 lgA腎症	1	0.9%	4,392,130	521,960	4,914,090	4,392,130	521,960	4,914,090	366,011	43,497	409,508
④ 系球体腎炎 その他	5	4.7%	21,417,440	6,570,520	27,987,960	4,283,488	1,314,104	5,597,592	356,957	109,509	466,466
⑤ 腎硬化症 本態性高血圧	6	5.6%	24,091,180	3,972,750	28,063,930	4,015,197	662,125	4,677,322	334,600	55,177	389,777
⑥ 腎硬化症 その他	1	0.9%	4,480,410	254,570	4,734,980	4,480,410	254,570	4,734,980	373,368	21,214	394,582
⑦ 痛風腎	0	0.0%	0	0	0	-	-	-	-	-	-
⑧ 不明 ※	28	26.2%	144,234,820	24,534,770	168,769,590	5,151,244	876,242	6,027,485	429,270	73,020	502,290
透析患者全体	107	100.0%	529,154,460	98,831,330	627,985,790	4,945,369	923,657	5,869,026	412,114	76,971	489,086

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。
 ※対象診療年月内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。
 ※⑧不明…①～⑦の傷病名組み合わせに該当せず、起因が特定できない患者。

生活習慣を起因とする糖尿病患者に対し、腎症の悪化を遅延させるため、通知や保健指導により、医療機関への定期的な受診や生活習慣の改善を目指す。

(2) 対象者集団の特定

「プログラム対象者の全体像」「除外設定」「通院状況」「重症度による分類」の4段階を経て分析し、適切な対象者集団を特定する。

その結果、プログラム対象者全体の1,579人中246人の適切な指導対象者を特定した。厚生労働省が平成28年4月に策定した「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」のプログラム対象者の全体像を以下に示す。

I. プログラム対象者の全体像	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2型糖尿病であること：aからcまでのいずれかであること <ul style="list-style-type: none"> a. 空腹時血糖 126mg/dl (随時血糖 200mg/dl) 以上 又は HbA1c 6.5% 以上 b. 糖尿病治療中 c. 過去に糖尿病薬使用歴又は糖尿治療歴あり 	
条件設定により候補者となった患者数	1,579 人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

次に指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。生活習慣を起因としていない糖尿病（1型糖尿病）患者や指導対象として適切でない患者（透析患者、癌患者、難病患者等）、すでに医療機関で適切な指導を受けている患者等が868人存在する。

II. 除外設定		除外理由別 人数	合計人数 (実人数)
除外①	1型糖尿病	117 人	868 人
除外②	人工透析患者	32 人	
除外③	eGFR 15(mL/分/1.73m ²)未満	4 人	
除外④	74歳以上患者	146 人	
除外⑤	癌、難病等 ※	750 人	
除外⑥	透析予防指導実施者	10 人	
除外⑦	腎移植実施者	0 人	
除外患者を除き、候補者となった患者数		711 人	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※癌、難病等・・・疑い病名を含む。

次に「通院状況」について以下に示す。医療機関へ通院していない患者は 129 人存在し、この対象者は医療機関へ通院することが最優先である。通院中の患者は 582 人存在し、この患者層が保健指導対象者として適切となる。

Ⅲ. 通院状況

- ・ 糖尿病で医療機関へ通院し、治療していること

通院中の患者数	582 人
---------	-------

【参考】通院していない患者数 = 医療機関への受診勧奨または治療状況の確認が必要な対象者

医療機関受診勧奨対象者	129 人
-------------	-------

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

次に個人毎の状態を見極め、eGFR や尿蛋白などの健診の結果値やレセプトに記載されている病名をもとに重症度による分類を行った。

そのうち、比較的保健指導の効果が高いと考えられる患者数は 246 人となった。

Ⅳ. 重症度による分類

	重症度	【参考】想定する糖尿病性腎症病期	合計人数 (実人数)
↑ 高 重症度 低 ↓	1 重症度① ・ eGFR 15以上～30未満 ・ 腎不全または糖尿病性腎症4期	4期 (腎不全期～透析療法期)	10 人
	2 重症度② ・ eGFR 30以上～45未満または尿蛋白(+)以上 ・ 糖尿病性腎症、糖尿病性腎症第2期、3期	2～3期 (早期腎症期～顕性腎症期)	188 人
	3 重症度③ ・ eGFR 45以上～60未満 ・ 糖尿病合併症あり(腎症なし)または糖尿病性腎症第1期	1期 (腎症前期)	58 人
	4 重症度④ ・ eGFR 60以上～90未満 ・ 合併症なし(糖尿病のみ)		326 人
	5. その他	-	0 人

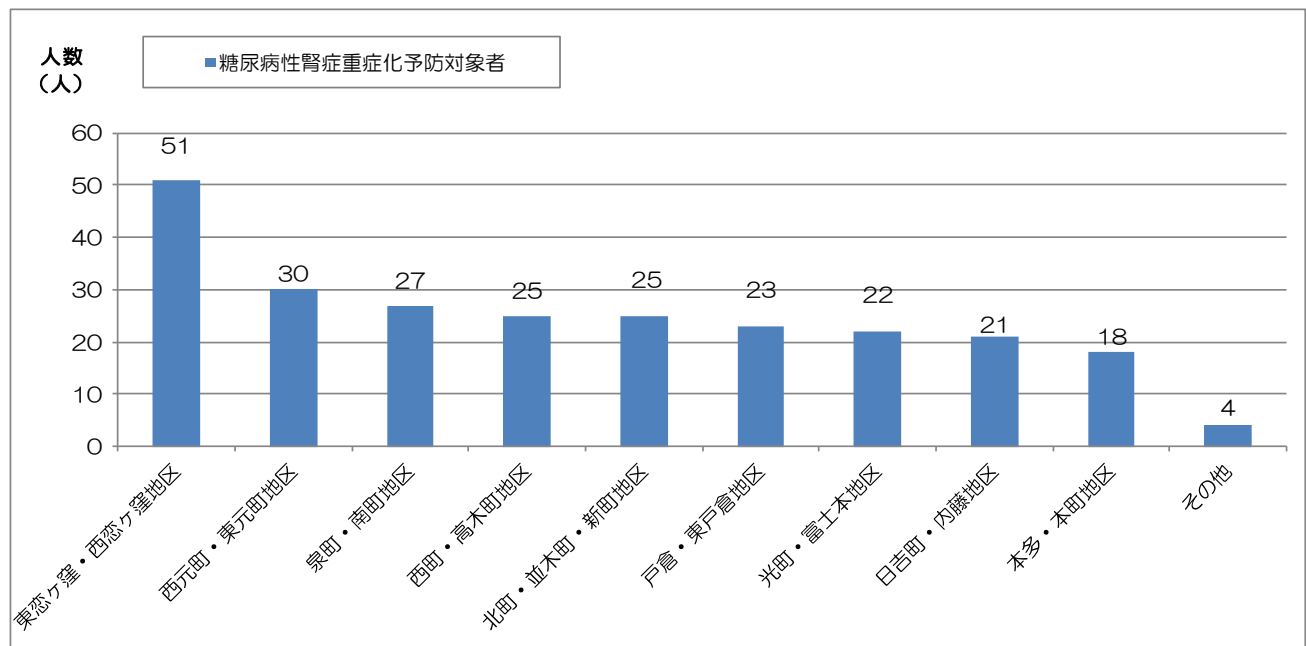
保健指導効果の高い患者数(重症度②+③)	246 人
----------------------	-------

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

指導の優先順位が高い患者 246 人を地区別に示す。

糖尿病性腎症重症化予防対象者の地区分布



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

(3) 適切な指導実施方法の確立

ここでは、データ分析会社及び保健指導実施会社への業者委託を前提とした、他保険者での実施例をひとつの方法として説明する。業者委託のメリットは、準備と人的資源を軽減できること、すでに実績を有しており一定の効果が実証されていること等である。

以下に示すのは、指導実施方法のフローである。

まず、保険者はレセプトデータや健診データ等、分析に必要なデータをデータ分析会社に提供する。データ分析会社は受領したデータから糖尿病性腎症重症化予防に適切な指導対象者を特定する。その後、データ分析会社は、保健指導実施会社へ指導を委託する。保健指導実施会社の保健師・看護師・管理栄養士は、対象者に対し、同意の取得を行い、面談・電話にて指導を行う。保健指導実施会社は指導結果をデータ分析会社に提出し、データ分析会社はこれらデータとレセプト、健診データ等を使用し分析を行う。分析結果を保険者へ報告する。

(4) 成果の確認方法

次に保健指導事業の成果の確認方法について述べる。ここでは、前項に引き続き、データ分析会社及び保健指導実施会社への業者委託を前提とした、実施例を説明する。事業の評価は以下の通り、客観的な検査値の推移、対象者本人の評価、指導を行った保健師・看護師・管理栄養士の指導記録により行う。

成果の確認方法

	評価基準	方法	詳細	頻度
①	検査値の推移	対象者から提供される検査値を記録し、数値が維持・改善されているかを確認する。	項目は「収縮期血圧、拡張期血圧、血清クレアチニン、eGFR、HbA1c、空腹時血糖」	3カ月に1回記録 (対象者に提供してもらうので持参が無い場合は記録できない)
②	対象者本人の評価	アンケートによる対象者本人の評価を集計する。	アンケート項目 ・自己管理に関するもの ・QOL(生活の質)に関するもの	3カ月に1回実施
③	保健師・看護師・管理栄養士の指導記録	指導時に生活習慣をヒアリングする。食事・運動に関する問題点を指導、及び目標を設定する。	対象者の状態に合った指導を行う。	3カ月に1回報告

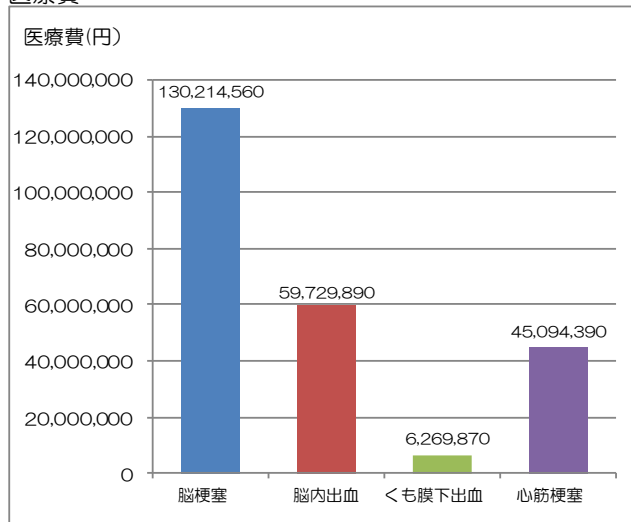
5. 脳梗塞の発症予防・再発予防事業

(1)脳卒中・心筋梗塞の疾病別医療費および患者数

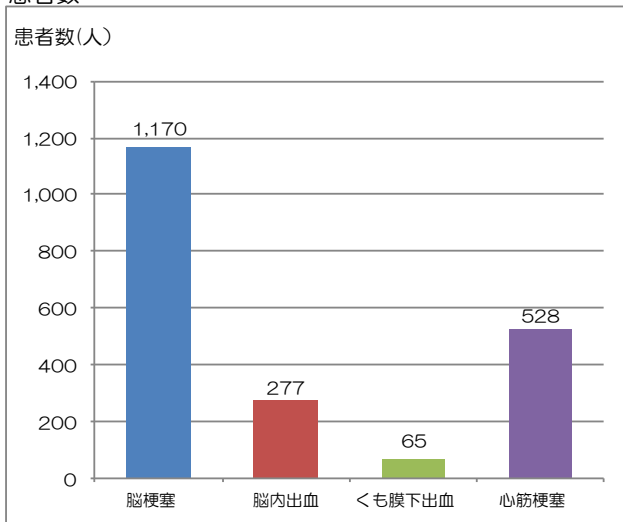
厚生労働省「平成29年人口動態統計月報年計」において死亡率の高い疾病第2位の心疾患、第3位の脳血管疾患に関して分析を行う。脳卒中においては後遺症が残る恐れがあり、厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」において要介護者となった主な原因の第2位となっている。

脳卒中・心筋梗塞における疾病毎の医療費、患者数を集計する。生活習慣病から重症化した疾患のなかでは、脳梗塞の患者数が多く、特に対策が必要な疾病であると考えられる。また、脳卒中・心筋梗塞においては再発率が高く、治療完了後の生活習慣の改善が必要となる。

医療費



患者数



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※対象診療年月内に「脳卒中」もしくは「心筋梗塞」に関する診療行為がある患者を対象に集計。

※患者数…一人の患者に複数の傷病名が確認できるため、合計は一致しない。

疾病分類	医療費(円)	患者数 ※ (人)	一人当たり医療費(円)
脳梗塞	130,214,560	1,170	111,294
脳内出血	59,729,890	277	215,631
くも膜下出血	6,269,870	65	96,460
心筋梗塞	45,094,390	528	85,406

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※対象診療年月内に「脳卒中」もしくは「心筋梗塞」に関する診療行為がある患者を対象に集計。

※患者数…一人の患者に複数の傷病名が確認できるため、合計は一致しない。

(2)脳梗塞の発症予防・再発予防対象者集団の特定

前項の分析結果より、患者数の多い脳梗塞は特に対策を行う必要のある疾病である。また、生活習慣病との関連性が強いと考えられるため、治療完了後も生活習慣に改善がみられない場合、再発する可能性が高い。再発を防ぐために適切な指導を行う必要がある。

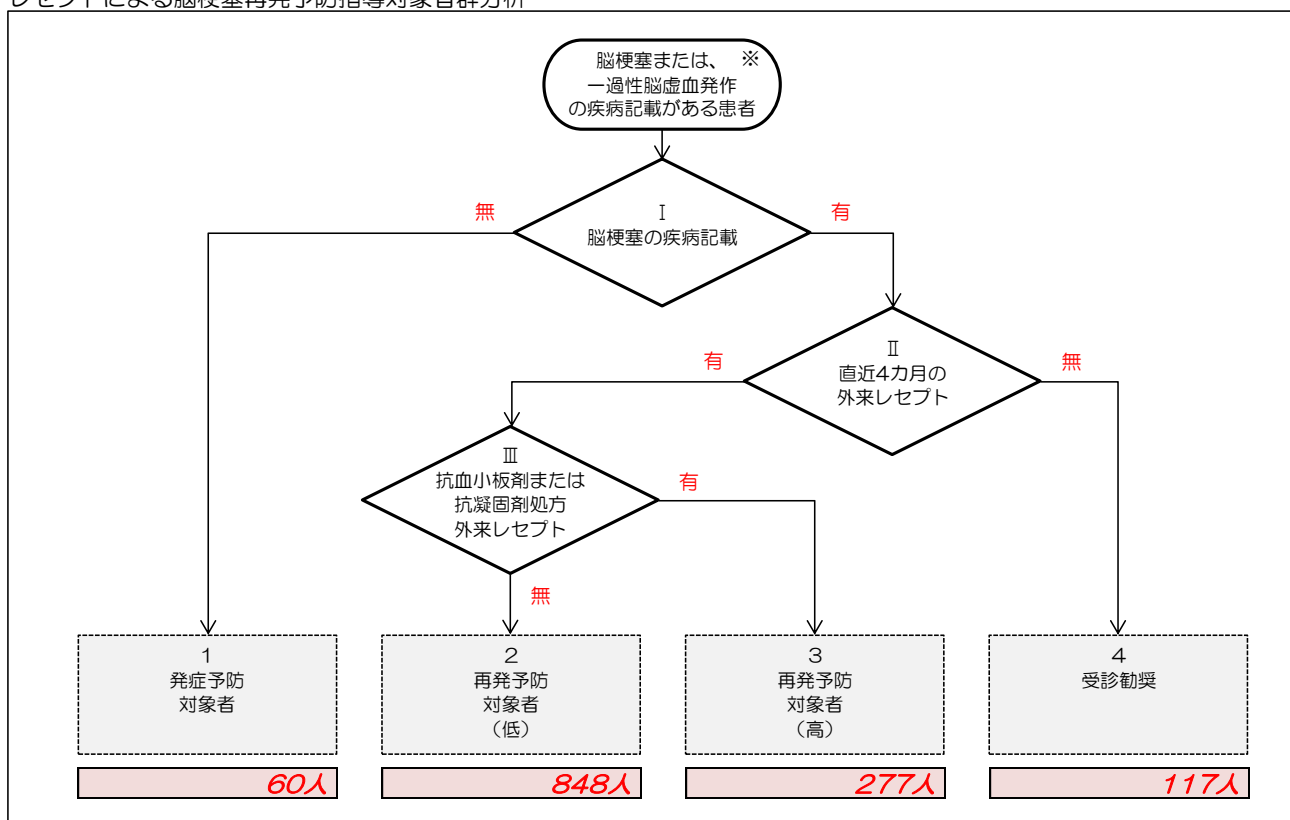
ここでは、レセプトデータより、過去に脳梗塞または一過性脳虚血発作を発症した患者に対し、疾病・処方医薬品・通院傾向を把握し、発症と再発を予防するための対象者分析を行う。

一過性脳虚血発作を発症した患者は、脳梗塞の発症リスクが高いと考えられるため、発症予防の対象者として分類する。(1.発症予防対象者)

脳梗塞の疾病が確認される患者については、直近4カ月における外来レセプトの有無を確認する。外来レセプトが有る場合、病院への受診は行われているため、再発予防の対象者とする。(2.3.再発予防対象者) その際「抗血小板剤または抗凝固剤」処方の有無により、優先度を設定する。

外来レセプトが無い場合、定期的な受診を促す。(4.受診勧奨)

レセプトによる脳梗塞再発予防指導対象者群分析



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※脳梗塞または、一過性脳虚血発作の疾病記載がある患者…入院中の恐れがあるため、直近4カ月の脳梗塞の入院レセプトがある患者は除く。

(3) 適切な指導実施方法の確立

脳梗塞は生活習慣病に関連した疾病であるため、生活習慣を改善する指導を行うことで、再発のリスクを減少させることが出来ると考えられる。

ここでは、データ分析会社及び保健指導実施会社への業者委託を前提とした実施例をひとつの方法として説明する。業者委託のメリットは、準備と人的資源を軽減できること、すでに実績を有しており一定の効果が実証されていること等である。

以下に示すのは、指導実施方法のフローである。

まず、保険者はレセプトデータや健診データ等、分析に必要なデータをデータ分析会社に提供する。データ分析会社は受領したデータから脳梗塞発症予防・再発予防に適切な指導対象者を特定する。その後、データ分析会社は、保健指導実施会社へ指導を委託する。保健指導実施会社の保健師・看護師・管理栄養士は、対象者に対し、同意の取得を行い、面談・電話にて指導を行う。保健指導実施会社は指導結果をデータ分析会社に提出し、データ分析会社はこれらデータとレセプトデータ、健診データ等を使用し分析を行う。分析結果を保険者へ報告する。

(4) 成果の確認方法

次に保健指導成果の確認方法について述べる。ここでは、前項に引き続き、データ分析会社及び保健指導実施会社への業者委託を前提とした実施例を説明する。事業の評価は以下の通り、客観的な検査値の推移、対象者本人の評価、指導を行った保健師・看護師・管理栄養士の指導記録により行う。

成果の確認方法

	評価基準	方法	詳細	頻度
①	検査値の推移	対象者から提供される検査値を記録し、数値が維持・改善されているかを確認する。	項目は「収縮期血圧、拡張期血圧、HbA1c、空腹時血糖、HDL、LDL」	3カ月に1回記録 (対象者に提供してもらうので持参が無い場合は記録できない)
②	対象者本人の評価	アンケートによる対象者本人の評価を集計する。	アンケート項目 ・自己管理に関するもの ・QOL(生活の質)に関するもの	3カ月に1回実施
③	保健師・看護師・管理栄養士の指導記録	指導時に生活習慣をヒアリングする。食事・運動に関する問題点を指導、及び目標を設定する。	対象者の状態に合った指導を行う。	3カ月に1回報告

6. メンタル疾患の発症予防事業

健康寿命の延伸を実現するために、身体と健康と共に重要とされるのが、メンタル疾患を予防しこころの健康を維持することである。厚生労働省は健康日本21（第2次）において、「社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する目標」を定め、自殺者の減少や、メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の増加を目指している。

メンタル疾患として代表的な、うつ病を含む気分障害の患者は、厚生労働省の患者調査において近年急速に増加していることが指摘されている。また、うつ病やうつ状態となると、喫煙率が高くなる・肥満になる・服薬をしなくなるなど健康的な生活習慣が妨げられる傾向があり、その結果、脳卒中・心筋梗塞などの予後が悪化することが明らかとなっている。※

ここでは、疾病分類の中分類における「O504 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」及び「O505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」（以下、「神経症、ストレス関連等」と言う）、うつ病と関係性が高い「睡眠障害」、「アルコール使用障害」を“メンタル疾患”とし、分析する。

※出典:「健康日本21（第2次）の推進に関する参考資料」厚生労働省 平成24年

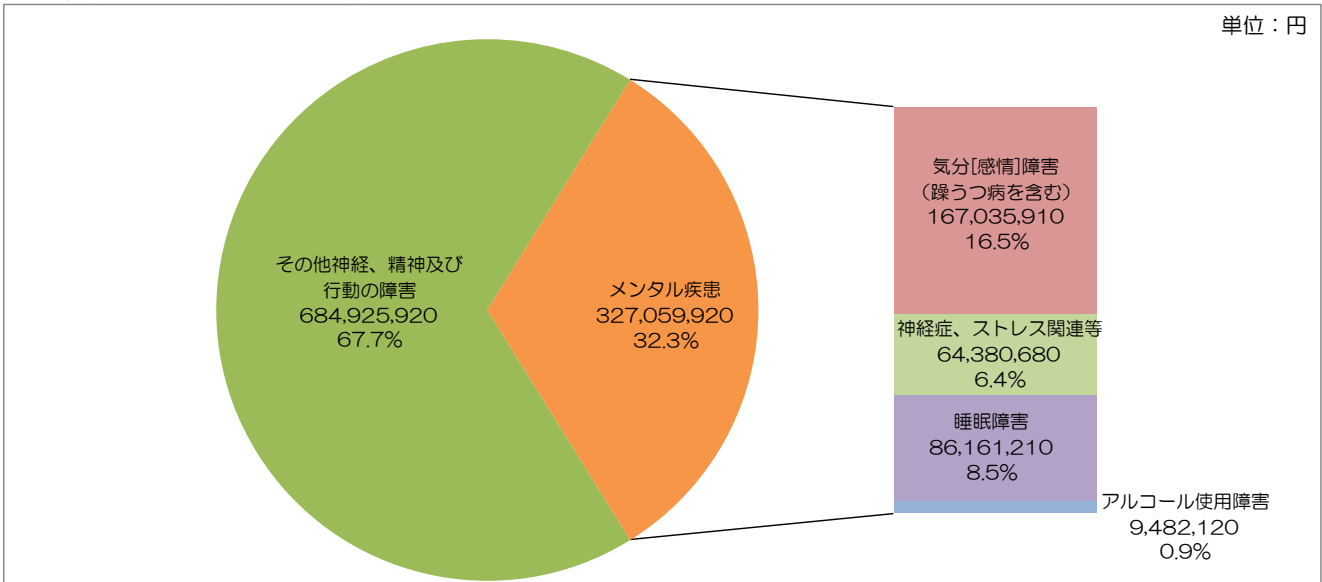
(1) 医療費全体におけるメンタル疾患の割合

大分類による疾病別医療費をみると、医療費全体における「V. 精神及び行動の障害」「VI. 神経系の疾患」の割合は14.4%であった。このうち“メンタル疾患”の割合を集計すると32.3%であった。※

「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」が多くを占めており、対策が必要な疾病であると考えられる。

※「V. 精神及び行動の障害」分類には認知症、統合失調症、知的障害等が含まれ、「VI. 神経系の疾患」分類にはパーキンソン病、アルツハイマー病、てんかん等含まれる疾病が多岐にわたる。

「V. 精神及び行動の障害」「VI. 神経系の疾患」のうち“メンタル疾患”の占める医療費割合・



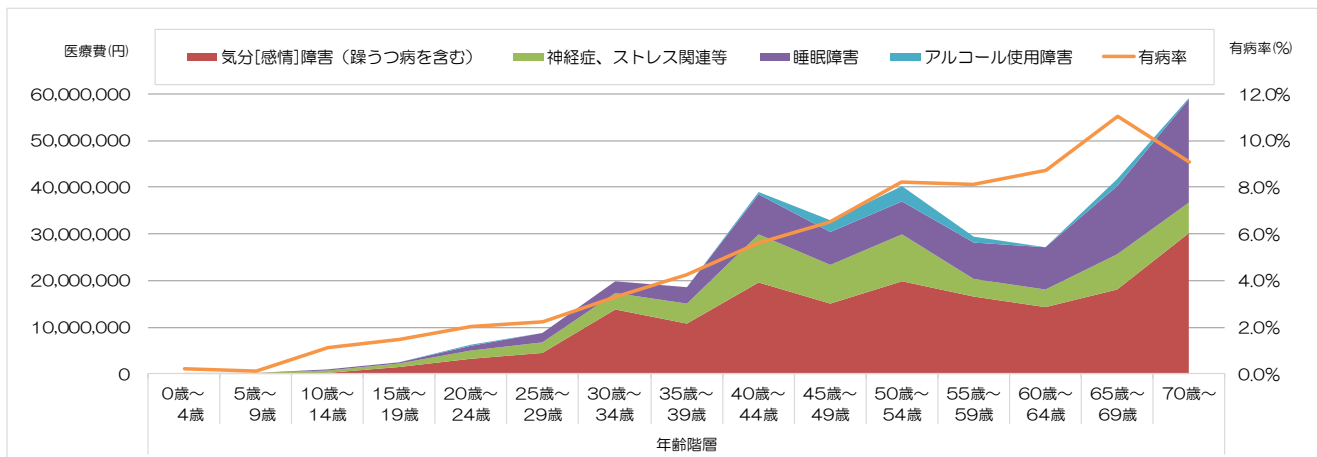
※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

対象診療年月に「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」もしくは「神経症、ストレス関連等」、「睡眠障害」、「アルコール使用障害」に関する診療行為がある患者を対象に集計。

(2) 年齢階層別の有病率と医療費

次に、年齢階層別のメンタル疾患有病率ならびに医療費を以下に示す。

年齢階層別メンタル疾患における疾病別医療費



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

対象診療年月に「気分[感情]障害(躁うつ病を含む)」もしくは「神経症、ストレス関連等」、「睡眠障害」、「アルコール使用障害」に関する診療行為がある患者を対象に集計。

※有病率…対象診療年月に「気分[感情]障害(躁うつ病を含む)」もしくは「神経症、ストレス関連等」、「睡眠障害」、「アルコール使用障害」に関する投薬がある患者を被保険者数で除して算出。

メンタル患者の地区別内訳

順位	地区名	患者数(人)		合計(人)
		男性	女性	
1	泉町・南町地区	196	322	518
2	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区	216	300	516
3	西元町・東元町地区	167	286	453
4	本多・本町地区	153	266	419
5	日吉町・内藤地区	145	236	381
6	西町・高木町地区	140	240	380
7	戸倉・東戸倉地区	137	219	356
8	光町・富士本地区	108	197	305
9	北町・並木町・新町地区	112	171	283
10	その他	84	119	203
総計		1,458	2,356	3,814

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

(3) 適切な対策実施方法の確立

メンタル疾患において軽度な段階で早期発見、早期治療を行い、深刻な症状への進行を防ぐことが大切である。

早期発見するために、住民を対象としたうつ病、抑うつ状態に関する意識調査、メンタルヘルスの相談が行えるように健康相談の体制の充実をはかることが重要である。また、メンタルヘルスについて理解を深めるために、勉強会を開催する、うつ対策を進めている他都道府県、市町村へ視察するなどして、適切な対策方法を確立することが大切である。

7. 受診行動適正化指導事業

多受診（重複受診・頻回受診・重複服薬）は、医療費高額化の要因になっており、これらの患者を正しい受診行動に導く指導が必要である。ここでは「多受診患者数とその傾向」を把握し、「指導対象者集団の特定」「適切な指導実施方法の確立」「成果の確認方法」について明確にする。

(1) 多受診（重複受診・頻回受診・重複服薬）患者数とその傾向

ひと月に同系の疾病を理由に複数の医療機関に受診している「重複受診者」や、ひと月に同一の医療機関に一定回数以上受診している「頻回受診者」、ひと月に同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、処方日数が一定以上の「重複服薬者」について平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分のレセプトデータを用いて分析した。

以下の通り重複受診者数を集計した。ひと月平均25人程度の重複受診者が確認できる。12カ月間の延べ人数は296人、実人数は189人である。

重複受診者数

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
重複受診者数（人）※	25	21	28	16	26	23	26	27	24	23	21	36
12カ月間の延べ人数											296	
12カ月間の実人数											189	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※重複受診者数…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。

治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

重複受診の要因となる上位5疾病

順位	病名	分類	割合（％）
1	不眠症	神経系の疾患	58.0%
2	高血圧症	循環器系の疾患	4.3%
3	アレルギー性鼻炎	呼吸器系の疾患	4.2%
4	気管支喘息	呼吸器系の疾患	1.5%
5	急性気管支炎	呼吸器系の疾患	1.4%

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※重複受診者数…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。

治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

以下の通り頻回受診者数を集計した。ひと月平均 78 人程度の頻回受診者が確認できる。12 カ月間の延べ人数は 935 人、実人数は 347 人である。

頻回受診者数

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
頻回受診者数(人)※	72	68	89	79	62	71	77	84	89	74	75	95
12カ月間の延べ人数											935	
12カ月間の実人数											347	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※頻回受診者数…1カ月間に12回以上受診している患者を対象とする。

頻回受診の要因となる上位5疾病

順位	病名	分類	割合(%)
1	変形性膝関節症	筋骨格系及び結合組織の疾患	9.7%
2	骨粗鬆症	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.4%
3	慢性胃炎	消化器系の疾患	8.1%
4	腰部脊柱管狭窄症	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.3%
5	不眠症	神経系の疾患	6.2%

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※頻回受診者数…1カ月間に12回以上受診している患者を対象とする。

以下の通り重複服薬者数を集計した。ひと月平均 79 人程度の重複服薬者が確認できる。12 カ月間の延べ人数は 947 人、実人数は 463 人である。

重複服薬者数

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
重複服薬者数(人)※	23	64	65	69	86	85	88	93	92	82	87	113
12カ月間の延べ人数											947	
12カ月間の実人数											463	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※重複服薬者数…1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

重複服薬の要因となる上位5薬品

順位	薬品名	効能	割合(%)
1	マイスリー錠 10mg	催眠鎮静剤, 抗不安剤	13.2%
2	ソルビテム酒石酸塩錠 10mg 「サワイ」	催眠鎮静剤, 抗不安剤	6.0%
3	ソルビテム酒石酸塩錠 10mg 「明治」	催眠鎮静剤, 抗不安剤	4.6%
4	ソルビテム酒石酸塩錠 10mg 「トーワ」	催眠鎮静剤, 抗不安剤	4.4%
5	マイスリー錠 5mg	催眠鎮静剤, 抗不安剤	2.8%

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※重複服薬者数…1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

(2) 指導対象者集団の特定

前項の分析結果より、12カ月間で重複受診者は189人、頻回受診者は347人、重複服薬者は463人存在する。機械的に多受診患者を特定した場合、問題になるのは、その患者の多くに「必要な医療」の可能性のある患者も含まれることである。機械的に多受診患者を特定するのではなく、十分な分析の上、指導対象者を特定する必要がある。ここでは、平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分のレセプトデータを対象に、「条件設定による指導対象者の特定」「除外設定」「優先順位」の3段階を経て分析した。

平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分のレセプトデータを対象に、条件設定により算出した多受診患者の人数を以下に示す。

(※重複受診・頻回受診・重複服薬を併せ持つ患者がいるため前項の分析結果より患者数は減少する。)

I. 条件設定による指導対象者の特定

- ・ 重複受診患者 …1カ月間で同系の疾病を理由に**3医療機関以上**受診している患者
- ・ 頻回受診患者 …1カ月間で**同一医療機関に12回以上**受診している患者
- ・ 重複服薬者 …1カ月間で同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、**同系医薬品の日数合計が60日を超える**患者

条件設定により候補者となった患者数

962 人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

次に指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。必要な医療の可能性のある患者、また指導が困難な可能性がある患者、事業の効果を測定できない患者について除外する。

II. 除外設定

		合計人数 (実人数)
除外条件	癌、難病等 ※	664 人
除外患者を除き、候補者となった患者数		298 人

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

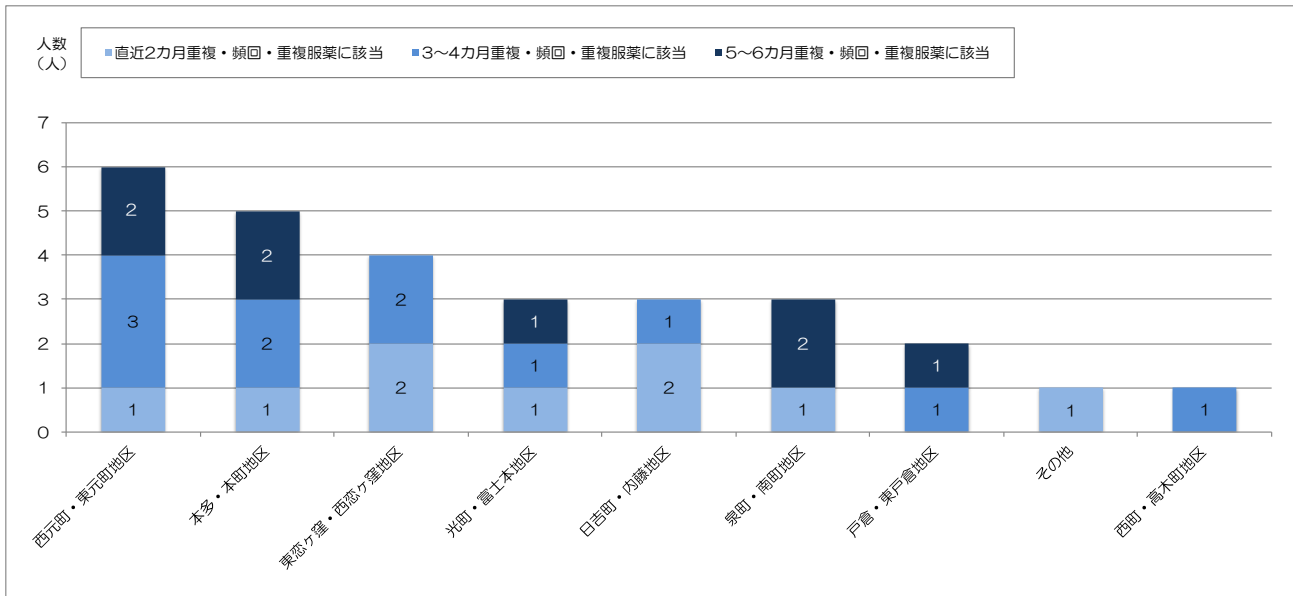
※癌、難病等・・・疑い病名を含む。

次に、残る対象者 298 人のうち、指導することでより効果が高く、より効率の良い対象者を特定する。これらは費用対効果を重視し、「優先順位」を決めるためである。効果については、6 カ月間のレセプトのうち 5～6 カ月重複受診・頻回受診・重複服薬に該当する患者を最優先とし、次に 3～4 カ月重複受診・頻回受診・重複服薬に該当する患者、次に 2 カ月重複受診・頻回受診・重複服薬に該当する患者を対象とした。効率については、指導のアポイントメントが取りやすい等の理由から 60 歳以上を最優先とし、次に 50 歳～59 歳を対象とした。以下の通り、効果が高く効率のよい候補者 A～候補者 F は 28 人となった。

Ⅲ.優先順位				
↑高 効果 ↓低	6カ月レセプトのうち 5～6カ月 重複・頻回・重複服薬に 該当する患者	候補者A 8人	候補者B 0人	優先度低 270人
	6カ月レセプトのうち 3～4カ月 重複・頻回・重複服薬に 該当する患者	候補者C 10人	候補者D 1人	
	6カ月レセプトのうち 2カ月 重複・頻回・重複服薬に 該当する患者 (ただし直近2カ月レセに該 当)	候補者E 7人	候補者F 2人	
	その他の 重複・頻回・重複服薬患者			
	60歳以上	50～59歳	50歳未満	
←良 効率 悪→				
効果が高く効率の良い候補者A～候補者Fの患者数			28人	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

効果が高く効率の良い候補者 A～候補者 F の患者数 28 人を地区別に示す。



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

以上の分析のように「条件設定による指導対象者の特定」「除外設定」「優先順位」の3段階を踏まえ、適切な指導対象者を特定し保健事業を実施することが効果的だと考える。

(3) 適切な指導実施方法の確立

ここでは、データ分析会社及び保健指導実施会社への業者委託を前提とした他保険者での実施例をひとつの方法として説明する。業者委託のメリットは、準備と人的資源を軽減できること、すでに実績を有しており一定の効果が実証されていること等である。

以下に示すのは、指導実施方法のフローである。

まず、保険者はレセプトデータや健診データ等、分析に必要なデータをデータ分析会社に提供する。データ分析会社は受領したデータから受診行動適正化指導に適切な指導対象者を特定する。その後、データ分析会社は、保健指導実施会社へ指導を委託する。保健指導実施会社の保健師・看護師・管理栄養士は、対象者に対し、同意の取得を行い、面談・電話にて指導を行う。保健指導実施会社は指導結果をデータ分析会社に提出し、データ分析会社はこれらのデータとレセプトデータ等を使用し分析を行う。分析結果を保険者へ報告する。

(4) 成果の確認方法

成果の確認方法については、保健指導の実施報告書と指導前後のレセプトにより削減効果額を算出する。

8. ジェネリック医薬品差額通知事業

(1) ジェネリック医薬品への切替ポテンシャル

先発医薬品からジェネリック医薬品への切り替えを患者に促し薬剤費の削減を図る。保健事業と比較するとジェネリック医薬品への切り替えで削減できる一人当たりの医療費は軽微である。しかし、ジェネリック医薬品への切り替えは複数の疾病に対して行うことができる。つまり多くの患者に対してアプローチできる利点がある。ここでは、平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分のレセプトを対象に、金額・数量・患者数においてジェネリック医薬品切替ポテンシャルを分析した。

薬剤費の内訳を以下に示す。薬剤費総額 19 億 9,982 万円 (A) のうち、先発品薬剤費は 17 億 3,504 万円 (B) で 86.8% を占め、このうちジェネリック医薬品が存在する金額範囲は 3 億 6,953 万円 (C) となり、18.5% を占める。このうち削減可能額は 1 億 3,774 万円 (E) となる。

ジェネリック医薬品への切替ポテンシャル (金額ベース) 図表

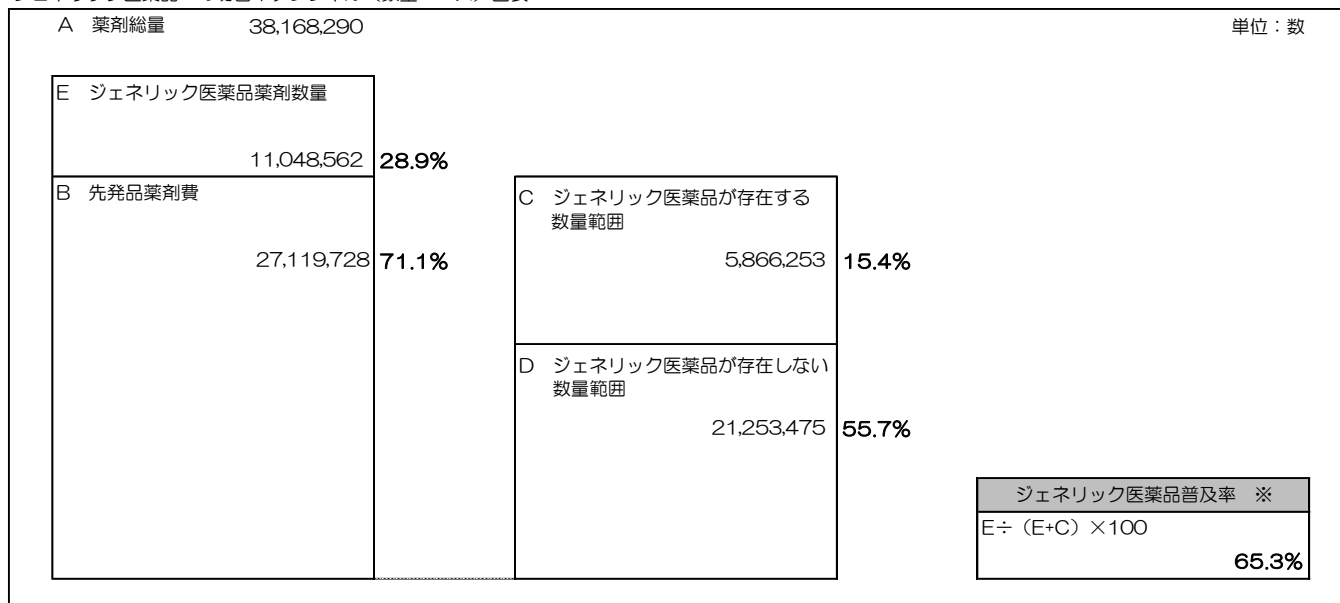
A 薬剤費総額		1,999,816				単位：千円	
F	ジェネリック医薬品薬剤費	264,780	13.2%				
B	先発品薬剤費	1,735,036	86.8%	C	ジェネリック医薬品が存在する金額範囲	369,526	18.5%
				D	ジェネリック医薬品が存在しない金額範囲	1,365,510	68.3%
						ジェネリック医薬品薬剤費	
						E	削減可能額 ※
						137,740	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※削減可能額…ジェネリック医薬品が存在する先発医薬品のうち、後発品へ切り替える事により削減可能な金額。

次に、薬剤総量の内訳を以下に示す。薬剤総量 3,817 万 (A) のうち、先発品薬剤数量は 2,712 万 (B) で 71.1% を占め、このうちジェネリック医薬品が存在する数量は 587 万 (C) となり、15.4% を占める。現在のジェネリック医薬品普及率 (数量ベース) は、厚生労働省の指標で 65.3% である。

ジェネリック医薬品への切替ポテンシャル（数量ベース）図表

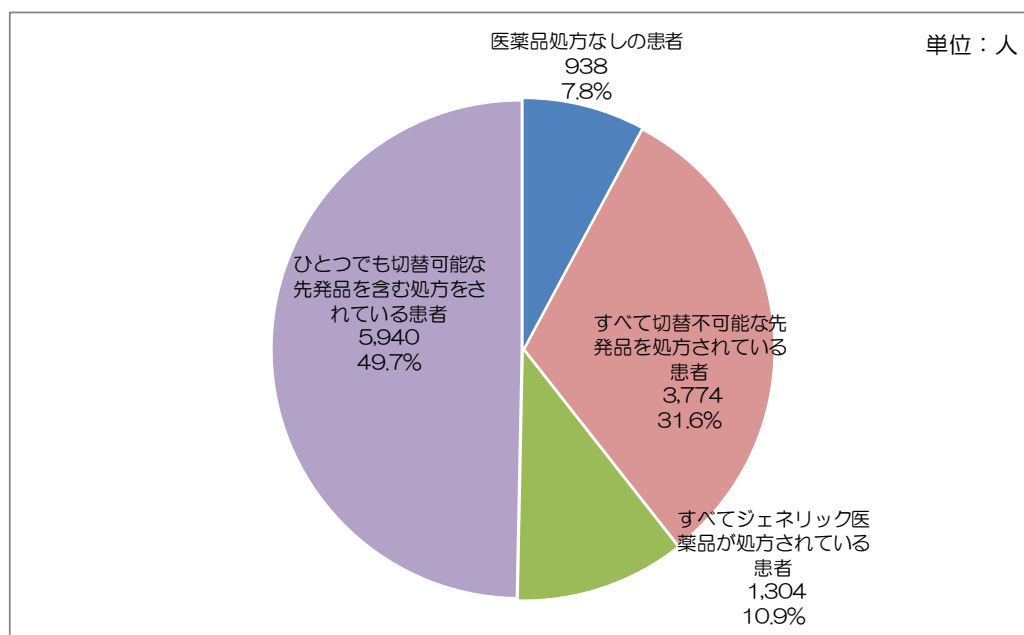


※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤数量/(先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量 + ジェネリック医薬品薬剤数量)

平成30年3月診療分のレセプトデータで患者毎の薬剤処方状況を以下に示す。患者数は11,956人で、このうちひとつでもジェネリック医薬品に切替可能な先発品を含む処方をされている患者は5,940人で患者数全体の49.7%を占める。

ジェネリック医薬品への切替ポテンシャル（患者数ベース）図表



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成30年3月診療分。

※構成比…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

(2) ジェネリック医薬品差額通知事業の実施方法と成果の確認方法

ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者をレセプトデータから特定し、通知書を発送する。発送後のレセプトを用いて、ジェネリック医薬品の使用率と薬剤費削減状況を確認する。

9. COPD 早期発見を目的とする啓発事業

COPD（慢性閉塞性肺疾患）は、主に長期の喫煙によってもたらされる肺の炎症性疾患で咳・痰・息切れ等の症状があり、緩徐に呼吸障害が進行する疾患である。世界的にみると COPD による死亡者は年間 300 万人と推定され、死因順位 4 位である。日本においても COPD による死亡者は増加傾向にあり、2016 年の男性の死亡者数は 1 万 2 千人以上となり、死因順位 8 位である。日本の煙草消費量は近年減少傾向にあるが、過去の喫煙習慣による長期的な影響と急速な高齢化により、今後さらに罹患率、有病率、死亡率の増加が続くと予想される。

日本における 40 歳以上の COPD 患者は、530 万人と推定されているが、実際に治療を行っている患者は約 26 万 1 千人に過ぎない。認知度の低さから医療機関にかけられないまま重症化しており、早期発見ができていないと推測される。

COPD の認知度を向上させるため、医療機関と連携し、ハイリスク者への医療機関受診勧奨を行い、早期発見を促す必要がある。

ここでは「COPD 患者の実態と潜在患者」「COPD の認知度及び医療機関の現状」「早期発見に向けた啓発事業」「成果の確認方法」について述べる。

(1) COPD 患者の実態と潜在患者

COPD 患者の実態と潜在患者について以下の通り示す。日本において COPD の治療を行っている患者は約 26 万 1 千人、それに対して潜在患者は 530 万人と推定されている。一方、国分寺市国民健康保険の被保険者を対象に平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月診療分の 12 カ月分で分析したところ、治療を行っている患者は 239 人であった。日本における治療中患者と潜在患者の比率を参考に、国分寺市国民健康保険被保険者に換算すると、潜在患者は 4,780 人程度と想定する。

COPD患者の治療状況と潜在患者数*

治療状況	治療患者数	潜在患者数
日本 ※	26万1千人	推定530万人
国分寺市国民健康保険・被保険者 ※	239人 <small>内訳：男性137人(57.3%)、女性102人(42.7%)</small>	推定 4,780人

※日本…出典GOLD（The Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease）日本委員会調査。

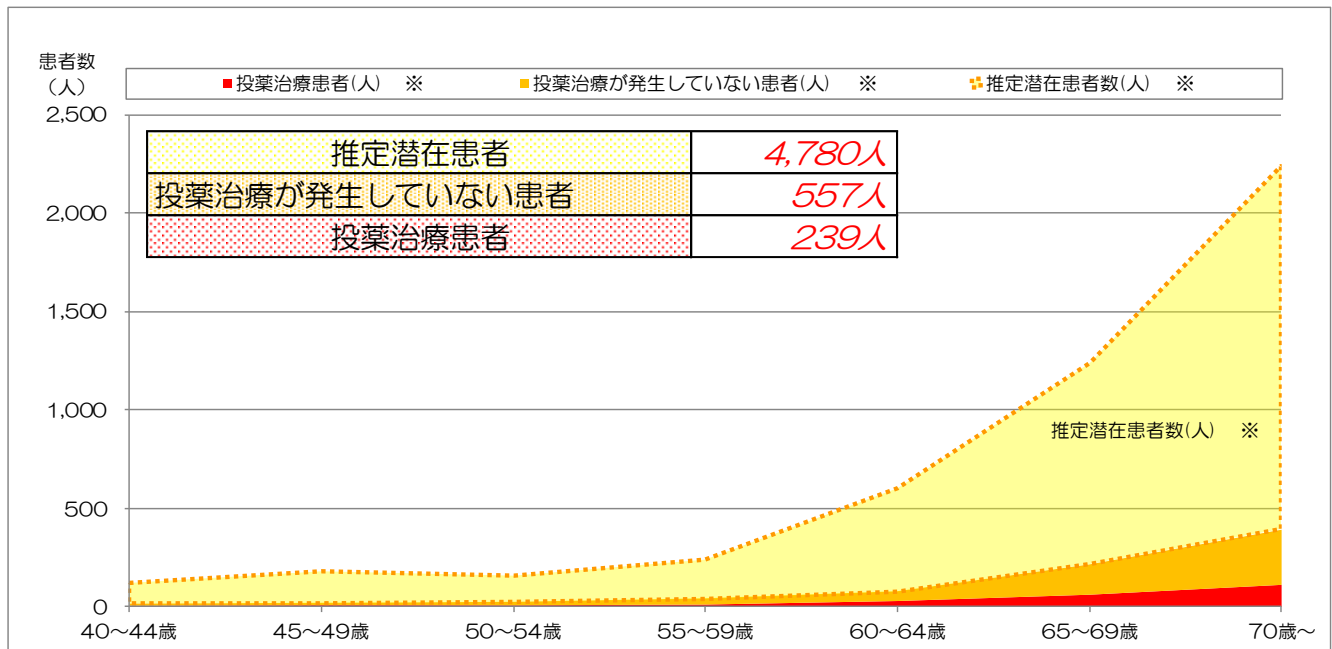
http://www.gold-jac.jp/copd_facts_in_japan/copd_degree_of_recognition.html (平成29年2月1日) *

1万人を対象とした調査。(平成28年12月調査)

※国分寺市国民健康保険被保険者…平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)レセプト分析による調査。薬物療法が発生している患者のみ。

以下の通り、COPD 患者の年齢階層別「投薬治療患者」「投薬治療が発生していない患者」「推定潜在患者」を示す。

COPD治療患者数と潜在患者数



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※投薬治療患者…対象診療年月に傷病名に慢性閉塞性肺疾患があり、投薬も確認できる患者数。

※投薬治療が発生していない患者…対象診療年月に傷病名に慢性閉塞性肺疾患があるが投薬は確認できない患者数。

※推定潜在患者…投薬治療患者の数に対し、日本の潜在患者数を参考に推定した患者数。

また、COPD 患者 239 人の医療費を分析したところ、以下の通りとなった。12 カ月間での患者一人当たりの医療費平均は 85 万円程度、このうち COPD 関連の医療費が 6 万円程度、COPD 関連以外の医療費が 78 万円程度である。COPD 関連の医療費自体は高額ではないが、患者毎に見ると、生活習慣病である糖尿病・高血圧・脂質異常等を併存している患者が多い。

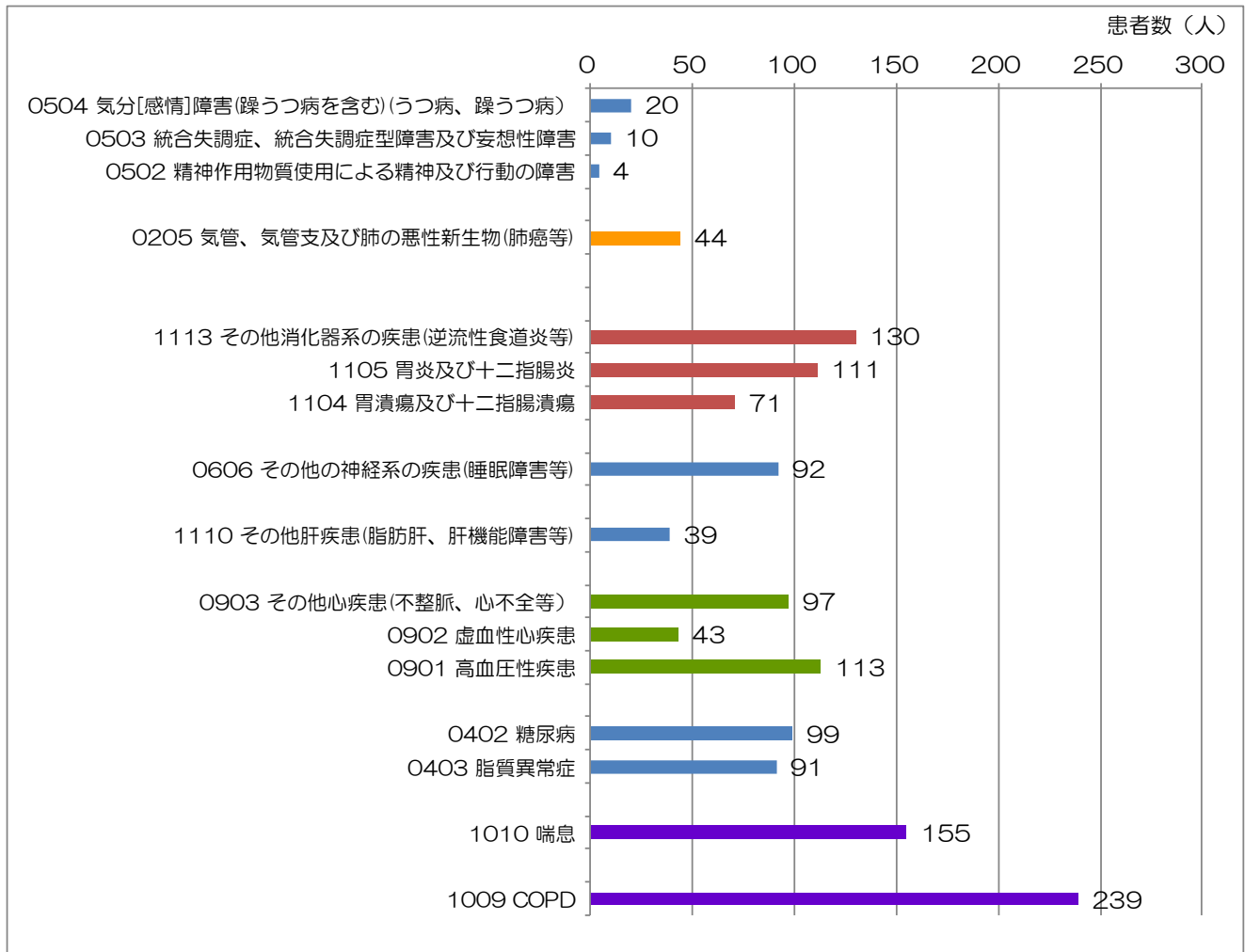
COPD患者一人当たりの医療費

	一人当たり医療費 (円)
医療費合計	846,642
COPD関連	64,777
COPD関連以外	781,865

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

COPD 患者 239 人が併存している疾患を以下の通り示す。COPD 患者は高血圧・心疾患等の循環器系疾患や、糖尿病及び脂質異常等の生活習慣病を併存している。また、肺癌は 239 人のうち 18.4%の 44 人が肺癌を併存している。肺癌等の悪性新生物、うつ病・躁うつ病、統合失調症については、患者一人当たりの医療費が高額な疾病である。

COPD患者の併存疾患



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

COPD患者の全身性の影響（併存疾患・合併疾患）

COPDの併存疾患		COPDの合併疾患
全身性炎症	抑うつ	肺癌
栄養障害	糖尿病	喘息
骨格筋機能障害	睡眠障害	
心・血管疾患（心筋梗塞・狭心症・脳血管障害）	緑内障	
骨粗鬆症	貧血	

出典:日本呼吸器学会COPDガイドライン第3版作成委員会・

「COPD（慢性閉塞性肺疾患）診断と治療のためのガイドライン第3版」全身の併存疾患、合併疾患
日本呼吸器学会 平成20年6月 ISBN：978-4-7792-0431-9

(2) COPD の認知度及び医療機関の現状

COPD の認知度は、「どんな病気かよく知っている」人が 9.6%、「名前は聞いたことがある」人が 15.9% で合計 25.5%と低く、厚生労働省は健康日本 2 1（第二次）において 2022 年度（平成 34 年度）までに認知度を 80%に向上させる目標を明らかにしている。COPD の病期は軽度のⅠ期から重度のⅣ期までであるが、Ⅰ期・Ⅱ期の段階では医療機関へ受診する人は少なく、Ⅲ期・Ⅳ期から医療機関へ受診することが多い。これは早期に医療機関にかからず、重症化してからようやく医療機関にかかっていることを示している。

COPDの認知度状況

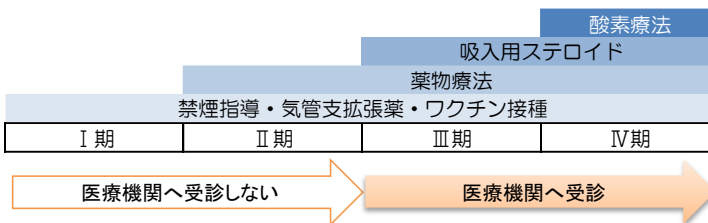
設問：あなたはCOPDという病気を知っていますか？		
どんな病気かよく知っている	958	9.6%
名前は聞いたことがある	1,592	15.9%
知らない	7,450	74.5%

※出典:GOLD (The Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease) 日本委員会調査。

http://www.gold-jac.jp/copd_facts_in_japan/copd_degree_of_recognition.html(平成30年2月1日)

1万人を対象とした調査。(平成29年12月調査)

COPDの病期とレセプト発生状況



COPD の診断はスパイロメータ（呼吸機能を検査するための医療機器）による検査で行える。しかし、スパイロメータが設置されている医療機関は、呼吸器内科等ある程度限られているのが現状である。平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月診療分の 12 カ月分のレセプトにおいて、スパイロメータの診療行為が発生している医療機関は 142 施設存在する。これらの医療機関と連携し、早期発見に向けた医療機関受診勧奨を行う必要がある。

(3) 早期発見に向けた啓発事業

「COPD 患者の実態と潜在患者」及び「COPD の認知度及び医療機関の現状」から、COPD の早期発見に向けた啓発事業を実施する。

以下に示すのは、実施方法のフローである。

保険者はレセプトデータをデータ分析会社へ提供し、データ分析会社は様々な観点から階層化を行い、COPD を発症している可能性のある対象者、将来発症する可能性の高い対象者を特定する。これら対象者に対し、COPD の啓発につながるリーフレット、医療機関での検査を勧める内容の通知書を送付する。実施後、これらの効果を測定する。

(4) 成果の確認方法

受診勧奨通知書発送後、レセプトデータを確認し通知における効果を測定する。また、アンケートを送付し、現在の認知度調査、今後の事業展開の課題を明確にするアプローチも重要である。

第3章 医療費等統計

1. 基礎統計

当医療費統計は、国分寺市国民健康保険における、平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分の被保険者の医科・調剤レセプトを対象とし分析する。

被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は、以下の通りである。被保険者数は平均25,052人、レセプト件数は月間平均30,165件、患者数は月間平均11,816人となった。また、患者一人当たりの月間平均医療費は49,772円となった。

基礎統計

		平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	
A	被保険者数(人)	25,821	25,352	25,225	25,220	25,120	25,044	25,059	
B	レセプト件数(件)	入院外	17,410	17,284	17,959	17,448	16,559	17,204	17,331
		入院	397	415	398	361	380	370	385
		調剤	12,370	12,315	12,529	12,250	11,618	12,121	12,181
		合計	30,177	30,014	30,886	30,059	28,557	29,695	29,897
C	医療費(円) ※	593,811,660	603,568,770	615,710,520	579,235,380	588,768,810	583,027,550	607,727,110	
D	患者数(人) ※	11,926	11,866	12,134	11,808	11,404	11,691	11,674	
C/D	患者一人当たりの平均医療費(円)	49,791	50,865	50,743	49,054	51,628	49,870	52,058	
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費(円)	22,997	23,808	24,409	22,967	23,438	23,280	24,252	
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費(円)	19,678	20,110	19,935	19,270	20,617	19,634	20,327	

		平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人)	24,911	24,781	24,717	24,592	24,785	25,052		
B	レセプト件数(件)	入院外	17,379	17,834	17,097	16,940	18,567	17,418	209,012
		入院	332	349	346	366	355	371	4,454
		調剤	12,294	12,737	12,315	12,177	13,610	12,376	148,517
		合計	30,005	30,920	29,758	29,483	32,532	30,165	361,983
C	医療費(円) ※	564,881,300	593,580,460	557,825,940	556,863,210	612,237,250	588,103,163	7,057,237,960	
D	患者数(人) ※	11,787	11,944	11,698	11,598	12,257	11,816	141,787	
C/D	患者一人当たりの平均医療費(円)	47,924	49,697	47,686	48,014	49,950	49,772		
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費(円)	22,676	23,953	22,569	22,644	24,702	23,475		
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費(円)	18,826	19,197	18,745	18,888	18,820	19,496		

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

2. 高額レセプトの件数及び要因

(1) 高額レセプトの件数及び割合

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは、月間平均181件発生しており、レセプト件数全体の0.6%を占める。高額レセプトの医療費は月間平均1億7,988万円程度となり、医療費全体の30.6%を占める。

高額（5万点以上）レセプト件数及び割合

		平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月
A	レセプト件数全体（件）	30,177	30,014	30,886	30,059	28,557	29,695	29,897
B	高額（5万点以上）レセプト件数（件）	187	203	183	180	198	168	194
B/A	件数構成比（%）	0.6%	0.7%	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%	0.6%
C	医療費全体（円） ※	593,811,660	603,568,770	615,710,520	579,235,380	588,768,810	583,027,550	607,727,110
D	高額（5万点以上）レセプトの医療費（円）	185,343,220	194,363,580	191,990,740	174,278,660	195,721,930	174,451,760	201,579,560
D/C	金額構成比（%）	31.2%	32.2%	31.2%	30.1%	33.2%	29.9%	33.2%

		平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数全体（件）	30,005	30,920	29,758	29,483	32,532	30,165	361,983
B	高額（5万点以上）レセプト件数（件）	166	173	179	165	172	181	2,168
B/A	件数構成比（%）	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.5%	0.6%	
C	医療費全体（円） ※	564,881,300	593,580,460	557,825,940	556,863,210	612,237,250	588,103,163	7,057,237,960
D	高額（5万点以上）レセプトの医療費（円）	164,366,520	172,392,740	163,079,140	163,925,300	177,126,190	179,884,945	2,158,619,340
D/C	金額構成比（%）	29.1%	29.0%	29.2%	29.4%	28.9%	30.6%	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

(2) 高額レセプトの年齢階層別統計

高額レセプトの年齢階層別医療費、年齢階層別患者数、年齢階層別レセプト件数を以下に示す。

高額（5万点以上）レセプト 年齢階層別医療費

年齢階層	入院外(円)	入院(円)	入院外および入院(円)	構成比(%)
0歳～4歳	0	12,726,400	12,726,400	0.6%
5歳～9歳	0	3,749,830	3,749,830	0.2%
10歳～14歳	0	542,050	542,050	0.0%
15歳～19歳	0	7,904,550	7,904,550	0.4%
20歳～24歳	0	4,777,320	4,777,320	0.2%
25歳～29歳	585,830	17,658,100	18,243,930	0.8%
30歳～34歳	7,983,600	38,975,840	46,959,440	2.2%
35歳～39歳	4,192,130	34,500,100	38,692,230	1.8%
40歳～44歳	43,742,200	38,677,750	82,419,950	3.8%
45歳～49歳	2,230,400	108,983,210	111,213,610	5.2%
50歳～54歳	8,439,210	104,941,240	113,380,450	5.3%
55歳～59歳	25,524,000	127,931,260	153,455,260	7.1%
60歳～64歳	38,981,380	161,712,600	200,693,980	9.3%
65歳～69歳	64,889,110	426,106,550	490,995,660	22.7%
70歳～	96,500,360	776,364,320	872,864,680	40.4%
合計	293,068,220	1,865,551,120	2,158,619,340	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

高額（5万点以上）レセプト 年齢階層別患者数

年齢階層	入院外(人)	入院(人)	入院外および入院(人)	構成比(%)
0歳～4歳	0	9	9	0.9%
5歳～9歳	0	3	3	0.3%
10歳～14歳	0	1	1	0.1%
15歳～19歳	0	7	7	0.7%
20歳～24歳	0	4	4	0.4%
25歳～29歳	1	12	13	1.3%
30歳～34歳	2	20	22	2.2%
35歳～39歳	2	21	22	2.2%
40歳～44歳	4	21	25	2.6%
45歳～49歳	2	52	54	5.5%
50歳～54歳	4	44	48	4.9%
55歳～59歳	12	61	70	7.1%
60歳～64歳	15	72	83	8.5%
65歳～69歳	21	207	221	22.6%
70歳～	36	376	398	40.6%
合計	99	910	980	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

高額（5万点以上）レセプト 年齢階層別レセプト件数

年齢階層	入院外(件)	入院(件)	入院外および入院(件)	構成比(%)
0歳～4歳	0	13	13	0.6%
5歳～9歳	0	3	3	0.1%
10歳～14歳	0	1	1	0.0%
15歳～19歳	0	9	9	0.4%
20歳～24歳	0	5	5	0.2%
25歳～29歳	1	24	25	1.2%
30歳～34歳	12	46	58	2.7%
35歳～39歳	6	36	42	1.9%
40歳～44歳	18	48	66	3.0%
45歳～49歳	3	117	120	5.5%
50歳～54歳	7	120	127	5.9%
55歳～59歳	32	140	172	7.9%
60歳～64歳	40	149	189	8.7%
65歳～69歳	84	414	498	23.0%
70歳～	115	725	840	38.7%
合計	318	1,850	2,168	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

(3) 高額レセプトの要因となる疾病傾向

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、要因となる疾病を以下の通り示した。医療費分解後、患者毎に最も医療費がかかっている疾病を特定し集計した。要因となる疾病は、「熱傷及び腐食」「その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」「その他の脊柱障害」等である。

高額（5万点以上）レセプト 高額レセプトの要因となる疾病

中分類名	主要傷病名	患者数 (人)	医療費(円)			患者一人当たりの 医療費(円)
			入院	入院外	合計	
熱傷及び腐食	熱傷, 顔面熱傷, 薬傷	1	5,604,460	0	5,604,460	5,604,460
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	血友病, 免疫不全, 血液凝固異常	6	6,215,020	13,484,790	19,699,810	3,283,302
その他の脊柱障害	背部痛, 尾骨痛, 頸部痛	2	6,556,050	0	6,556,050	3,278,025
その他の理由による保健サービスの利用者	健康相談, 保健指導, 育児相談	5	15,727,230	0	15,727,230	3,145,446
ウイルス性肝炎	B型肝炎, C型肝炎, 急性ウイルス性肝炎	10	972,290	29,212,880	30,185,170	3,018,517
白血病	白血病, 骨髄性白血病, リンパ性白血病	12	9,886,130	26,321,440	36,207,570	3,017,298
脳内出血	脳出血, 高血圧性脳内出血, 脳室内出血	17	45,166,180	0	45,166,180	2,656,834
その他の脳血管疾患	脳卒中, 脳動脈瘤, 脳血栓症	4	9,183,300	0	9,183,300	2,295,825
脳梗塞	脳梗塞, 出血性脳梗塞, 血栓性脳梗塞	32	73,414,530	0	73,414,530	2,294,204
腎不全	腎不全, 慢性腎不全, 末期腎不全	24	50,520,610	2,445,200	52,965,810	2,206,909
その他の循環器系の疾患	動脈瘤, 肺梗塞, 動脈狭窄	17	35,436,690	0	35,436,690	2,084,511
その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 甲状腺癌, 皮膚癌	115	156,144,870	65,841,620	221,986,490	1,930,317
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸カルチノイド, 直腸S状部結腸癌	13	17,891,880	4,502,850	22,394,730	1,722,672
その他の心疾患	心筋症, 心不全, 不整脈	75	119,903,240	8,298,560	128,201,800	1,709,357
気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌, 肺肉腫, 小細胞肺癌	35	40,120,570	19,706,270	59,826,840	1,709,338
関節症	関節症, 外傷性膝関節症, 変形性関節症	21	35,316,470	0	35,316,470	1,681,737
脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	脳性麻痺, 運動麻痺, 四肢麻痺	11	18,014,320	0	18,014,320	1,637,665
くも膜下出血	くも膜下出血, くも膜下出血後遺症, 脳動脈瘤破裂	1	1,612,800	0	1,612,800	1,612,800
胃炎及び十二指腸炎	胃炎, 十二指腸炎, ヘルコバクター・ピロリ胃炎	1	1,580,860	0	1,580,860	1,580,860
虚血性心疾患	心筋梗塞, 狭心症, 冠状動脈瘤	49	76,973,820	0	76,973,820	1,570,894

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

3. 大分類による疾病別医療費統計

(1) 国分寺市国民健康保険全体

以下の通り疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「新生物」が医療費合計の14.7%を占めている。「循環器系の疾患」は医療費合計の14.4%、「腎尿路生殖器系の疾患」は医療費合計の8.9%と高い割合を占めている。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「周産期に発生した病態」「精神及び行動の障害」「新生物」等である。

大分類による疾病別医療費統計(全体)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	192,428,810	2.7%	12	14,965	13	6,512	9	29,550	16
II. 新生物	1,035,325,920	14.7%	1	18,471	11	6,449	10	160,541	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	72,958,160	1.0%	15	4,942	17	1,940	16	37,607	14
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	568,253,480	8.1%	5	54,542	2	8,776	4	64,751	8
V. 精神及び行動の障害	577,147,030	8.2%	4	22,111	9	3,304	14	174,681	2
VI. 神経系の疾患	434,838,810	6.2%	9	33,001	6	5,283	11	82,309	7
VII. 眼及び付属器の疾患	344,215,790	4.9%	10	29,536	7	9,655	3	35,652	15
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	44,332,790	0.6%	16	6,072	15	2,656	15	16,692	19
IX. 循環器系の疾患	1,013,780,320	14.4%	2	55,551	1	8,251	6	122,868	4
X. 呼吸器系の疾患	501,651,270	7.1%	7	44,434	4	13,133	1	38,198	13
X I. 消化器系の疾患	460,698,240	6.6%	8	49,164	3	10,573	2	43,573	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	172,145,150	2.5%	13	23,843	8	8,130	7	21,174	18
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	545,858,420	7.8%	6	39,994	5	8,526	5	64,023	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	623,732,090	8.9%	3	17,444	12	5,103	12	122,229	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	16,875,840	0.2%	19	388	20	187	20	90,245	6
X VI. 周産期に発生した病態	10,064,710	0.1%	20	74	21	44	21	228,743	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	22,261,140	0.3%	18	1,053	18	403	18	55,239	10
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	111,737,200	1.6%	14	19,827	10	7,138	8	15,654	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	234,136,160	3.3%	11	9,717	14	4,362	13	53,676	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	38,077,150	0.5%	17	5,255	16	1,292	17	29,471	17
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	2,202,240	0.0%	21	648	19	258	19	8,536	21
合計	7,022,720,720	100.0%		213,466		22,562		311,263	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

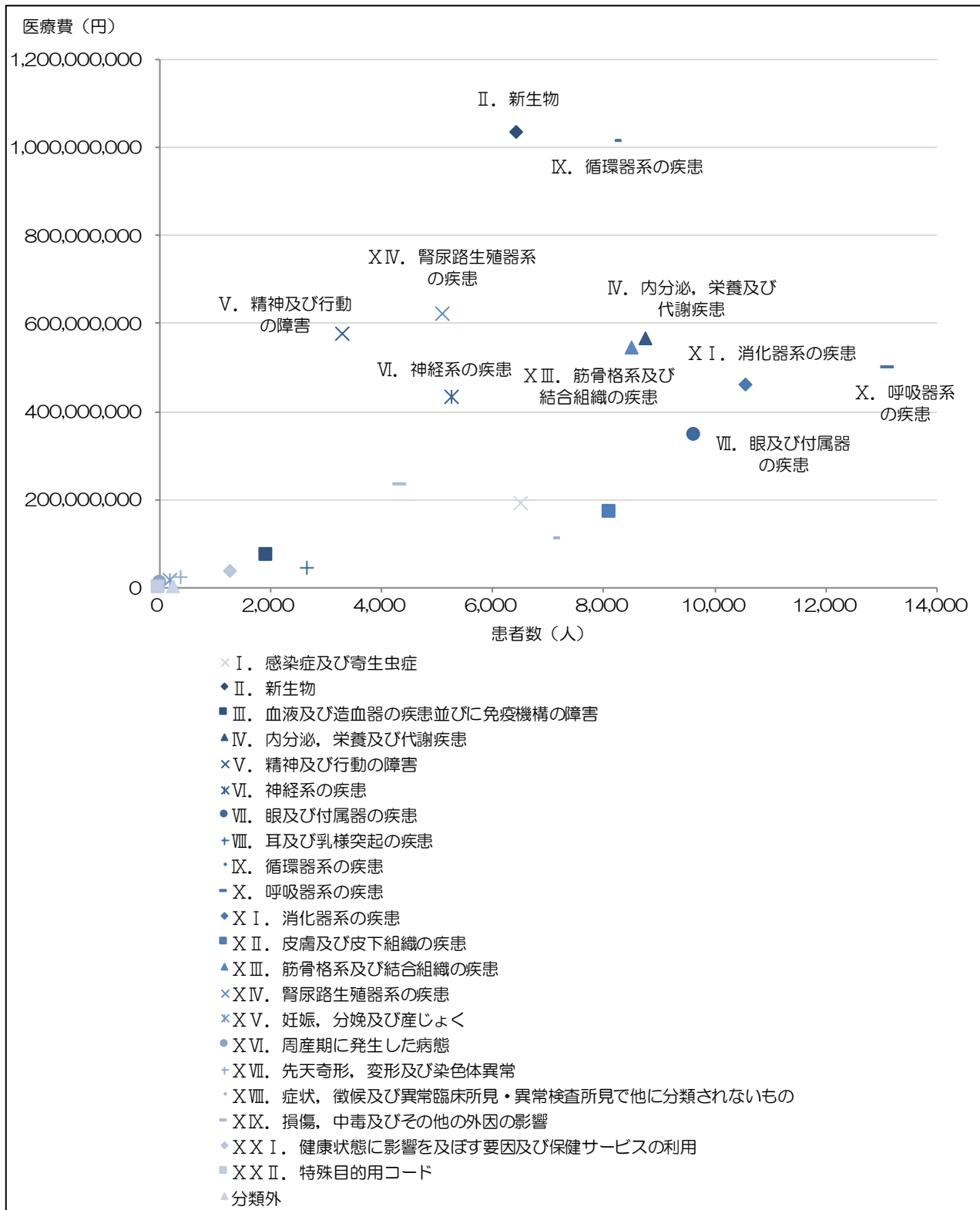
※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

以下の通り疾病項目毎の医療費及び患者数を示す。

大分類による疾病別医療費統計 グラフ・



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

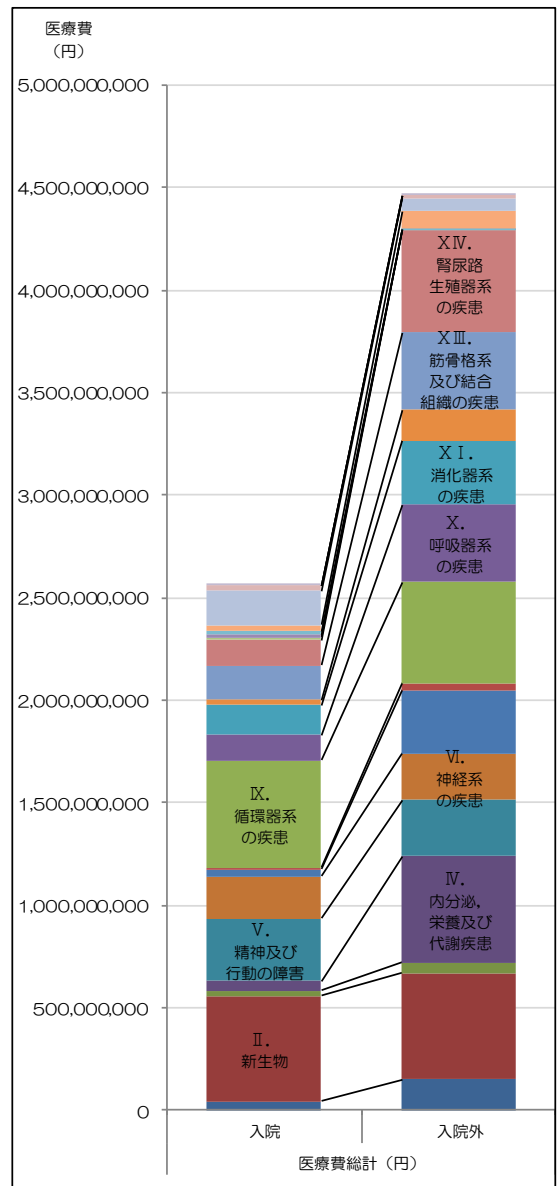
(2)入院・入院外比較

国分寺市国民健康保険における、疾病別医療費統計を入院・入院外別に示す。

大分類による疾病別医療費統計（入院・入院外）

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	医療費総計（円） ※	
	入院	入院外
I. 感染症及び寄生虫症	42,372,840	150,055,970
II. 新生物	516,033,470	519,292,450
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	23,611,710	49,346,450
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	47,114,090	521,139,390
V. 精神及び行動の障害	303,692,290	273,454,740
VI. 神経系の疾患	208,039,810	226,799,000
VII. 眼及び付属器の疾患	36,175,100	308,040,690
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	7,577,670	36,755,120
IX. 循環器系の疾患	520,362,320	493,418,000
X. 呼吸器系の疾患	126,162,040	375,489,230
XI. 消化器系の疾患	146,533,720	314,164,520
XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	24,036,090	148,109,060
XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	169,397,750	376,460,670
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	122,135,630	501,596,460
XV. 妊娠、分娩及び産じょく	14,753,110	2,122,730
XVI. 周産期に発生した病態	9,649,930	414,780
XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常	17,691,080	4,570,060
XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29,451,540	82,285,660
XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	166,752,990	67,383,170
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	28,310,110	9,767,040
XXII. 特殊目的用コード	0	0
分類外	629,340	1,572,900
合計	2,560,482,630	4,462,238,090



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

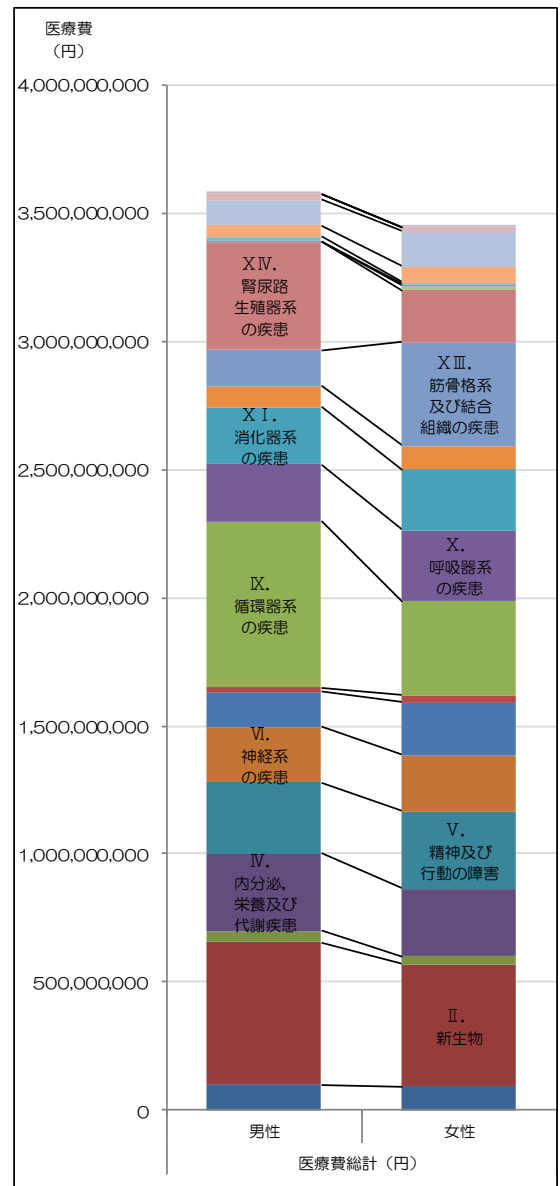
(3) 男性・女性比較

国分寺市国民健康保険における、疾病別医療費統計を男女別に示す。

大分類による疾病別医療費統計（男性・女性）

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	医療費総計（円） ※	
	男性	女性
I. 感染症及び寄生虫症	98,563,120	93,865,690
II. 新生物	558,427,460	476,898,460
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	44,007,710	28,950,450
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	302,031,030	266,222,450
V. 精神及び行動の障害	277,582,310	299,564,720
VI. 神経系の疾患	215,226,220	219,612,590
VII. 眼及び付属器の疾患	137,210,540	207,005,250
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	16,573,650	27,759,140
IX. 循環器系の疾患	648,972,410	364,807,910
X. 呼吸器系の疾患	222,314,760	279,336,510
X I. 消化器系の疾患	223,289,830	237,408,410
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	81,116,370	91,028,780
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	142,434,710	403,423,710
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	420,245,080	203,487,010
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	30,800	16,845,040
X VI. 周産期に発生した病態	3,332,110	6,732,600
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	16,564,730	5,696,410
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	46,918,930	64,818,270
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	97,361,690	136,774,470
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	22,982,680	15,094,470
X X II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	514,720	1,687,520
合計	3,575,700,860	3,447,019,860



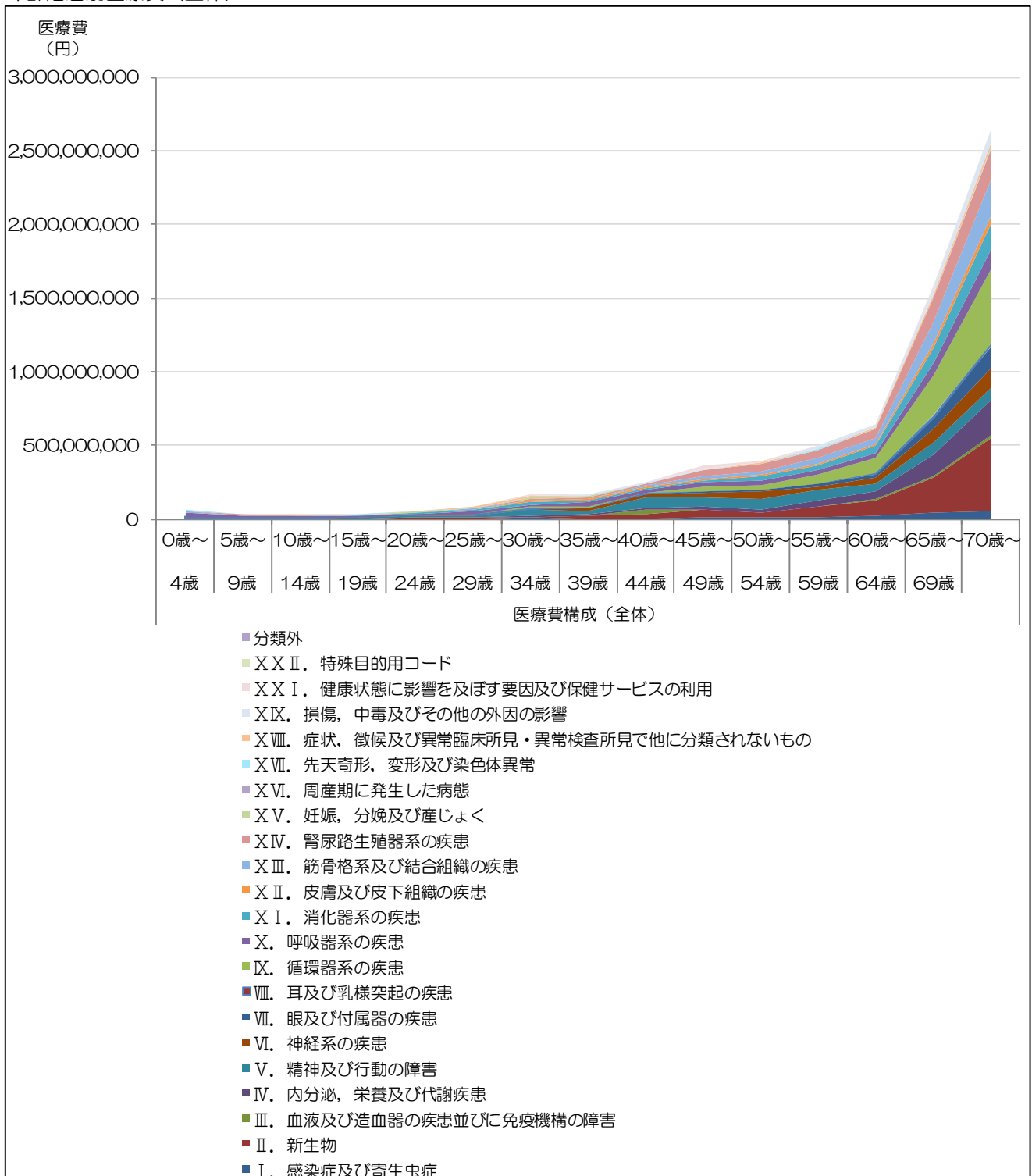
※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

(4) 年齢階層別比較

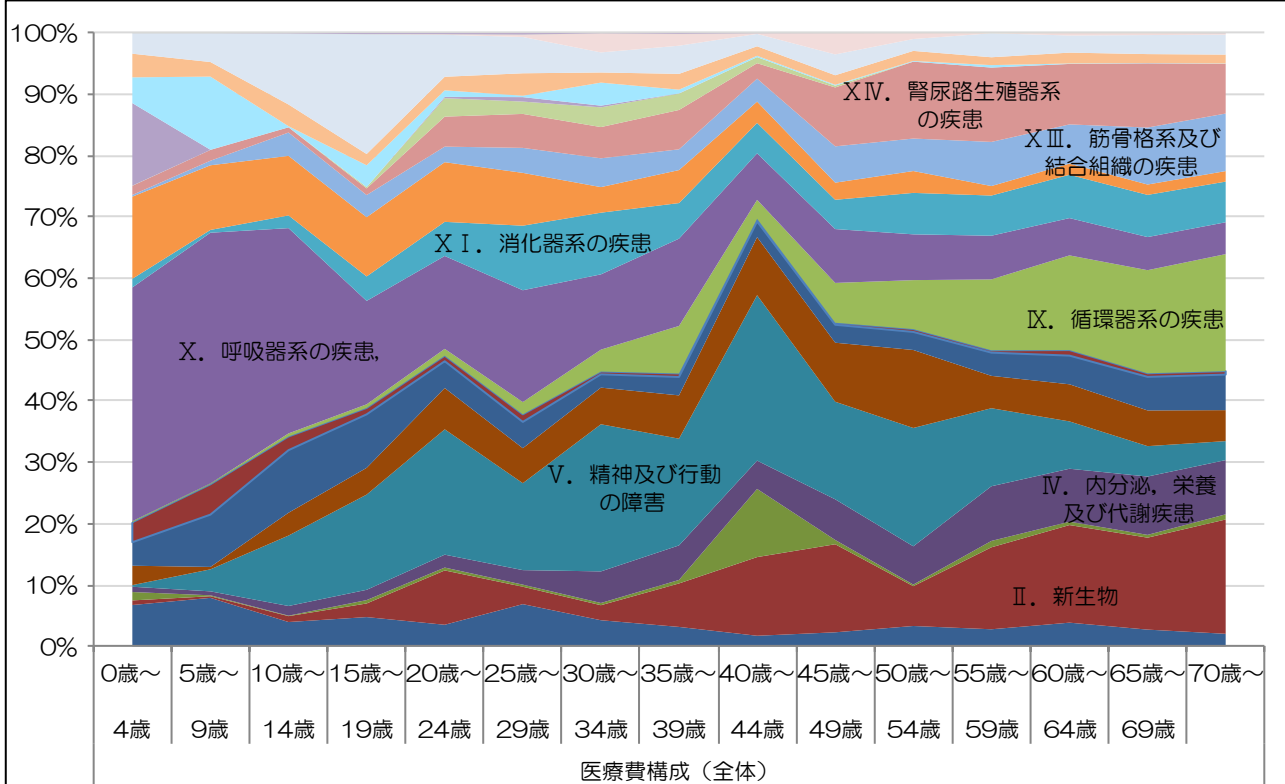
国分寺市国民健康保険における、疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

年齢階層別医療費（全体）



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層別医療費構成（全体）



- 分類外
- XXII. 特殊目的用コード
- XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
- XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常
- XVI. 周産期に発生した病態
- XV. 妊娠、分娩及び産じょく
- XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- X. 呼吸器系の疾患
- IX. 循環器系の疾患
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- VII. 眼及び付属器の疾患
- VI. 神経系の疾患
- V. 精神及び行動の障害
- IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
- III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- II. 新生物
- I. 感染症及び寄生虫症

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

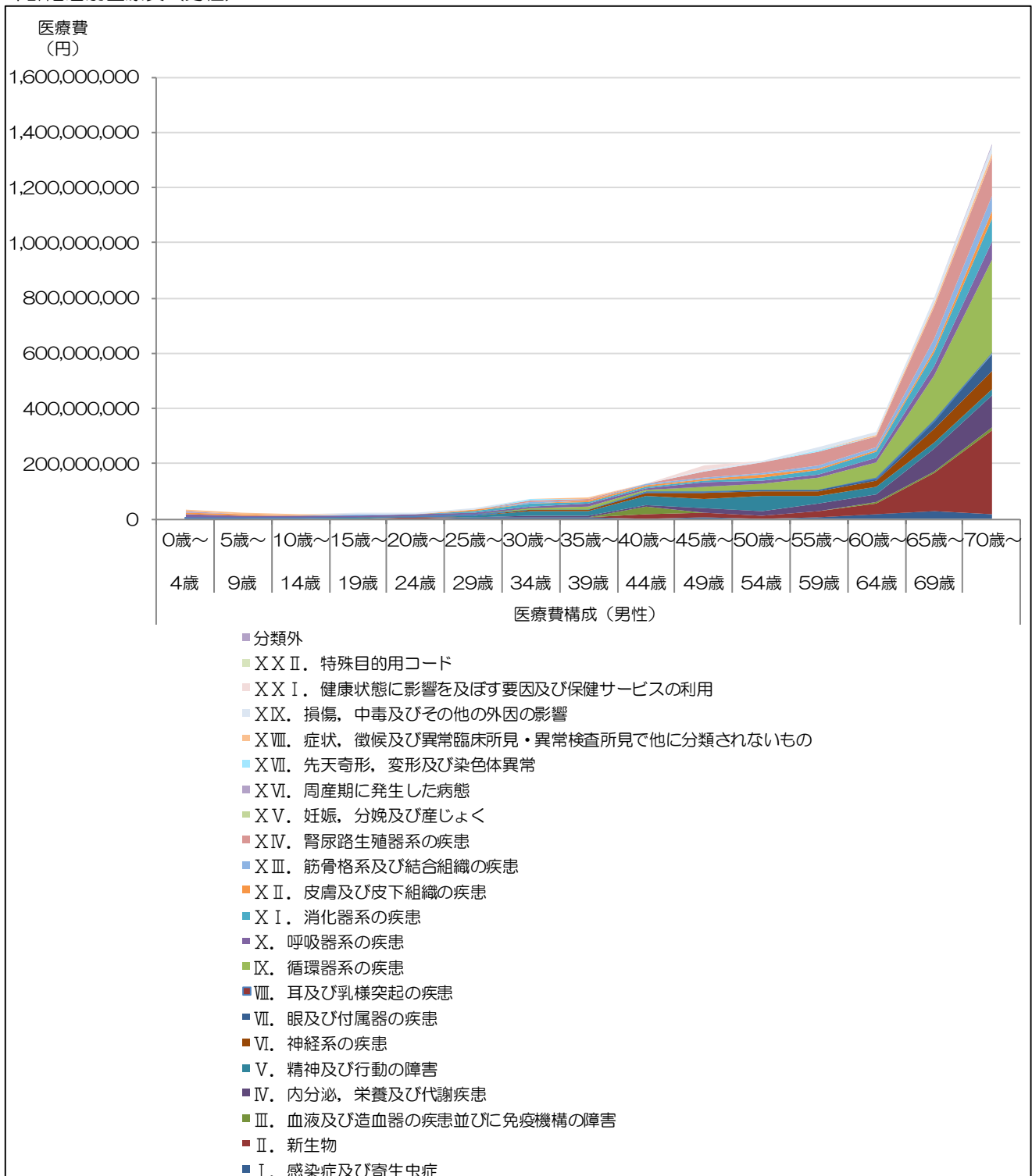
年齢階層別 医療費上位5疾病（全体）

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	X. 呼吸器系の疾患	XVI. 周産期に発生した病態	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	XVII. 先天奇形変形及び染色体異常
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	XVII. 先天奇形変形及び染色体異常	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
10歳～14歳	X. 呼吸器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	V. 精神及び行動障害	VII. 眼及び付属器の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
15歳～19歳	XIX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患
20歳～24歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	II. 新生物	XIX. 損傷、中毒及びその他外因の影響
25歳～29歳	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	XI. 消化器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
30歳～34歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
35歳～39歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	VI. 神経系の疾患
40歳～44歳	V. 精神及び行動障害	II. 新生物	III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動障害	II. 新生物	VI. 神経系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
50歳～54歳	V. 精神及び行動障害	VI. 神経系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
55歳～59歳	II. 新生物	V. 精神及び行動障害	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
60歳～64歳	II. 新生物	IX. 循環器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動障害
65歳～69歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
70歳～	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

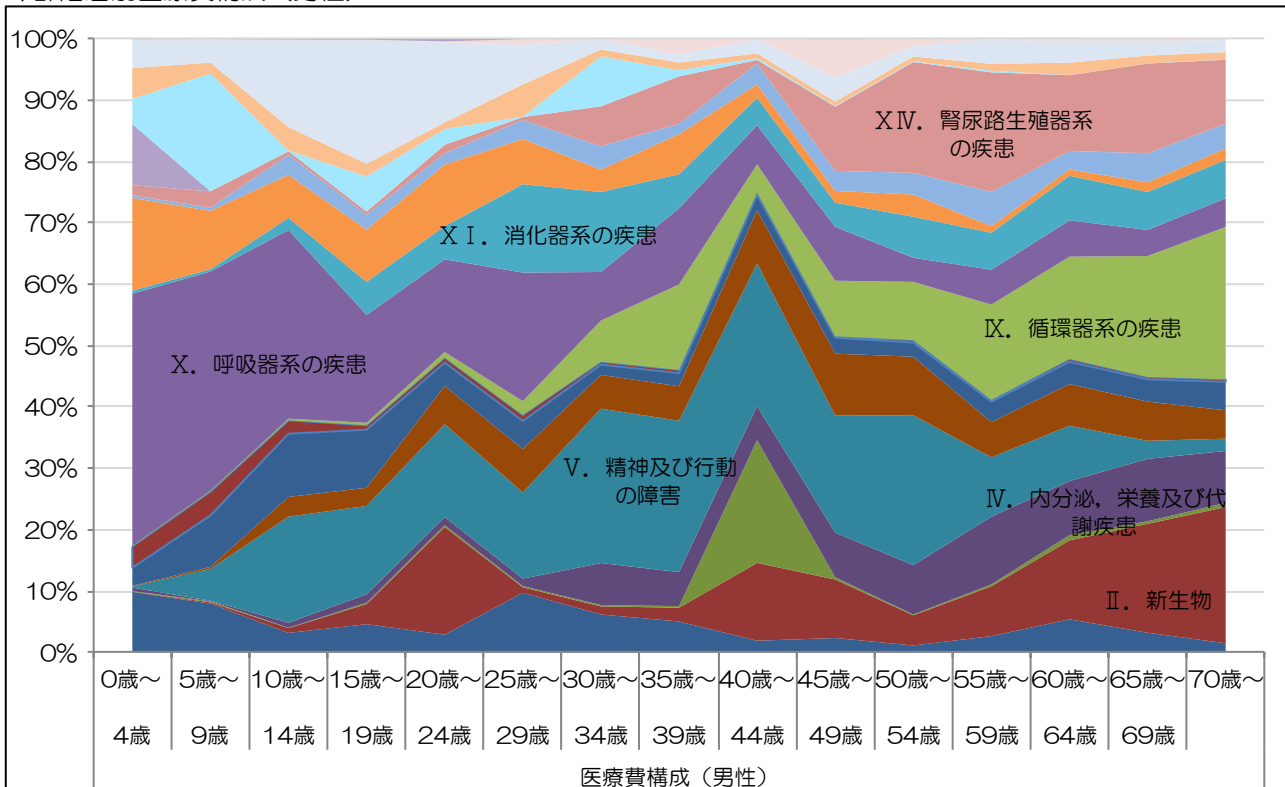
国分寺市国民健康保険の男性における、疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

年齢階層別医療費（男性）



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層別医療費構成（男性）



- 分類外
- XXII. 特殊目的用コード
- XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
- XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常
- XVI. 周産期に発生した病態
- XV. 妊娠、分娩及び産じょく
- XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- X. 呼吸器系の疾患
- IX. 循環器系の疾患
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- VII. 眼及び付属器の疾患
- VI. 神経系の疾患
- V. 精神及び行動の障害
- IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
- III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- II. 新生物
- I. 感染症及び寄生虫症

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

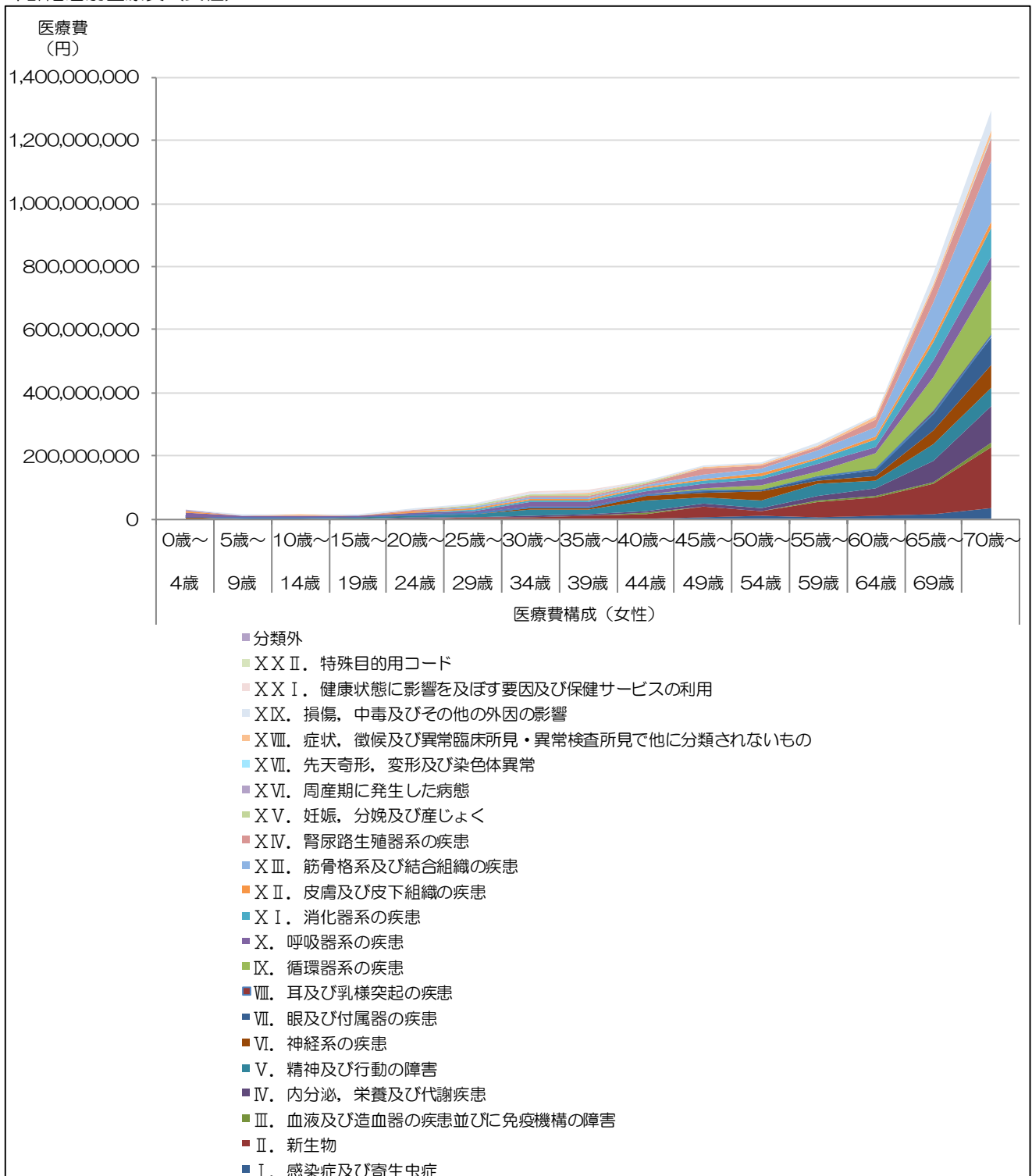
年齢階層別 医療費上位5疾病（男性）

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	X. 呼吸器系の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	X VI. 周産期に発生した病態	I. 感染症及び寄生虫症	X VIII. 症状徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	X VII. 先天奇形変形及び染色体異常	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
10歳～14歳	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	VII. 眼及び付属器の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
15歳～19歳	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	VII. 眼及び付属器の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
20歳～24歳	II. 新生物	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
25歳～29歳	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	V. 精神及び行動障害	I. 感染症及び寄生虫症	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
30歳～34歳	V. 精神及び行動障害	X I. 消化器系の疾患	X VII. 先天奇形変形及び染色体異常	X. 呼吸器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
35歳～39歳	V. 精神及び行動障害	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
40歳～44歳	V. 精神及び行動障害	III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	II. 新生物	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動障害	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	VI. 神経系の疾患	II. 新生物	IX. 循環器系の疾患
50歳～54歳	V. 精神及び行動障害	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
55歳～59歳	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動障害	II. 新生物
60歳～64歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動障害	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
65歳～69歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	VI. 神経系の疾患
70歳～	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

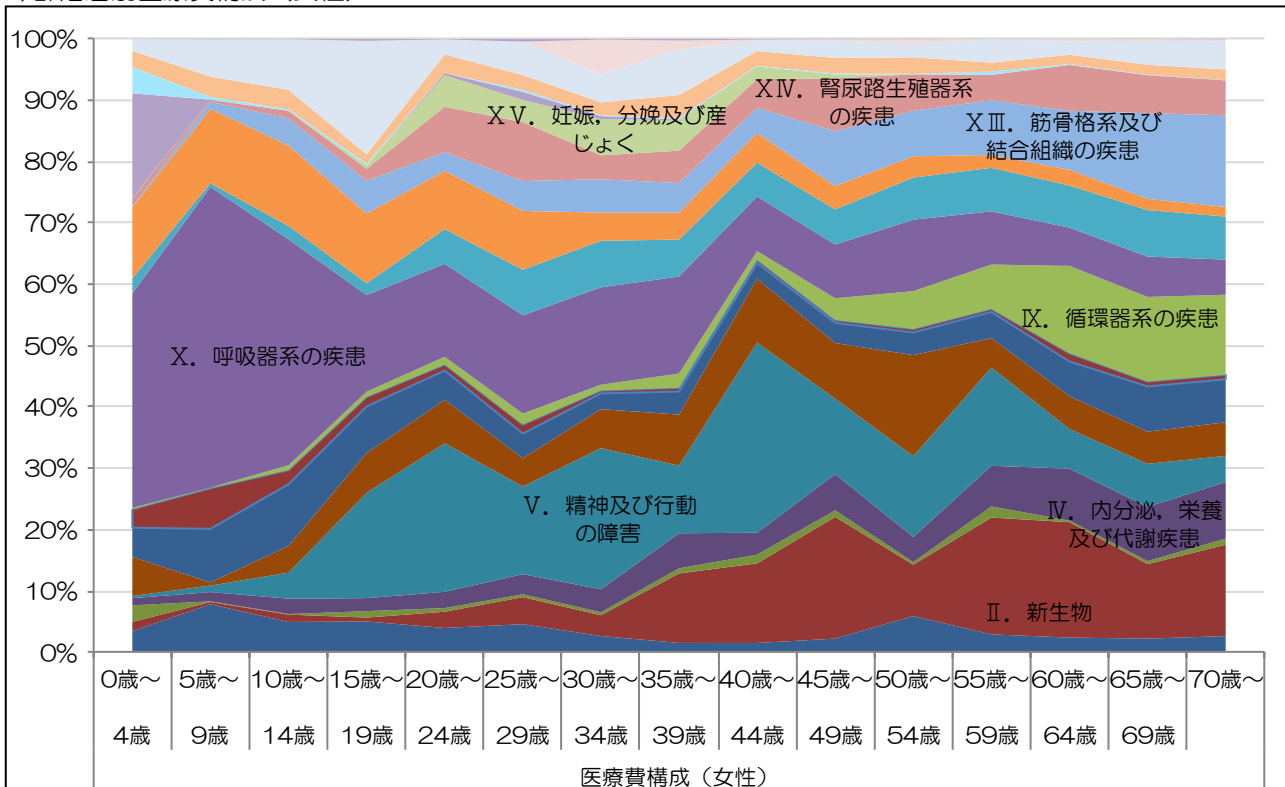
国分寺市国民健康保険の女性における、疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

年齢階層別医療費（女性）



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層別医療費構成（女性）



- 分類外
- XXII. 特殊目的用コード
- XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
- XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常
- XVI. 周産期に発生した病態
- XV. 妊娠、分娩及び産じょく
- XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- X. 呼吸器系の疾患
- IX. 循環器系の疾患
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- VII. 眼及び付属器の疾患
- VI. 神経系の疾患
- V. 精神及び行動の障害
- IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
- III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- II. 新生物
- I. 感染症及び寄生虫症

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層別 医療費上位5疾病（女性）

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	X. 呼吸器系の疾患	XVI. 周産期に発生した病態	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VI. 神経系の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	VIII. 耳及び乳様突起の疾患
10歳～14歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	I. 感染症及び寄生虫症
15歳～19歳	XIX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患
20歳～24歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	VI. 神経系の疾患
25歳～29歳	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	XI. 消化器系の疾患
30歳～34歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患	XV. 妊娠、分娩及び産じょく
35歳～39歳	X. 呼吸器系の疾患	II. 新生物	V. 精神及び行動障害	VI. 神経系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他外因の影響
40歳～44歳	V. 精神及び行動障害	II. 新生物	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XI. 消化器系の疾患
45歳～49歳	II. 新生物	V. 精神及び行動障害	VI. 神経系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患
50歳～54歳	VI. 神経系の疾患	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	II. 新生物	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
55歳～59歳	II. 新生物	V. 精神及び行動障害	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	IX. 循環器系の疾患
60歳～64歳	II. 新生物	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
65歳～69歳	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XI. 消化器系の疾患
70歳～	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XI. 消化器系の疾患

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

(5) 地区比較

地区毎に集計した。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(西町・高木町地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	22,440,180	3.2%	12	1,875	13	695	9	32,288	14
II. 新生物	100,922,740	14.2%	2	2,544	10	641	10	157,446	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	7,978,640	1.1%	15	591	17	213	16	37,458	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	54,118,600	7.6%	6	9,156	3	933	5	58,005	9
V. 精神及び行動の障害	70,066,930	9.9%	3	3,801	8	346	14	202,506	1
VI. 神経系の疾患	41,925,470	5.9%	9	3,798	9	544	11	77,069	7
VII. 眼及び付属器の疾患	30,933,560	4.4%	10	10,316	1	1,039	3	29,772	16
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,665,820	0.8%	16	827	15	275	15	20,603	17
IX. 循環器系の疾患	113,874,600	16.0%	1	9,470	2	939	4	121,272	5
X. 呼吸器系の疾患	47,959,730	6.8%	7	7,484	5	1,365	1	35,135	13
X I. 消化器系の疾患	42,749,270	6.0%	8	7,885	4	1,089	2	39,256	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	14,506,660	2.0%	13	4,067	7	866	7	16,751	19
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	54,538,250	7.7%	5	6,754	6	875	6	62,329	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	56,447,030	7.9%	4	2,374	12	527	12	107,110	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	2,628,580	0.4%	18	57	20	21	20	125,170	4
X VI. 周産期に発生した病態	751,790	0.1%	19	10	21	5	21	150,358	3
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	582,720	0.1%	20	93	19	41	19	14,213	20
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13,096,130	1.8%	14	2,467	11	770	8	17,008	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	24,289,110	3.4%	11	1,379	14	477	13	50,921	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4,646,540	0.7%	17	665	16	154	17	30,172	15
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	297,310	0.0%	21	197	18	72	18	4,129	21
合計	710,419,660	100.0%		21,417		2,368		300,008	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(北町・並木町・新町地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	11,330,980	1.9%	14	1,552	13	512	10	22,131	17
II. 新生物	91,420,310	15.3%	2	2,394	10	528	9	173,145	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	27,647,030	4.6%	10	533	16	167	16	165,551	2
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	48,274,070	8.1%	5	7,609	2	715	4	67,516	8
V. 精神及び行動の障害	33,274,290	5.6%	8	2,654	9	227	14	146,583	3
VI. 神経系の疾患	34,105,730	5.7%	7	2,907	8	430	11	79,316	6
VII. 眼及び付属器の疾患	24,074,310	4.0%	11	7,257	3	760	3	31,677	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	3,222,250	0.5%	16	671	15	208	15	15,492	19
IX. 循環器系の疾患	93,791,000	15.7%	1	7,807	1	691	6	135,732	4
X. 呼吸器系の疾患	45,476,850	7.6%	6	6,486	4	1,053	1	43,188	11
X I. 消化器系の疾患	31,863,190	5.3%	9	5,984	5	830	2	38,389	13
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	14,746,660	2.5%	13	3,090	7	657	7	22,445	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	51,945,070	8.7%	3	5,308	6	711	5	73,059	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	49,406,220	8.3%	4	2,098	11	395	13	125,079	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	645,250	0.1%	19	25	20	12	20	53,771	10
X VI. 周産期に発生した病態	128,580	0.0%	21	7	21	6	21	21,430	18
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,529,690	0.3%	18	94	18	39	18	39,223	12
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	8,525,500	1.4%	15	1,895	12	610	8	13,976	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	22,964,340	3.8%	12	1,229	14	402	12	57,125	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,623,350	0.4%	17	496	17	107	17	24,517	15
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	138,730	0.0%	20	49	19	22	19	6,306	21
合計	597,133,400	100.0%		16,941		1,807		330,456	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(光町・富士本地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	14,726,860	2.2%	13	1,777	13	526	10	27,998	14
II. 新生物	119,747,450	17.8%	1	2,604	9	593	8	201,935	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	7,569,400	1.1%	15	574	16	178	16	42,525	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	45,563,050	6.8%	8	7,573	2	771	4	59,096	9
V. 精神及び行動の障害	32,669,930	4.9%	9	2,593	10	244	14	133,893	4
VI. 神経系の疾患	47,025,660	7.0%	7	3,876	7	445	12	105,676	6
VII. 眼及び付属器の疾患	26,077,570	3.9%	10	6,798	4	808	3	32,274	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	3,127,840	0.5%	16	639	15	212	15	14,754	19
IX. 循環器系の疾患	107,891,870	16.0%	2	8,013	1	693	7	155,688	3
X. 呼吸器系の疾患	51,534,350	7.7%	4	6,044	6	1,045	1	49,315	11
X I. 消化器系の疾患	51,260,100	7.6%	5	6,868	3	872	2	58,785	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	18,050,440	2.7%	12	3,467	8	727	6	24,829	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	50,047,130	7.4%	6	6,101	5	738	5	67,815	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	55,612,210	8.3%	3	2,139	11	451	11	123,309	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	155,200	0.0%	20	22	20	13	20	11,938	20
X VI. 周産期に発生した病態	1,461,440	0.2%	18	10	21	1	21	1,461,440	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	726,020	0.1%	19	99	18	37	18	19,622	17
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	11,400,940	1.7%	14	1,981	12	591	9	19,291	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	24,872,700	3.7%	11	1,104	14	372	13	66,862	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,639,030	0.4%	17	457	17	129	17	20,458	16
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	126,790	0.0%	21	48	19	26	19	4,877	21
合計	672,285,980	100.0%		18,110		1,823		368,780	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(戸倉・東戸倉地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	14,888,740	2.0%	12	2,090	13	645	9	23,083	16
II. 新生物	137,131,000	18.6%	1	2,853	10	624	10	219,761	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5,109,390	0.7%	15	644	16	177	16	28,867	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	63,485,500	8.6%	4	9,050	2	849	4	74,777	7
V. 精神及び行動の障害	75,415,330	10.2%	3	3,885	7	320	14	235,673	2
VI. 神経系の疾患	38,469,410	5.2%	9	3,826	8	496	11	77,559	6
VII. 眼及び付属器の疾患	31,558,010	4.3%	10	10,801	1	993	3	31,780	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	3,755,780	0.5%	16	1,072	15	256	15	14,671	19
IX. 循環器系の疾患	102,404,390	13.9%	2	8,623	4	792	7	129,298	4
X. 呼吸器系の疾患	58,229,660	7.9%	5	8,728	3	1,312	1	44,382	12
X I. 消化器系の疾患	45,035,120	6.1%	8	7,425	5	1,012	2	44,501	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	13,361,140	1.8%	13	3,693	9	838	5	15,944	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	53,679,340	7.3%	7	6,851	6	831	6	64,596	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	57,018,920	7.7%	6	2,337	11	484	12	117,808	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	361,390	0.0%	20	34	20	12	20	30,116	14
X VI. 周産期に発生した病態	895,990	0.1%	19	4	21	2	21	447,995	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	2,743,480	0.4%	17	136	18	43	18	63,802	9
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	10,491,870	1.4%	14	2,337	11	683	8	15,361	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	23,072,510	3.1%	11	1,206	14	442	13	52,200	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,704,520	0.2%	18	451	17	120	17	14,204	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	203,120	0.0%	21	37	19	16	19	12,695	21
合計	739,014,610	100.0%		21,920		2,141		345,173	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(日吉町・内藤地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	12,570,350	1.8%	13	1,723	13	624	10	20,145	18
II. 新生物	93,391,310	13.7%	2	2,874	10	681	8	137,138	5
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4,721,950	0.7%	15	629	16	221	16	21,366	16
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	58,323,730	8.6%	6	8,116	3	863	4	67,583	8
V. 精神及び行動の障害	58,357,830	8.6%	5	3,654	8	321	14	181,800	2
VI. 神経系の疾患	58,589,780	8.6%	4	4,211	7	498	12	117,650	6
VII. 眼及び付属器の疾患	30,259,970	4.4%	10	9,494	1	958	3	31,587	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	4,062,490	0.6%	16	779	15	234	15	17,361	19
IX. 循環器系の疾患	112,572,820	16.5%	1	8,175	2	776	7	145,068	4
X. 呼吸器系の疾患	45,293,290	6.7%	8	7,154	4	1,291	1	35,084	13
X I. 消化器系の疾患	40,411,560	5.9%	9	6,530	5	1,017	2	39,736	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	17,348,160	2.5%	11	3,307	9	809	6	21,444	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	49,723,430	7.3%	7	6,035	6	821	5	60,564	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	60,693,710	8.9%	3	2,291	11	523	11	116,049	7
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,568,790	0.2%	19	22	20	10	20	156,879	3
X VI. 周産期に発生した病態	386,620	0.1%	20	9	21	2	21	193,310	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	2,713,320	0.4%	17	103	18	53	18	51,195	10
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	10,861,440	1.6%	14	2,163	12	648	9	16,761	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	15,990,710	2.3%	12	1,306	14	428	13	37,361	12
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,638,280	0.4%	18	469	17	124	17	21,276	17
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	87,040	0.0%	21	50	19	19	19	4,581	21
合計	680,566,580	100.0%		19,976		2,208		308,228	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計(円) ※	構成比(%)	順位	医科レセプト件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	18,164,040	2.0%	13	2,346	13	838	10	21,675	18
II. 新生物	118,308,110	12.8%	1	3,546	10	840	9	140,843	4
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	7,175,610	0.8%	17	648	17	222	16	32,323	17
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	84,651,660	9.2%	3	14,341	2	1,256	4	67,398	9
V. 精神及び行動の障害	82,440,490	8.9%	4	5,466	7	443	14	186,096	2
VI. 神経系の疾患	56,635,460	6.1%	10	5,064	9	691	11	81,962	7
VII. 眼及び付属器の疾患	60,317,650	6.5%	9	17,257	1	1,331	3	45,318	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	7,361,900	0.8%	16	1,556	15	370	15	19,897	20
IX. 循環器系の疾患	117,522,830	12.7%	2	13,255	3	1,204	5	97,610	6
X. 呼吸器系の疾患	62,086,880	6.7%	8	11,044	4	1,853	1	33,506	16
X I. 消化器系の疾患	67,049,700	7.3%	6	10,965	5	1,469	2	45,643	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	21,601,370	2.3%	12	5,114	8	1,040	7	20,771	19
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	65,583,860	7.1%	7	8,899	6	1,172	6	55,959	11
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	81,430,590	8.8%	5	3,108	12	625	12	130,289	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	4,748,110	0.5%	18	102	19	26	19	182,620	3
X VI. 周産期に発生した病態	1,876,230	0.2%	19	14	21	6	21	312,705	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,611,770	0.2%	20	133	18	45	18	35,817	15
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13,394,650	1.5%	14	3,488	11	1,030	8	13,005	21
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	37,064,390	4.0%	11	1,683	14	580	13	63,904	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	12,700,450	1.4%	15	687	16	171	17	74,272	8
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	694,330	0.1%	21	50	20	19	20	36,544	14
合計	922,420,080	100.0%		29,839		3,060		301,444	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(本多・本町地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	34,888,330	4.7%	11	2,032	13	686	10	50,858	11
II. 新生物	102,563,630	13.8%	1	3,150	10	713	9	143,848	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4,203,210	0.6%	17	642	16	206	16	20,404	17
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	59,688,710	8.0%	4	10,328	2	912	5	65,448	9
V. 精神及び行動の障害	47,080,320	6.3%	8	4,090	8	349	14	134,901	5
VI. 神経系の疾患	37,650,520	5.1%	9	4,050	9	554	12	67,961	8
VII. 眼及び付属器の疾患	37,319,330	5.0%	10	14,021	1	1,001	3	37,282	15
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,398,890	0.7%	16	1,749	14	332	15	16,262	19
IX. 循環器系の疾患	94,350,080	12.7%	2	9,695	3	909	6	103,795	6
X. 呼吸器系の疾患	54,615,770	7.4%	7	8,722	5	1,409	1	38,762	14
X I. 消化器系の疾患	55,854,100	7.5%	6	8,853	4	1,147	2	48,696	13
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	19,085,220	2.6%	13	4,379	7	811	7	23,533	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	59,289,160	8.0%	5	8,190	6	995	4	59,587	10
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	79,360,830	10.7%	3	2,822	11	576	11	137,779	4
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,992,810	0.3%	18	50	20	24	19	83,034	7
X VI. 周産期に発生した病態	1,171,580	0.2%	20	14	21	7	21	167,369	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	7,265,380	1.0%	15	134	18	45	18	161,453	2
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	15,012,840	2.0%	14	2,636	12	751	8	19,990	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	23,667,540	3.2%	12	1,249	15	475	13	49,826	12
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,978,920	0.3%	19	586	17	124	17	15,959	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	186,860	0.0%	21	56	19	23	20	8,124	21
合計	742,624,030	100.0%		23,900		2,379		312,158	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(泉町・南町地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	34,142,230	3.9%	11	2,490	13	810	9	42,151	12
II. 新生物	127,471,770	14.4%	1	3,401	10	803	10	158,744	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4,828,980	0.5%	16	745	17	226	16	21,367	17
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	69,138,680	7.8%	5	11,365	2	1,123	4	61,566	10
V. 精神及び行動の障害	65,723,680	7.4%	6	5,010	8	427	14	153,920	4
VI. 神経系の疾患	59,580,330	6.7%	7	4,883	9	672	11	88,661	7
VII. 眼及び付属器の疾患	52,306,710	5.9%	10	18,256	1	1,247	3	41,946	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,748,820	0.6%	15	1,459	14	354	15	16,240	18
IX. 循環器系の疾患	97,464,390	11.0%	3	10,300	3	1,018	6	95,741	5
X. 呼吸器系の疾患	56,170,620	6.3%	8	10,066	4	1,664	1	33,756	15
X I. 消化器系の疾患	54,109,280	6.1%	9	9,590	5	1,335	2	40,531	14
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	24,143,330	2.7%	13	5,337	7	1,014	7	23,810	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	76,970,820	8.7%	4	8,575	6	1,051	5	73,236	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	105,278,320	11.9%	2	2,939	11	618	12	170,353	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,510,700	0.2%	20	47	20	21	20	71,938	9
X VI. 周産期に発生した病態	2,579,290	0.3%	19	25	21	6	21	429,882	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	4,669,330	0.5%	17	158	18	51	18	91,555	6
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	12,102,900	1.4%	14	2,649	12	834	8	14,512	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	28,080,810	3.2%	12	1,425	15	501	13	56,050	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,735,750	0.3%	18	858	16	177	17	15,456	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	194,320	0.0%	21	63	19	23	19	8,449	21
合計	884,951,060	100.0%		27,470		2,811		314,817	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(西元町・東元町地区)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	23,818,160	2.8%	12	2,494	13	820	10	29,047	15
II. 新生物	135,214,050	15.7%	2	3,652	10	822	9	164,494	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,127,110	0.4%	17	784	17	243	16	12,869	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	72,615,220	8.4%	4	11,694	3	1,061	4	68,440	7
V. 精神及び行動の障害	75,146,580	8.7%	3	4,875	8	387	14	194,177	1
VI. 神経系の疾患	37,665,450	4.4%	10	5,407	7	705	11	53,426	10
VII. 眼及び付属器の疾患	44,548,170	5.2%	9	16,985	1	1,113	3	40,025	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	4,744,220	0.5%	16	1,149	15	297	15	15,974	17
IX. 循環器系の疾患	146,687,710	17.0%	1	11,721	2	998	6	146,982	3
X. 呼吸器系の疾患	58,377,220	6.8%	7	8,966	6	1,494	1	39,074	13
X I. 消化器系の疾患	55,678,390	6.4%	8	9,729	5	1,333	2	41,769	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	20,859,460	2.4%	13	4,424	9	925	7	22,551	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	69,771,510	8.1%	5	10,591	4	1,030	5	67,739	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	65,215,510	7.6%	6	3,003	12	636	12	102,540	4
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,653,160	0.2%	18	55	20	24	19	68,882	6
X VI. 周産期に発生した病態	455,710	0.1%	19	7	21	5	21	91,142	5
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	226,330	0.0%	20	74	18	36	18	6,287	21
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13,313,960	1.5%	14	3,159	11	913	8	14,583	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	27,785,470	3.2%	11	1,390	14	511	13	54,375	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	6,203,000	0.7%	15	832	16	168	17	36,923	14
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	141,970	0.0%	21	61	19	22	20	6,453	20
合計	863,248,360	100.0%		27,205		2,613		330,367	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

大分類による疾病別医療費統計(その他)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	5,451,860	2.6%	13	785	11	354	5	15,401	15
II. 新生物	9,129,410	4.4%	9	499	13	203	13	44,972	8
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	596,150	0.3%	17	162	16	86	16	6,932	21
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	12,345,800	5.9%	8	1,515	6	290	8	42,572	9
V. 精神及び行動の障害	36,949,530	17.6%	1	2,197	3	236	11	156,566	1
VI. 神経系の疾患	23,178,620	11.1%	3	1,796	5	245	10	94,607	3
VII. 眼及び付属器の疾患	6,820,510	3.3%	11	2,098	4	405	4	16,841	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,220,320	0.6%	16	329	15	116	15	10,520	19
IX. 循環器系の疾患	27,187,430	13.0%	2	1,511	7	229	12	118,722	2
X. 呼吸器系の疾患	21,821,720	10.4%	4	2,674	1	640	1	34,096	12
X I. 消化器系の疾患	16,654,870	7.9%	5	2,229	2	464	2	35,894	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	8,439,570	4.0%	10	1,501	8	442	3	19,094	13
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	14,308,400	6.8%	6	1,287	9	301	7	47,536	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	13,247,910	6.3%	7	840	10	266	9	49,804	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,594,650	0.8%	15	55	18	23	17	69,333	5
X VI. 周産期に発生した病態	357,480	0.2%	18	4	21	4	21	89,370	4
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	193,100	0.1%	20	19	20	13	20	14,854	16
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,531,790	1.7%	14	686	12	306	6	11,542	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,347,540	3.0%	12	461	14	173	14	36,691	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	207,310	0.1%	19	64	17	18	18	11,517	18
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	121,510	0.1%	21	30	19	15	19	8,101	20
合計	209,705,480	100.0%		6,656		1,339		156,614	

※レセプトデータは医療、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

4. 中分類による疾病別医療費統計

(1) 国分寺市国民健康保険全体

疾病分類表における中分類単位で集計し、以下に示す。

中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額(円)	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	1402	腎不全	465,201,000	6.6%	447
2	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	428,316,330	6.1%	2,679
3	0903	その他の心疾患	280,515,060	4.0%	2,867
4	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	275,172,040	3.9%	969
5	0901	高血圧性疾患	271,934,150	3.9%	5,729
6	0402	糖尿病	264,831,520	3.8%	5,017
7	1113	その他の消化器系の疾患	263,501,470	3.8%	6,102
8	0606	その他の神経系の疾患	252,453,370	3.6%	4,813
9	0704	その他の眼及び付属器の疾患	205,882,210	2.9%	6,688
10	0403	脂質異常症	183,072,200	2.6%	4,750

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。

そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占 める割合)
1	0703	屈折及び調節の障害	31,822,830	7,370	32.7%
2	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	111,737,200	7,138	31.6%
3	1006	アレルギー性鼻炎	97,878,130	7,008	31.1%
4	0704	その他の眼及び付属器の疾患	205,882,210	6,688	29.6%
5	1105	胃炎及び十二指腸炎	75,860,750	6,111	27.1%
6	1113	その他の消化器系の疾患	263,501,470	6,102	27.0%
7	1202	皮膚炎及び湿疹	74,649,350	5,867	26.0%
8	1003	その他の急性上気道感染症	44,267,920	5,837	25.9%
9	0901	高血圧性疾患	271,934,150	5,729	25.4%
10	0701	結膜炎	34,445,840	5,126	22.7%

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計（患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 (円)	患者数 (人)	患者一人当たりの 医療費(円) ※
1	1402	腎不全	465,201,000	447	1,040,718
2	0209	白血病	45,124,080	65	694,217
3	1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	4,308,070	12	359,006
4	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	38,750,290	119	325,633
5	0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	41,200,800	136	302,947
6	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	275,172,040	969	283,975
7	0601	パーキンソン病	49,616,740	224	221,503
8	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	126,124,730	581	217,082
9	0905	脳内出血	59,729,890	277	215,631
10	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	91,059,820	446	204,170

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者一人当たりの医療費…疾病項目毎の医療費を患者数で割った金額

中分類による疾病別医療費統計(全体)

※大分類毎の集計を **網掛け** 表示する。

※各項目毎に上位10疾病(中分類)を **網掛け** 表示する。

総合計	医療費総計 (円) ※	医科レセプト件数 ※	患者数 ※
	7,022,720,720	213,466	22,562

疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	192,428,810	2.7%		14,965	7.0%		6,512	28.9%		29,550	
0101 腸管感染症	13,564,750	0.2%		3,533	1.7%		2,126	9.4%		6,380	
0102 結核	5,508,950	0.1%		555	0.3%		280	1.2%		19,675	
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	4,297,980	0.1%		844	0.4%		581	2.6%		7,398	
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	19,223,890	0.3%		2,773	1.3%		1,338	5.9%		14,368	
0105 ウイルス性肝炎	53,437,380	0.8%		1,796	0.8%		766	3.4%		69,762	
0106 その他のウイルス性疾患	23,904,590	0.3%		574	0.3%		369	1.6%		64,782	
0107 真菌症	32,194,450	0.5%		3,812	1.8%		1,741	7.7%		18,492	
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	390,250	0.0%		46	0.0%		18	0.1%		21,681	
0109 その他の感染症及び寄生虫症	39,906,570	0.6%		3,205	1.5%		1,750	7.8%		22,804	
II. 新生物	1,035,325,920	14.7%		18,471	8.7%		6,449	28.6%		160,541	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	61,540,370	0.9%		2,087	1.0%		1,303	5.8%		47,230	
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	59,738,700	0.9%		2,699	1.3%		1,440	6.4%		41,485	
0203 直腸S状結腸移行部及び盲腸の悪性新生物<腫瘍>	38,750,290	0.6%		362	0.2%		119	0.5%		325,633	4
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	22,453,210	0.3%		660	0.3%		315	1.4%		71,280	
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	126,124,730	1.8%		1,551	0.7%		581	2.6%		217,082	8
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	91,059,820	1.3%		1,507	0.7%		446	2.0%		204,170	10
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	19,885,500	0.3%		665	0.3%		317	1.4%		62,730	
0208 悪性リンパ腫	23,014,960	0.3%		470	0.2%		169	0.7%		136,183	
0209 白血病	45,124,080	0.6%		230	0.1%		65	0.3%		694,217	2
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	428,316,330	6.1%	2	7,006	3.3%		2,679	11.9%		159,879	
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	119,317,930	1.7%		6,063	2.8%		3,187	14.1%		37,439	
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の疾患	72,958,160	1.0%		4,942	2.3%		1,940	8.6%		37,607	
0301 貧血	21,052,690	0.3%		3,108	1.5%		1,193	5.3%		17,647	
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	51,905,470	0.7%		2,205	1.0%		1,042	4.6%		49,813	
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	568,253,480	8.1%		54,542	25.6%		8,776	38.9%		64,751	
0401 甲状腺障害	38,696,580	0.6%		5,603	2.6%		2,103	9.3%		18,401	
0402 糖尿病	264,831,520	3.8%	6	24,661	11.6%	5	5,017	22.2%		52,787	
0403 脂質異常症	183,072,200	2.6%	10	32,341	15.2%	2	4,750	21.1%		38,542	
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	81,653,180	1.2%		12,901	6.0%		3,019	13.4%		27,046	
V. 精神及び行動の障害	577,147,030	8.2%		22,111	10.4%		3,304	14.6%		174,681	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	6,385,930	0.1%		214	0.1%		81	0.4%		78,839	
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	11,117,630	0.2%		549	0.3%		116	0.5%		95,842	
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	275,172,040	3.9%	4	8,137	3.8%		969	4.3%		283,975	6
0504 気分〔感情〕障害(録うつ病を含む)	167,035,910	2.4%		11,306	5.3%		1,510	6.7%		110,620	
0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	64,380,680	0.9%		11,797	5.5%		2,052	9.1%		31,375	
0506 知的障害<精神遅滞>	5,387,000	0.1%		238	0.1%		70	0.3%		76,957	
0507 その他の精神及び行動の障害	47,667,840	0.7%		2,492	1.2%		494	2.2%		96,494	
VI. 神経系の疾患	434,838,810	6.2%		33,001	15.5%		5,283	23.4%		82,309	
0601 パーキンソン病	49,616,740	0.7%		1,667	0.8%		224	1.0%		221,503	7
0602 アルツハイマー病	20,011,200	0.3%		743	0.3%		128	0.6%		156,338	
0603 てんかん	66,895,490	1.0%		4,034	1.9%		625	2.8%		107,033	
0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	41,200,800	0.6%		694	0.3%		136	0.6%		302,947	5
0605 自律神経系の障害	4,661,210	0.1%		719	0.3%		142	0.6%		32,825	
0606 その他の神経系の疾患	252,453,370	3.6%	8	29,148	13.7%	3	4,813	21.3%		52,452	

疾病項目		医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
Ⅶ.眼及び付属器の疾患		344,215,790	4.9%		29,536	13.8%		9,655	42.8%		35,652	
0701	結膜炎	34,445,840	0.5%		13,229	6.2%		5,126	22.7%	10	6,720	
0702	白内障	72,064,910	1.0%		11,133	5.2%		2,900	12.9%		24,850	
0703	屈折及び調節の障害	31,822,830	0.5%		22,471	10.5%	6	7,370	32.7%	1	4,318	
0704	その他の眼及び付属器の疾患	205,882,210	2.9%	9	22,276	10.4%	7	6,688	29.6%	4	30,784	
Ⅷ.耳及び乳様突起の疾患		44,332,790	0.6%		6,072	2.8%		2,656	11.8%		16,692	
0801	外耳炎	4,387,600	0.1%		1,989	0.9%		982	4.4%		4,468	
0802	その他の外耳疾患	5,207,590	0.1%		1,624	0.8%		1,044	4.6%		4,988	
0803	中耳炎	7,233,270	0.1%		1,211	0.6%		577	2.6%		12,536	
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	6,768,360	0.1%		1,556	0.7%		639	2.8%		10,592	
0805	メニエール病	6,625,480	0.1%		936	0.4%		342	1.5%		19,373	
0806	その他の内耳疾患	5,264,390	0.1%		479	0.2%		267	1.2%		19,717	
0807	その他の耳疾患	8,846,100	0.1%		1,783	0.8%		944	4.2%		9,371	
Ⅸ.循環器系の疾患		1,013,780,320	14.4%		55,551	26.0%		8,251	36.6%		122,868	
0901	高血圧性疾患	271,934,150	3.9%	5	44,103	20.7%	1	5,729	25.4%	9	47,466	
0902	虚血性心疾患	139,278,350	2.0%		8,959	4.2%		1,745	7.7%		79,816	
0903	その他の心疾患	280,515,060	4.0%	3	12,235	5.7%		2,867	12.7%		97,843	
0904	くも膜下出血	6,269,870	0.1%		183	0.1%		65	0.3%		96,460	
0905	脳内出血	59,729,890	0.9%		618	0.3%		277	1.2%		215,631	9
0906	脳梗塞	130,189,250	1.9%		4,818	2.3%		1,168	5.2%		111,463	
0907	脳動脈硬化（症）	118,810	0.0%		17	0.0%		15	0.1%		7,921	
0908	その他の脳血管疾患	31,473,460	0.4%		2,187	1.0%		1,065	4.7%		29,553	
0909	動脈硬化（症）	26,967,520	0.4%		3,126	1.5%		946	4.2%		28,507	
0911	低血圧（症）	949,100	0.0%		282	0.1%		62	0.3%		15,308	
0912	その他の循環器系の疾患	66,354,860	0.9%		3,440	1.6%		1,177	5.2%		56,376	
Ⅹ.呼吸器系の疾患		501,651,270	7.1%		44,434	20.8%		13,133	58.2%		38,198	
1001	急性鼻咽頭炎〔かぜ〕＜感冒＞	5,952,620	0.1%		2,584	1.2%		1,634	7.2%		3,643	
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	19,930,540	0.3%		6,911	3.2%		4,221	18.7%		4,722	
1003	その他の急性上気道感染症	44,267,920	0.6%		11,147	5.2%		5,837	25.9%	8	7,584	
1004	肺炎	44,969,800	0.6%		1,723	0.8%		1,001	4.4%		44,925	
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	27,288,640	0.4%		6,755	3.2%		3,928	17.4%		6,947	
1006	アレルギー性鼻炎	97,878,130	1.4%		19,771	9.3%	10	7,008	31.1%	3	13,967	
1007	慢性副鼻腔炎	15,470,020	0.2%		3,676	1.7%		1,327	5.9%		11,658	
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	6,370,820	0.1%		2,019	0.9%		1,151	5.1%		5,535	
1009	慢性閉塞性肺疾患	25,620,470	0.4%		3,042	1.4%		683	3.0%		37,512	
1010	喘息	97,640,930	1.4%		10,050	4.7%		2,764	12.3%		35,326	
1011	その他の呼吸器系の疾患	116,261,380	1.7%		7,714	3.6%		4,201	18.6%		27,675	
ⅩⅠ.消化器系の疾患		460,698,240	6.6%		49,164	23.0%		10,573	46.9%		43,573	
1101	う蝕	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102	歯肉炎及び歯周疾患	19,380	0.0%		11	0.0%		9	0.0%		2,153	
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	105,960	0.0%		25	0.0%		23	0.1%		4,607	
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	50,030,010	0.7%		10,686	5.0%		2,581	11.4%		19,384	
1105	胃炎及び十二指腸炎	75,860,750	1.1%		20,509	9.6%	8	6,111	27.1%	5	12,414	
1106	痔核	7,911,430	0.1%		1,411	0.7%		537	2.4%		14,733	
1107	アルコール性肝疾患	3,302,780	0.0%		255	0.1%		61	0.3%		54,144	
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	1,905,020	0.0%		519	0.2%		150	0.7%		12,700	
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	6,503,640	0.1%		725	0.3%		209	0.9%		31,118	
1110	その他の肝疾患	18,581,240	0.3%		4,311	2.0%		2,035	9.0%		9,131	
1111	胆石症及び胆のう炎	22,696,330	0.3%		1,283	0.6%		550	2.4%		41,266	
1112	膵疾患	10,280,230	0.1%		872	0.4%		504	2.2%		20,397	
1113	その他の消化器系の疾患	263,501,470	3.8%	7	28,417	13.3%	4	6,102	27.0%	6	43,183	

疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
X II.皮膚及び皮下組織の疾患	172,145,150	2.5%		23,843	11.2%		8,130	36.0%		21,174	
1201 皮膚及び皮下組織の感染症	11,154,950	0.2%		2,338	1.1%		1,403	6.2%		7,951	
1202 皮膚炎及び湿疹	74,649,350	1.1%		15,886	7.4%		5,867	26.0%	7	12,724	
1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	86,340,850	1.2%		13,454	6.3%		5,108	22.6%		16,903	
X III.筋骨格系及び結合組織の疾患	545,858,420	7.8%		39,994	18.7%		8,526	37.8%		64,023	
1301 炎症性多発性関節障害	100,509,160	1.4%		6,390	3.0%		1,515	6.7%		66,343	
1302 関節症	83,094,790	1.2%		8,430	3.9%		2,006	8.9%		41,423	
1303 脊椎障害（脊椎症を含む）	73,659,750	1.0%		8,650	4.1%		2,150	9.5%		34,260	
1304 椎間板障害	27,961,680	0.4%		4,224	2.0%		1,223	5.4%		22,863	
1305 頸腕症候群	3,757,280	0.1%		1,662	0.8%		545	2.4%		6,894	
1306 腰痛症及び坐骨神経痛	27,420,780	0.4%		8,951	4.2%		2,508	11.1%		10,933	
1307 その他の脊柱障害	15,548,600	0.2%		1,829	0.9%		538	2.4%		28,901	
1308 肩の傷害<損傷>	12,985,580	0.2%		3,415	1.6%		961	4.3%		13,513	
1309 骨の密度及び構造の障害	96,138,980	1.4%		9,394	4.4%		1,875	8.3%		51,274	
1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	104,781,820	1.5%		10,180	4.8%		3,412	15.1%		30,710	
X IV.腎尿路生殖器系の疾患	623,732,090	8.9%		17,444	8.2%		5,103	22.6%		122,229	
1401 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	15,737,630	0.2%		1,729	0.8%		741	3.3%		21,238	
1402 腎不全	465,201,000	6.6%	1	3,189	1.5%		447	2.0%		1,040,718	1
1403 尿路結石症	10,773,950	0.2%		801	0.4%		370	1.6%		29,119	
1404 その他の腎尿路系の疾患	56,527,070	0.8%		6,271	2.9%		2,467	10.9%		22,913	
1405 前立腺肥大（症）	34,632,900	0.5%		3,543	1.7%		695	3.1%		49,832	
1406 その他の男性生殖器系の疾患	2,226,870	0.0%		270	0.1%		155	0.7%		14,367	
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	11,998,470	0.2%		1,946	0.9%		618	2.7%		19,415	
1408 乳房及びその他の女性生殖器系の疾患	26,634,200	0.4%		2,960	1.4%		1,582	7.0%		16,836	
X V.妊娠、分娩及び産じょく	16,875,840	0.2%		388	0.2%		187	0.8%		90,245	
1501 流産	1,069,920	0.0%		63	0.0%		38	0.2%		28,156	
1502 妊娠高血圧症候群	487,890	0.0%		24	0.0%		10	0.0%		48,789	
1503 単胎自然分娩	38,680	0.0%		3	0.0%		2	0.0%		19,340	
1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく	15,279,350	0.2%		318	0.1%		158	0.7%		96,705	
X VI.周産期に発生した病態	10,064,710	0.1%		74	0.0%		44	0.2%		228,743	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	4,308,070	0.1%		22	0.0%		12	0.1%		359,006	3
1602 その他の周産期に発生した病態	5,756,640	0.1%		57	0.0%		36	0.2%		159,907	
X VII.先天奇形、変形及び染色体異常	22,261,140	0.3%		1,053	0.5%		403	1.8%		55,239	
1701 心臓の先天奇形	1,974,270	0.0%		118	0.1%		44	0.2%		44,870	
1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常	20,286,870	0.3%		946	0.4%		368	1.6%		55,127	
X VIII.症状候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	111,737,200	1.6%		19,827	9.3%		7,138	31.6%		15,654	
1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	111,737,200	1.6%		19,827	9.3%	9	7,138	31.6%	2	15,654	
X IX.損傷、中毒及びその他の外因の影響	234,136,160	3.3%		9,717	4.6%		4,362	19.3%		53,676	
1901 骨折	115,924,640	1.7%		3,060	1.4%		1,103	4.9%		105,099	
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	13,907,750	0.2%		243	0.1%		157	0.7%		88,584	
1903 熱傷及び腐食	7,226,900	0.1%		201	0.1%		139	0.6%		51,992	
1904 中毒	2,977,990	0.0%		367	0.2%		284	1.3%		10,486	
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	94,098,880	1.3%		6,767	3.2%		3,530	15.6%		26,657	
X X.健康状態に影響及ぼす要因及び保健サービスの利用	38,077,150	0.5%		5,255	2.5%		1,292	5.7%		29,471	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	100,200	0.0%		21	0.0%		17	0.1%		5,894	
2102 予防接種	14,180	0.0%		10	0.0%		9	0.0%		1,576	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	68,080	0.0%		15	0.0%		12	0.1%		5,673	
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2105 特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2106 その他の理由による保健サービスの利用者	37,894,690	0.5%		5,210	2.4%		1,257	5.6%		30,147	

疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
XX II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210 重症急性呼吸器症候群 [SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220 その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外	2,202,240	0.0%		648	0.3%		258	1.1%		8,536	
9999 分類外	2,202,240	0.0%		648	0.3%		258	1.1%		8,536	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

(2) 地区比較

疾病分類表における中分類単位で地区毎に集計し、医療費が高額な上位 10 疾病を以下に示す。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【西町・高木町地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額 (円)	構成比 (%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	40,501,330	5.7%	265
2	1402	腎不全	38,515,600	5.4%	48
3	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	36,884,390	5.2%	100
4	0901	高血圧性疾患	30,371,440	4.3%	655
5	0903	その他の心疾患	29,356,140	4.1%	299
6	0606	その他の神経系の疾患	23,717,000	3.3%	493
7	1113	その他の消化器系の疾患	23,004,340	3.2%	632
8	0402	糖尿病	22,865,340	3.2%	564
9	0906	脳梗塞	20,248,580	2.9%	165
10	0403	脂質異常症	18,509,740	2.6%	504

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

【北町・並木町・新町地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額 (円)	構成比 (%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	38,037,070	6.4%	226
2	1402	腎不全	36,032,810	6.0%	41
3	0903	その他の心疾患	29,018,370	4.9%	248
4	0302	その他の血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	26,973,860	4.5%	99
5	0402	糖尿病	24,033,470	4.0%	424
6	0901	高血圧性疾患	21,928,560	3.7%	484
7	1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	20,331,250	3.4%	308
8	0606	その他の神経系の疾患	19,510,810	3.3%	396
9	1113	その他の消化器系の疾患	19,391,160	3.2%	474
10	0902	虚血性心疾患	17,520,070	2.9%	149

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【光町・富士本地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額 (円)	構成比 (%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	55,027,720	8.2%	238
2	0903	その他の心疾患	40,865,640	6.1%	276
3	1402	腎不全	38,354,030	5.7%	40
4	1113	その他の消化器系の疾患	32,671,400	4.9%	549
5	0606	その他の神経系の疾患	30,180,480	4.5%	405
6	0901	高血圧性疾患	22,375,590	3.3%	480
7	0402	糖尿病	20,936,020	3.1%	475
8	1011	その他の呼吸器系の疾患	19,094,920	2.8%	330
9	0902	虚血性心疾患	17,359,420	2.6%	173
10	0403	脂質異常症	15,961,940	2.4%	421

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

【戸倉・東戸倉地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額 (円)	構成比 (%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	59,348,650	8.0%	233
2	1402	腎不全	42,261,000	5.7%	42
3	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	41,319,630	5.6%	90
4	0903	その他の心疾患	30,875,290	4.2%	256
5	0402	糖尿病	30,752,490	4.2%	538
6	0901	高血圧性疾患	29,236,240	4.0%	554
7	0606	その他の神経系の疾患	26,229,670	3.5%	453
8	1113	その他の消化器系の疾患	23,456,180	3.2%	595
9	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	23,019,430	3.1%	69
10	0403	脂質異常症	21,165,540	2.9%	463

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【日吉町・内藤地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】患者数（人）
			金額（円）	構成比（%） （医療費総計全体に対して占める割合）	
1	1402	腎不全	45,583,550	6.7%	42
2	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	32,345,850	4.8%	291
3	0906	脳梗塞	25,773,400	3.8%	131
4	0402	糖尿病	25,651,320	3.8%	496
5	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	24,999,030	3.7%	93
6	0901	高血圧性疾患	23,198,530	3.4%	530
7	0606	その他の神経系の疾患	22,823,810	3.4%	447
8	1113	その他の消化器系の疾患	21,801,490	3.2%	598
9	0903	その他の心疾患	21,464,650	3.2%	291
10	0704	その他の眼及び付属器の疾患	18,652,030	2.7%	690

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

【東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】患者数（人）
			金額（円）	構成比（%） （医療費総計全体に対して占める割合）	
1	1402	腎不全	61,774,500	6.7%	64
2	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	44,588,590	4.8%	327
3	0901	高血圧性疾患	43,040,060	4.7%	866
4	0402	糖尿病	41,511,810	4.5%	740
5	0704	その他の眼及び付属器の疾患	38,559,110	4.2%	935
6	1113	その他の消化器系の疾患	37,174,860	4.0%	824
7	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	36,194,150	3.9%	130
8	0903	その他の心疾患	33,081,730	3.6%	397
9	0606	その他の神経系の疾患	30,983,410	3.4%	627
10	0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	29,184,960	3.2%	203

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【本多・本町地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額 (円)	構成比 (%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	1402	腎不全	61,601,040	8.3%	47
2	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	43,378,130	5.8%	332
3	1113	その他の消化器系の疾患	32,458,460	4.4%	647
4	0901	高血圧性疾患	32,205,240	4.3%	639
5	0903	その他の心疾患	27,479,330	3.7%	295
6	0402	糖尿病	25,651,780	3.5%	493
7	0606	その他の神経系の疾患	25,255,030	3.4%	512
8	0704	その他の眼及び付属器の疾患	22,981,500	3.1%	716
9	0403	脂質異常症	20,437,950	2.8%	506
10	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	18,581,480	2.5%	95

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

【泉町・南町地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】 患者数 (人)
			金額 (円)	構成比 (%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	
1	1402	腎不全	86,420,740	9.8%	59
2	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	60,372,440	6.8%	321
3	0606	その他の神経系の疾患	33,758,260	3.8%	606
4	0402	糖尿病	32,995,580	3.7%	608
5	0901	高血圧性疾患	31,792,750	3.6%	690
6	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	31,271,590	3.5%	118
7	1113	その他の消化器系の疾患	31,036,620	3.5%	783
8	0704	その他の眼及び付属器の疾患	30,506,420	3.4%	922
9	0403	脂質異常症	22,164,880	2.5%	582
10	1901	骨折	21,043,040	2.4%	140

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【西元町・東元町地区】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】患者数（人）
			金額（円）	構成比（%） （医療費総計全体に対して占める割合）	
1	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	49,901,160	5.8%	385
2	1402	腎不全	46,272,870	5.4%	50
3	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	42,491,570	4.9%	125
4	0903	その他の心疾患	37,856,850	4.4%	384
5	0402	糖尿病	34,862,910	4.0%	540
6	0901	高血圧性疾患	33,187,500	3.8%	689
7	1113	その他の消化器系の疾患	32,910,580	3.8%	757
8	0902	虚血性心疾患	29,655,280	3.4%	229
9	0704	その他の眼及び付属器の疾患	27,130,170	3.1%	830
10	0606	その他の神経系の疾患	26,385,960	3.1%	656

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

【その他】中分類による疾病別統計（医療費上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		医療費 ※		【参考】患者数（人）
			金額（円）	構成比（%） （医療費総計全体に対して占める割合）	
1	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	20,166,690	9.6%	92
2	0606	その他の神経系の疾患	13,596,560	6.5%	215
3	0903	その他の心疾患	10,925,780	5.2%	90
4	1113	その他の消化器系の疾患	9,589,840	4.6%	241
5	1402	腎不全	8,384,860	4.0%	14
6	0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	8,127,420	3.9%	124
7	0603	てんかん	7,037,400	3.4%	56
8	0402	糖尿病	5,569,610	2.7%	138
9	1004	肺炎	5,226,640	2.5%	42
10	1011	その他の呼吸器系の疾患	5,214,270	2.5%	178

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

疾病分類表における中分類単位で地区毎に集計し、患者数が多い10疾病を以下に示す。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【西町・高木町地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13,096,130	770	32.5%
2	0703	屈折及び調節の障害	2,964,120	761	32.1%
3	0704	その他の眼及び付属器の疾患	17,554,550	718	30.3%
4	1003	その他の急性上気道感染症	5,368,780	683	28.8%
5	1202	皮膚炎及び湿疹	7,209,380	679	28.7%
6	1006	アレルギー性鼻炎	8,670,850	669	28.3%
7	0901	高血圧性疾患	30,371,440	655	27.7%
8	1113	その他の消化器系の疾患	23,004,340	632	26.7%
9	1105	胃炎及び十二指腸炎	8,318,480	617	26.1%
10	0402	糖尿病	22,865,340	564	23.8%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【北町・並木町・新町地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	8,525,500	610	33.8%
2	1006	アレルギー性鼻炎	8,511,420	594	32.9%
3	0703	屈折及び調節の障害	2,263,220	557	30.8%
4	0704	その他の眼及び付属器の疾患	13,975,750	501	27.7%
5	1202	皮膚炎及び湿疹	5,371,930	496	27.4%
6	0901	高血圧性疾患	21,928,560	484	26.8%
7	1003	その他の急性上気道感染症	3,195,070	479	26.5%
8	1113	その他の消化器系の疾患	19,391,160	474	26.2%
9	1105	胃炎及び十二指腸炎	5,789,640	464	25.7%
10	0402	糖尿病	24,033,470	424	23.5%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【光町・富士本地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	11,400,940	591	32.4%
2	0703	屈折及び調節の障害	2,662,470	585	32.1%
3	1113	その他の消化器系の疾患	32,671,400	549	30.1%
4	1202	皮膚炎及び湿疹	9,607,720	538	29.5%
5	1006	アレルギー性鼻炎	6,946,800	531	29.1%
6	0704	その他の眼及び付属器の疾患	14,868,740	500	27.4%
7	0901	高血圧性疾患	22,375,590	480	26.3%
7	1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	6,857,540	480	26.3%
9	0402	糖尿病	20,936,020	475	26.1%
10	1003	その他の急性上気道感染症	3,764,710	461	25.3%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【戸倉・東戸倉地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	1006	アレルギー性鼻炎	10,034,580	782	36.5%
2	0703	屈折及び調節の障害	3,393,110	744	34.8%
3	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	10,491,870	683	31.9%
4	0704	その他の眼及び付属器の疾患	17,974,520	665	31.1%
5	1202	皮膚炎及び湿疹	6,252,680	618	28.9%
6	1105	胃炎及び十二指腸炎	6,973,780	611	28.5%
7	1113	その他の消化器系の疾患	23,456,180	595	27.8%
8	1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	4,451,250	575	26.9%
9	0901	高血圧性疾患	29,236,240	554	25.9%
10	1003	その他の急性上気道感染症	4,534,910	548	25.6%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【日吉町・内藤地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	0703	屈折及び調節の障害	2,928,800	728	33.0%
2	0704	その他の眼及び付属器の疾患	18,652,030	690	31.3%
3	1006	アレルギー性鼻炎	9,373,810	669	30.3%
4	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	10,861,440	648	29.3%
5	1003	その他の急性上気道感染症	4,810,790	628	28.4%
6	1113	その他の消化器系の疾患	21,801,490	598	27.1%
7	1202	皮膚炎及び湿疹	6,001,660	579	26.2%
8	1105	胃炎及び十二指腸炎	7,402,690	555	25.1%
9	0901	高血圧性疾患	23,198,530	530	24.0%
10	0402	糖尿病	25,651,320	496	22.5%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	1006	アレルギー性鼻炎	13,426,870	1,093	35.7%
2	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13,394,650	1,030	33.7%
3	0703	屈折及び調節の障害	4,423,300	997	32.6%
4	0704	その他の眼及び付属器の疾患	38,559,110	935	30.6%
5	1105	胃炎及び十二指腸炎	9,884,040	871	28.5%
6	0901	高血圧性疾患	43,040,060	866	28.3%
7	1113	その他の消化器系の疾患	37,174,860	824	26.9%
8	1003	その他の急性上気道感染症	5,527,310	766	25.0%
9	1202	皮膚炎及び湿疹	8,205,640	745	24.3%
10	0402	糖尿病	41,511,810	740	24.2%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【本多・本町地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	0703	屈折及び調節の障害	3,275,080	792	33.3%
2	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	15,012,840	751	31.6%
3	0704	その他の眼及び付属器の疾患	22,981,500	716	30.1%
4	1006	アレルギー性鼻炎	10,019,830	711	29.9%
5	1105	胃炎及び十二指腸炎	8,752,130	708	29.8%
6	1113	その他の消化器系の疾患	32,458,460	647	27.2%
7	0901	高血圧性疾患	32,205,240	639	26.9%
8	1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	2,434,160	570	24.0%
9	1202	皮膚炎及び湿疹	8,736,680	567	23.8%
10	0701	結膜炎	3,707,850	559	23.5%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【泉町・南町地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)
1	0703	屈折及び調節の障害	4,833,580	998	35.5%
2	1006	アレルギー性鼻炎	15,969,260	931	33.1%
3	0704	その他の眼及び付属器の疾患	30,506,420	922	32.8%
4	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	12,102,900	834	29.7%
5	1113	その他の消化器系の疾患	31,036,620	783	27.9%
6	1105	胃炎及び十二指腸炎	9,221,940	779	27.7%
7	1003	その他の急性上気道感染症	6,132,440	749	26.6%
8	0901	高血圧性疾患	31,792,750	690	24.5%
9	1202	皮膚炎及び湿疹	11,358,570	684	24.3%
10	1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	11,279,000	678	24.1%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

西町・高木町地区	北町・並木町・新町地区	光町・富士本地区	戸倉・東戸倉地区	日吉町・内藤地区	東恋ヶ窪・西恋ヶ窪地区
本多・本町地区	泉町・南町地区	西元町・東元町地区	その他	-	-

【西元町・東元町地区】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対し て占める割合)
1	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13,313,960	913	34.9%
2	0703	屈折及び調節の障害	3,898,290	910	34.8%
3	0704	その他の眼及び付属器の疾患	27,130,170	830	31.8%
4	1105	胃炎及び十二指腸炎	10,223,260	801	30.7%
5	1113	その他の消化器系の疾患	32,910,580	757	29.0%
6	1006	アレルギー性鼻炎	11,814,670	719	27.5%
7	1003	その他の急性上気道感染症	5,188,840	690	26.4%
8	0901	高血圧性疾患	33,187,500	689	26.4%
9	0606	その他の神経系の疾患	26,385,960	656	25.1%
10	1202	皮膚炎及び湿疹	8,870,750	648	24.8%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【その他】中分類による疾病別統計（患者数上位10疾病）

順位	中分類疾病項目		【参考】 医療費 (円)	患者数 ※	
				人数(人)	構成比(%) (患者数全体に対し て占める割合)
1	1202	皮膚炎及び湿疹	3,031,200	312	23.3%
2	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,531,790	306	22.9%
3	1006	アレルギー性鼻炎	3,097,360	305	22.8%
4	0703	屈折及び調節の障害	1,180,860	298	22.3%
5	1003	その他の急性上気道感染症	1,967,560	284	21.2%
6	1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	5,047,970	271	20.2%
7	1105	胃炎及び十二指腸炎	2,429,080	252	18.8%
8	1113	その他の消化器系の疾患	9,589,840	241	18.0%
9	0606	その他の神経系の疾患	13,596,560	215	16.1%
10	0704	その他の眼及び付属器の疾患	3,679,420	211	15.8%

※医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

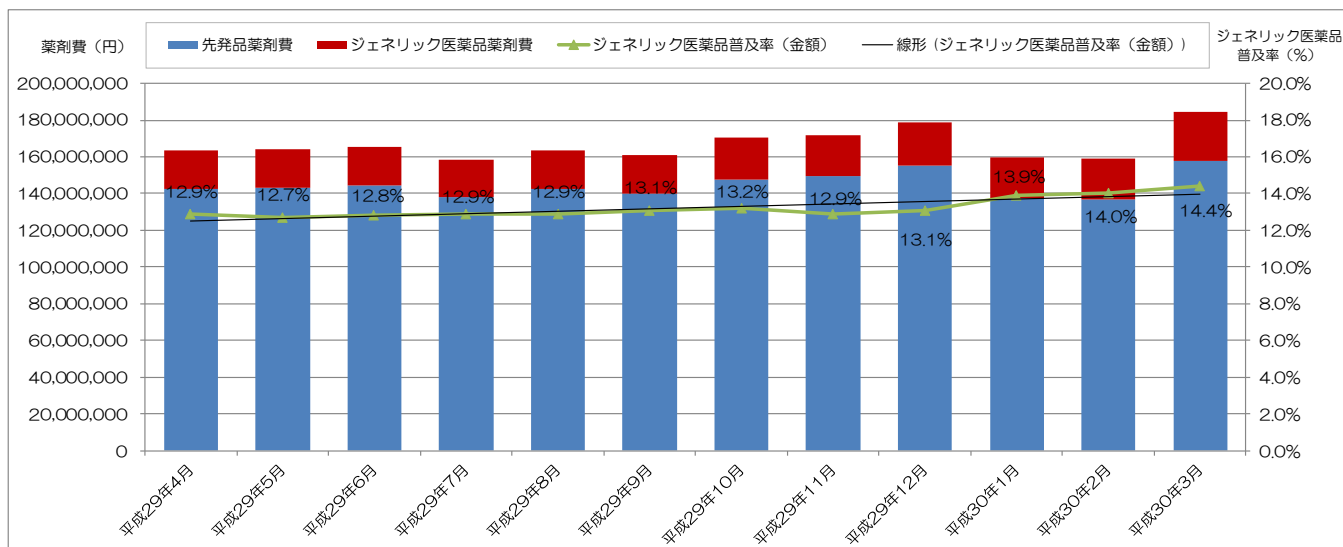
※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

5. ジェネリック医薬品普及率

(1) ジェネリック医薬品普及率（金額ベース）

以下の通り、診療年月毎の先発品薬剤費、ジェネリック医薬品薬剤費、全体の薬剤費総額に対するジェネリック医薬品薬剤費の割合を示す。平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分での平均ジェネリック医薬品普及率は13.2%である。

ジェネリック医薬品普及率（金額ベース）推移



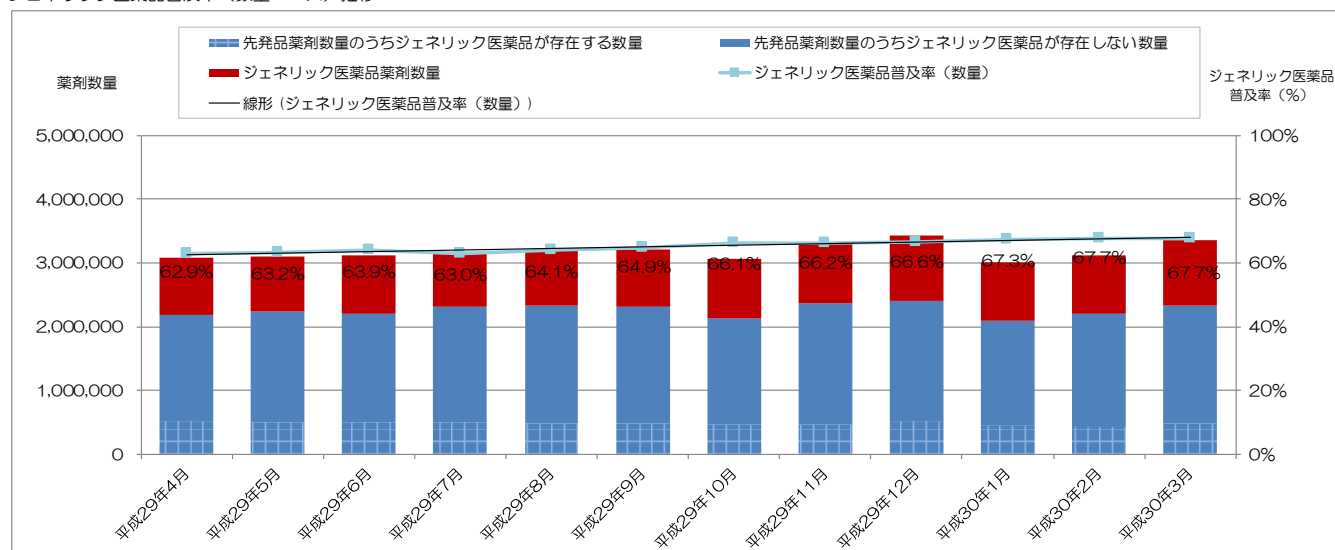
※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ジェネリック医薬品普及率（金額ベース）…ジェネリック医薬品薬剤費/先発品薬剤費

(2) ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）

以下の通り、診療年月毎の先発品薬剤数量、ジェネリック医薬品薬剤数量、全体の薬剤数量に対するジェネリック医薬品薬剤数の割合を示す。平成29年4月～平成30年3月診療分の12カ月分での平均ジェネリック医薬品普及率は65.3%である。

ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）推移



※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）…ジェネリック医薬品薬剤数量/(先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量 + ジェネリック医薬品薬剤数量)

先発品のうちジェネリック医薬品と同額又は薬価が低いもの、ジェネリック医薬品のうち先発品と同額又は薬価が高いものは集計対象外となります。

6. 健診データによるCKD重症度分類

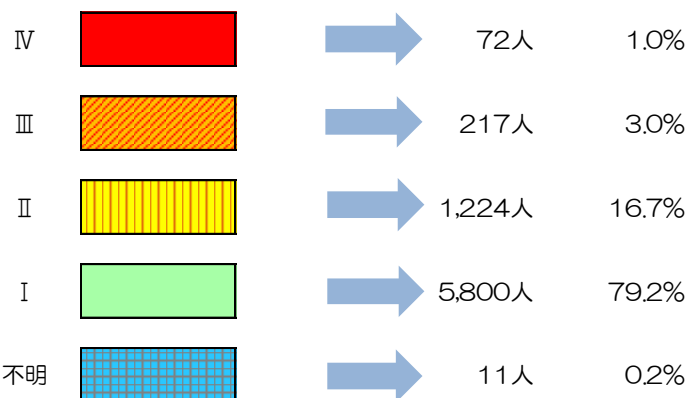
健康診査項目の「尿蛋白」及びクレアチニンから算出した「eGFR」値を用いて、以下の通り「CKD診療ガイド2012」の基準に基づき健診受診者を分類した。末期腎不全・心血管死亡発症リスクの上昇に合わせてステージ分けを行い該当するステージの健診受診者数を示す。

CKD重症度分類

健康診査項目からステージに該当する人数（尿蛋白×クレアチニン）





単位：人

			尿蛋白ステージ				計	
			A1	A2	A3			未測定
			(-) (±)	(1+)	(2+)	(3+)		
腎機能ステージ (eGFR)	G1	90～	629	18	9	1	2	659
	G2	60～	5,171	156	40	13	7	5,387
	G3a	45～	1,050	57	18	5	0	1,130
	G3b	30～	97	12	6	4	0	119
	G4	15～	8	4	3	4	0	19
	G5	0～	2	1	3	2	2	10
	未測定		0	0	0	0	0	0
計			6,957	248	79	29	11	7,324



※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※「CKD診療ガイド2012」(日本腎臓学会)に基づき、GFR区分・尿蛋白区分を合わせたステージにより評価する。

死亡・末期腎不全・心血管死亡発症のリスクを  を基準に    の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

7. 健診データによる糖尿病重症度分類

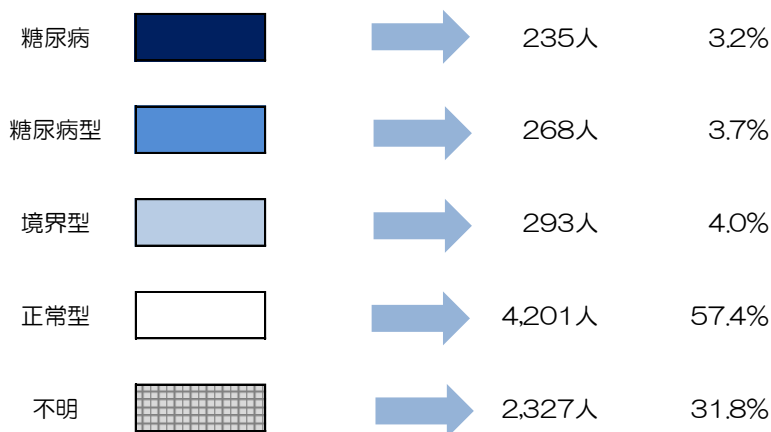
健康診査項目の「空腹時血糖」及び「HbA1c」の値を用いて、以下の通り日本人間ドック学会の判定区分に基づき健診受診者を集計し、日本糖尿病学会の判定区分に基づき色分けした。

糖尿病重症度分類

健康診査項目からステージに該当する人数（HbA1c×空腹時血糖）

単位：人

			HbA1c (NGSP) ・ (ハモグロビンA1c)					計
			A 異常なし	B 軽度異常	C 要経過観察・ 生活改善	D 要治療	未測定	
			0.0% ~	5.6% ~	6.0% ~	6.5% ~		
空腹時血糖	A 異常なし	0 ~	2,229	1,126	208	29	2	3,594
	B 軽度異常	100 ~	197	273	168	37	1	676
	C 要経過観察・ 生活改善	110 ~	55	92	146	106	0	399
	D 要治療	126 ~	21	23	52	235	0	331
	未測定		1,473	564	155	132	0	2,324
計			3,975	2,078	729	539	3	7,324

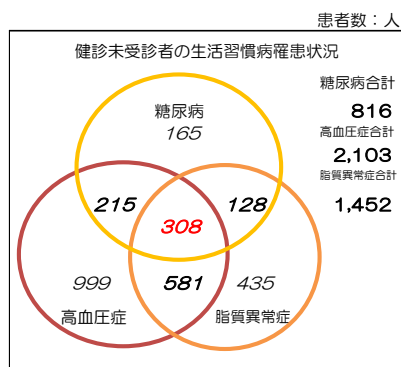


※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※日本人間ドック学会の判定区分（2014年4月1日改定）に従い人数を集計し、日本糖尿病学会の判定区分に従い色分けした。

8. 生活習慣病患者の健康診査受診状況別罹患状況と医療費

● 健診未受診者の生活習慣病罹患状況



健診未受診者の生活習慣病罹患状況と医療費

罹患状態 (投薬のある患者)	患者数(人)※	医療費(円)※		医療費合計 (円)	一人当たり 医療費(円)
		入院	入院外		
1 疾病患者合計	1,599	448,110,900	613,995,480	1,062,106,380	664,232
高血圧症	999	263,629,670	376,480,370	640,110,040	640,751
脂質異常症	435	119,431,600	152,912,810	272,344,410	626,079
糖尿病	165	65,049,630	84,602,300	149,651,930	906,981
2 疾病併存患者合計	924	229,335,020	499,876,510	729,211,530	789,190
高血圧症・糖尿病	215	68,459,930	133,489,590	201,949,520	939,300
糖尿病・脂質異常症	128	32,278,950	92,415,000	124,693,950	974,171
脂質異常症・高血圧症	581	128,596,140	273,971,920	402,568,060	692,888
3 疾病併存患者 高血圧・脂質異常症・糖尿病	308	126,803,720	197,423,300	324,227,020	1,052,685

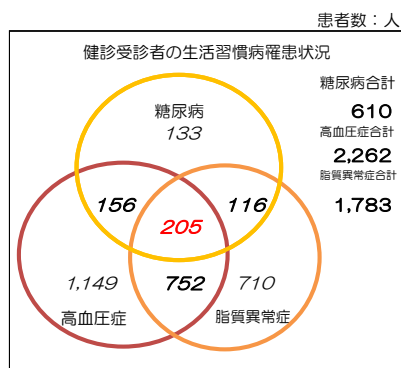
※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※患者数…該当傷病名で投薬のある患者のみ集計する。

※医療費…対象診療年月における該当患者の医療費全体。生活習慣病に関する医療費に限らない。

● 健診受診者の生活習慣病罹患状況



健診受診者の生活習慣病罹患状況と医療費

罹患状態 (投薬のある患者)	患者数(人)※	医療費(円)※		医療費合計 (円)	一人当たり 医療費(円)
		入院	入院外		
1 疾病患者合計	1,992	149,201,080	533,052,750	682,253,830	342,497
高血圧症	1,149	97,027,680	317,295,350	414,323,030	360,594
脂質異常症	710	33,857,600	172,982,330	206,839,930	291,324
糖尿病	133	18,315,800	42,775,070	61,090,870	459,330
2 疾病併存患者合計	1,024	96,836,820	355,615,700	452,452,520	441,848
高血圧症・糖尿病	156	12,001,990	60,614,320	72,616,310	465,489
糖尿病・脂質異常症	116	7,624,420	46,880,610	54,505,030	469,871
脂質異常症・高血圧症	752	77,210,410	248,120,770	325,331,180	432,621
3 疾病併存患者 高血圧・脂質異常症・糖尿病	205	20,772,480	99,077,130	119,849,610	584,632

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※健診データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)を集計。

※患者数…該当傷病名で投薬のある患者のみ集計する。

※医療費…対象診療年月における該当患者の医療費全体。生活習慣病に関する医療費に限らない。

9. 夜間・休日診療分析

(1) 夜間・休日診療全体分析

夜間・休日診療のレセプト件数、患者数、医療費統計を以下に示す。

	レセプト件数(件) ※1	構成比	患者数(人) ※2	構成比	医療費総計(円) ※3	構成比
①時間外加算	3,831	1.8%	2,820	12.5%	116,612,390	2.1%
②深夜加算	519	0.2%	469	2.1%	60,131,630	1.1%
③休日加算	1,296	0.6%	1,056	4.7%	69,883,330	1.3%
全体(全レセプト)	213,368	100.0%	22,549	100.0%	5,471,929,100	100.0%

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 レセプト件数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの件数を集計。

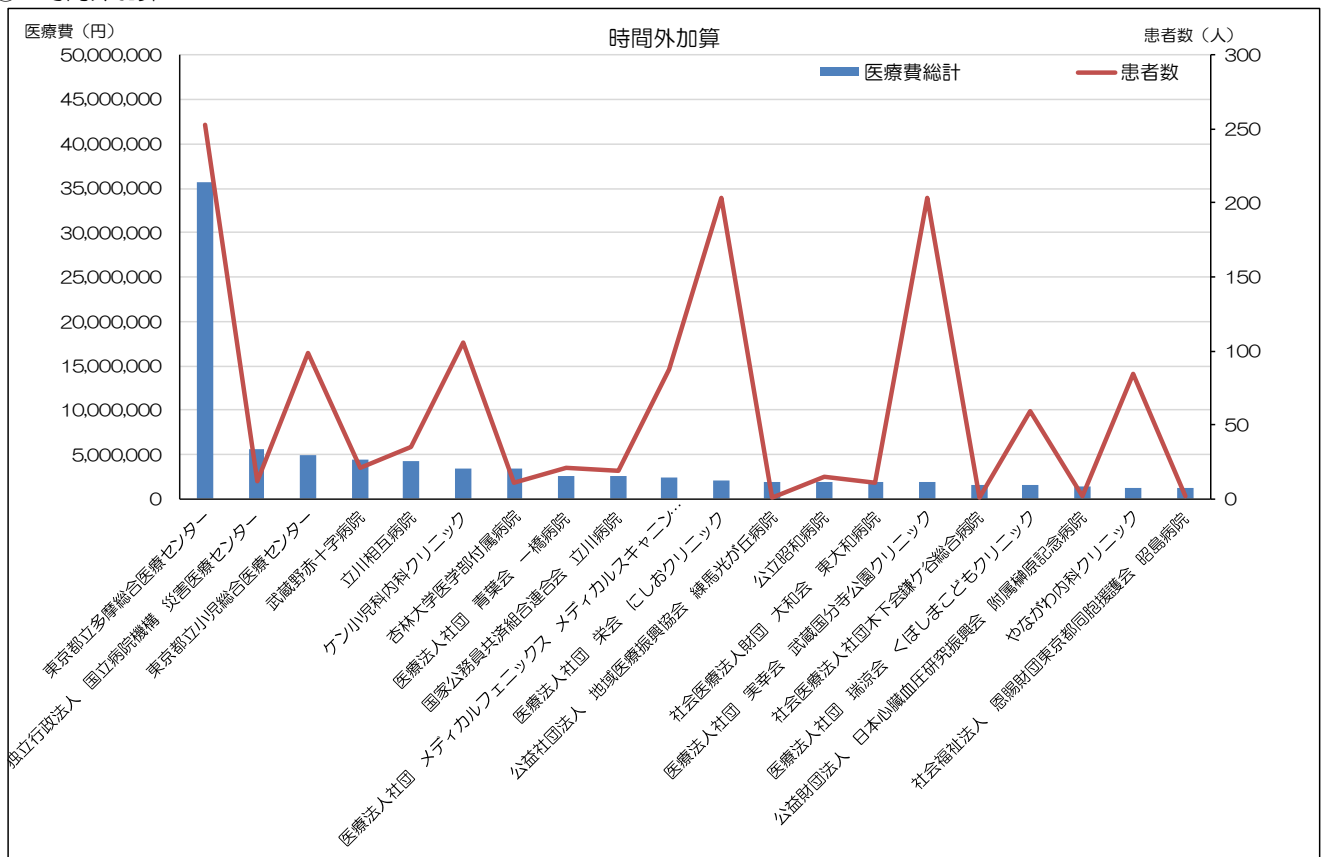
※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトが発生している患者数を集計。

※3 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療費を集計。

(2) 夜間・休日診療医療機関別分析

医療機関別に、医療費、患者数を集計し、以下に示す。

① 時間外加算



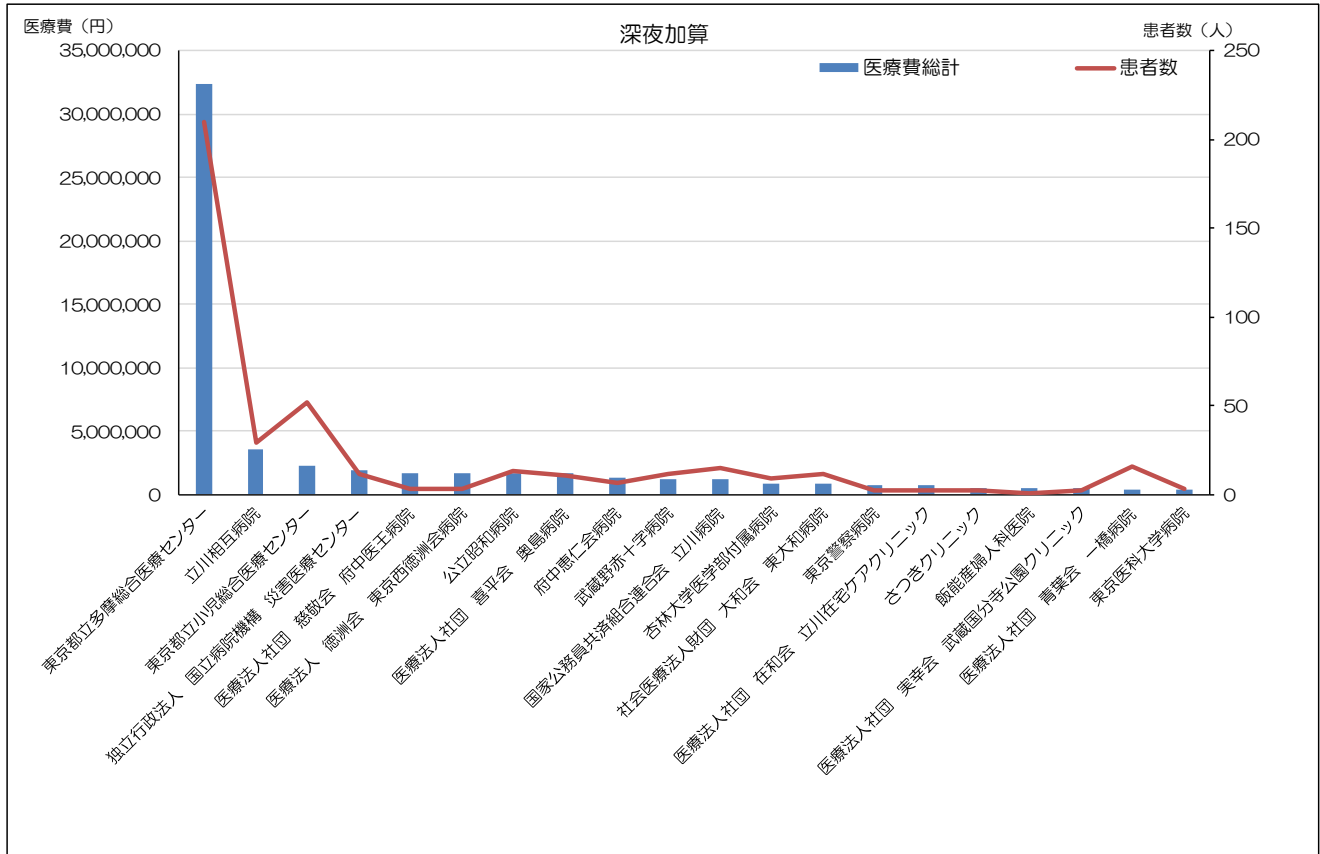
No.	医療機関	医療費総計(円) ※1	構成比	順位	患者数(人) ※2	構成比	順位
1	1313815750 東京都立多摩総合医療センター	35,730,340	30.6%	1	253	7.8%	1
2	1318670077 独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター	5,647,270	4.8%	2	12	0.4%	
3	1313870128 東京都立小児総合医療センター	4,931,890	4.2%	3	99	3.1%	6
4	1313315728 武蔵野赤十字病院	4,475,380	3.8%	4	21	0.6%	
5	1313070349 立川相互病院	4,325,700	3.7%	5	35	1.1%	
6	1313122744 ケン小児科内科クリニック	3,494,910	3.0%	6	106	3.3%	5
7	1313619285 杏林大学医学部付属病院	3,364,230	2.9%	7	11	0.3%	
8	1314318879 医療法人社団 青葉会 一橋病院	2,657,610	2.3%	8	21	0.6%	
9	1313015716 国家公務員共済組合連合会 立川病院	2,635,060	2.3%	9	19	0.6%	
10	1313023678 医療法人社団 メディカルフェニックス メディカルスキャンニング立川	2,403,250	2.1%	10	88	2.7%	7
11	1313122447 医療法人社団 栄会 にしおクリニック	2,041,450	1.8%		204	6.3%	2
12	1312070951 公益社団法人 地域医療振興協会 練馬光が丘病院	1,952,070	1.7%		1	0.0%	
13	1314314407 公立昭和病院	1,883,660	1.6%		15	0.5%	
14	1314615514 社会医療法人財団 大和会 東大和病院	1,880,750	1.6%		11	0.3%	
15	1313122710 医療法人社団 実幸会 武蔵国分寺公園クリニック	1,851,040	1.6%		204	6.3%	2
16	1212610889 社会医療法人社団木下会鎌ヶ谷総合病院	1,557,330	1.3%		1	0.0%	
17	1313122462 医療法人社団 瑞涼会 くぼしまこどもクリニック	1,544,290	1.3%		59	1.8%	
18	1313870086 公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会 附属榊原記念病院	1,399,110	1.2%		2	0.1%	
19	1313122298 やながわ内科クリニック	1,187,270	1.0%		85	2.6%	8
20	1314015624 社会福祉法人 恩賜財団東京都同胞援護会 昭島病院	1,183,430	1.0%		2	0.1%	
21	1313122769 国分寺なかまる眼科	1,128,260	1.0%		125	3.9%	4
22	1314070850 医療法人 徳洲会 東京西徳洲会病院	1,080,670	0.9%		6	0.2%	
23	1313121647 医療法人社団 緑杉会 本町クリニック	991,770	0.9%		75	2.3%	10
24	1313122520 医療法人社団 忠恵会 黄田医院	976,970	0.8%		66	2.0%	
25	1313023868 医療法人社団 在和会 立川在宅ケアクリニック	951,700	0.8%		3	0.1%	
26	1313814076 府中恵仁会病院	927,100	0.8%		6	0.2%	
27	1312070928 学校法人 順天堂 順天堂大学医学部附属練馬病院	777,830	0.7%		1	0.0%	
28	1112801561 たにかわ眼科クリニック	650,780	0.6%		1	0.0%	
29	1512210483 新潟県厚生農業協同組合連合会 佐渡総合病院	618,240	0.5%		1	0.0%	
30	1313121597 医療法人社団 報徳会 徳山耳鼻咽喉科医院	615,560	0.5%		77	2.4%	9
31	1010110144 群馬県済生会前橋病院	601,750	0.5%		1	0.0%	
32	1313121803 おがわ眼科	560,690	0.5%		63	1.9%	
33	1313121621 うどの整形外科医院	532,440	0.5%		20	0.6%	
34	1312970051 東京医科大学八王子医療センター	474,300	0.4%		2	0.1%	
35	1315114483 稲城市立病院	467,000	0.4%		1	0.0%	
36	1313121738 西国分寺クリニック	380,050	0.3%		58	1.8%	
37	1313123015 さつきクリニック	366,480	0.3%		2	0.1%	
38	1115100680 堀ノ内病院	329,990	0.3%		1	0.0%	
39	1313122454 医療法人社団 蛭仁会 東元町内科クリニック	312,750	0.3%		24	0.7%	
40	1313121936 ひまわり皮膚科	309,420	0.3%		55	1.7%	
41	1112505238 所沢PET画像診断クリニック	284,160	0.2%		3	0.1%	
42	1314322566 ケアタウン小平クリニック	275,230	0.2%		1	0.0%	
43	1313122314 小松崎皮膚科クリニック	262,330	0.2%		50	1.5%	
44	1313013893 医療法人財団 立川中央病院	255,590	0.2%		2	0.1%	
45	1313121985 医療法人社団 まこと整形外科	254,940	0.2%		23	0.7%	
46	1313122629 知念医院	253,710	0.2%		32	1.0%	
47	1313814084 医療法人社団 慈敬会 府中医王病院	241,870	0.2%		4	0.1%	
48	1313122264 のむらクリニックスクエア	239,560	0.2%		22	0.7%	
49	1314321584 一般社団法人 小平市医師会 応急診療所	237,760	0.2%		21	0.6%	
50	1313121399 きりたに耳鼻咽喉科	234,320	0.2%		20	0.6%	

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療機関別の医療費を集計。

※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療機関別の患者数を集計。

② 深夜加算



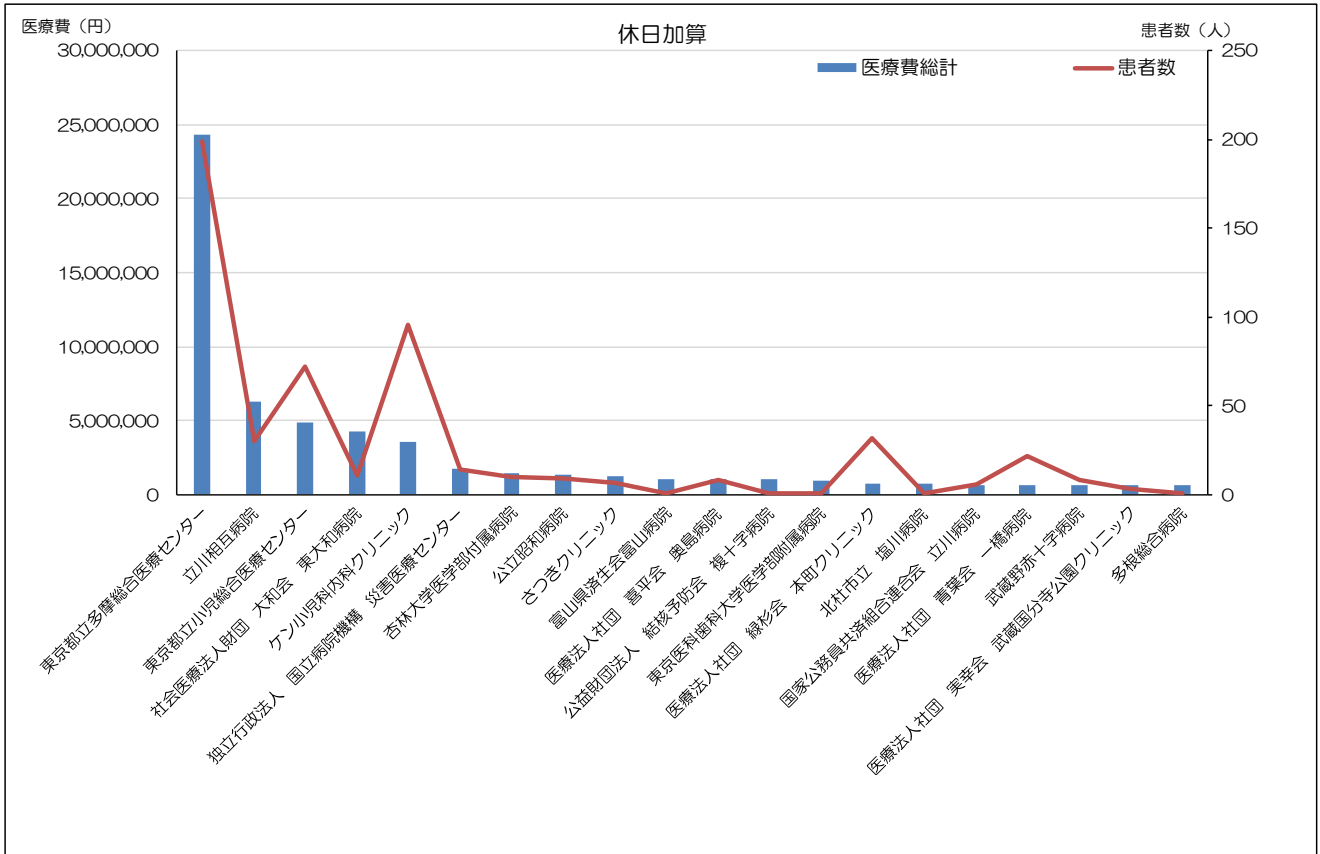
No.	医療機関	医療費総計 (円) ※1	構成比	順位	患者数 (人) ※2	構成比	順位
1	1313815750 東京都立多摩総合医療センター	32,445,310	54.0%	1	210	42.9%	1
2	1313070349 立川相互病院	3,544,140	5.9%	2	29	5.9%	3
3	1313870128 東京都立小児総合医療センター	2,300,280	3.8%	3	52	10.6%	2
4	1318670077 独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター	1,867,740	3.1%	4	12	2.4%	7
5	1313814084 医療法人社団 慈敬会 府中医王病院	1,729,300	2.9%	5	3	0.6%	
6	1314070850 医療法人 徳洲会 東京西徳洲会病院	1,711,370	2.8%	6	3	0.6%	
7	1314314407 公立昭和病院	1,690,000	2.8%	7	13	2.7%	6
8	1313870110 医療法人社団 喜平会 奥島病院	1,639,060	2.7%	8	11	2.2%	10
9	1313814076 府中恵仁会病院	1,352,460	2.2%	9	7	1.4%	
10	1313315728 武蔵野赤十字病院	1,262,730	2.1%	10	12	2.4%	7
11	1313015716 国家公務員共済組合連合会 立川病院	1,252,810	2.1%		15	3.1%	5
12	1313619285 杏林大学医学部付属病院	845,330	1.4%		9	1.8%	
13	1314615514 社会医療法人財団 大和会 東大和病院	837,580	1.4%		12	2.4%	7
14	1311470061 東京警察病院	697,140	1.2%		2	0.4%	
15	1313023868 医療法人社団 在和会 立川在宅ケアクリニック	693,630	1.2%		2	0.4%	
16	1313123015 さつきクリニック	506,080	0.8%		2	0.4%	
17	1112601326 飯能産婦人科医院	503,180	0.8%		1	0.2%	
18	1313122710 医療法人社団 実幸会 武蔵国分寺公園クリニック	491,580	0.8%		2	0.4%	
19	1314318879 医療法人社団 青葉会 一橋病院	421,770	0.7%		16	3.3%	4
20	1310415018 東京医科大学病院	414,420	0.7%		3	0.6%	
21	4014419958 大牟田市立病院	389,820	0.6%		1	0.2%	
22	1310415067 慶應義塾大学病院	361,770	0.6%		1	0.2%	
23	1311212992 東京都立松沢病院	356,560	0.6%		1	0.2%	
24	1314322467 小平外科・大腸肛門科	348,720	0.6%		1	0.2%	
25	0917110041 独立行政法人国立病院機構栃木医療センター	270,900	0.5%		1	0.2%	
26	0710116989 済生会福島総合病院	178,030	0.3%		1	0.2%	
27	1314322566 ケアタウン小平クリニック	160,340	0.3%		1	0.2%	
28	1313824216 医療法人社団 平郁会 府中みどりクリニック	145,890	0.2%		2	0.4%	
29	1315470000 医療法人 沖縄徳洲会 武蔵野徳洲会病院	105,760	0.2%		4	0.8%	
30	1311570050 医療法人社団 静山会 清川病院	86,200	0.1%		1	0.2%	

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療機関別の医療費を集計。

※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療機関別の患者数を集計。

③ 休日加算



No.	医療機関	医療費総計(円) ※1	構成比	順位	患者数(人) ※2	構成比	順位
1	1313815750 東京都立多摩総合医療センター	24,294,970	34.8%	1	199	17.5%	1
2	1313070349 立川相互病院	6,338,590	9.1%	2	30	2.6%	5
3	1313870128 東京都立小児総合医療センター	4,862,860	7.0%	3	72	6.3%	3
4	1314615514 社会医療法人財団 大和会 東大和病院	4,285,280	6.1%	4	11	1.0%	
5	1313122744 ケン小児科内科クリニック	3,604,810	5.2%	5	96	8.4%	2
6	1318670077 独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター	1,754,120	2.5%	6	14	1.2%	
7	1313619285 杏林大学医学部付属病院	1,487,260	2.1%	7	10	0.9%	
8	1314314407 公立昭和病院	1,316,660	1.9%	8	9	0.8%	
9	1313123015 さつきクリニック	1,252,690	1.8%	9	7	0.6%	
10	1610115667 富山県済生会富山病院	1,088,560	1.6%	10	1	0.1%	
11	1313870110 医療法人社団 喜平会 奥島病院	1,079,430	1.5%		8	0.7%	
12	1314715538 公益財団法人 結核予防会 複十字病院	1,021,790	1.5%		1	0.1%	
13	1318814774 東京医科歯科大学医学部附属病院	935,890	1.3%		1	0.1%	
14	1313121647 医療法人社団 緑杉会 本町クリニック	743,780	1.1%		32	2.8%	4
15	1911910162 北社市立 塩川病院	711,180	1.0%		1	0.1%	
16	1313015716 国家公務員共済組合連合会 立川病院	678,000	1.0%		6	0.5%	
17	1314318879 医療法人社団 青葉会 一橋病院	673,580	1.0%		22	1.9%	9
18	1313315728 武蔵野赤十字病院	669,840	1.0%		8	0.7%	
19	1313122710 医療法人社団 実幸会 武蔵国分寺公園クリニック	630,980	0.9%		3	0.3%	
20	2711803201 多根総合病院	621,770	0.9%		1	0.1%	
21	1311511054 河北総合病院	563,590	0.8%		1	0.1%	
22	1312770071 公益財団法人 東京都保健医療公社 多摩北部医療センター	417,270	0.6%		1	0.1%	
23	1119900028 独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院	385,760	0.6%		1	0.1%	
24	1318715567 独立行政法人 国立病院機構 東京病院	369,460	0.5%		1	0.1%	
25	1313023868 医療法人社団 在和会 立川在宅ケアクリニック	343,620	0.5%		1	0.1%	
26	1313122272 医療法人社団 高橋内科クリニック	329,400	0.5%		10	0.9%	
27	1313115508 社会福祉法人 浴光会 国分寺病院	307,340	0.4%		26	2.3%	7
28	1313122447 医療法人社団 栄会 にしおクリニック	275,970	0.4%		28	2.5%	6
29	1313121514 三多摩医療生活協同組合 国分寺診療所	275,580	0.4%		6	0.5%	
30	1311570969 立正佼成会附属佼成病院	271,130	0.4%		1	0.1%	
31	1313121621 うどの整形外科医院	270,650	0.4%		14	1.2%	
32	1314322467 小平外科・大腸肛門科	258,500	0.4%		1	0.1%	
33	1313015823 医療法人財団 川野病院	235,490	0.3%		5	0.4%	
34	1311812080 竹内病院	214,030	0.3%		1	0.1%	
35	1313121894 小林内科医院	207,680	0.3%		24	2.1%	8
36	1313121399 さりたに耳鼻咽喉科	207,030	0.3%		14	1.2%	
37	1313120631 山口医院	202,780	0.3%		16	1.4%	10
38	1313814076 府中恵仁会病院	172,070	0.2%		5	0.4%	
39	1313470036 国立さくら病院	165,030	0.2%		11	1.0%	
40	1314322566 ケアタウン小平クリニック	160,340	0.2%		1	0.1%	
41	1314122859 武蔵小金井さくら眼科	160,190	0.2%		1	0.1%	
42	3413610449 広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院	146,130	0.2%		1	0.1%	
43	1313121423 島村整形外科	136,250	0.2%		8	0.7%	
44	1311333095 医療法人社団 DAP 北青山ティークリニック	133,590	0.2%		1	0.1%	
45	1313013893 医療法人財団 立川中央病院	123,420	0.2%		4	0.4%	
46	1313122496 マシュマロこどもクリニック	121,710	0.2%		15	1.3%	
47	1313024494 西立川クリニック	117,160	0.2%		1	0.1%	
48	1314121984 医療法人社団 裕和会 共立整形外科	116,740	0.2%		2	0.2%	
49	1313122546 伊佐治内科	115,740	0.2%		8	0.7%	
50	1313121472 ふじまきクリニック	113,800	0.2%		12	1.1%	
51	1313122868 行野医院	104,630	0.1%		16	1.4%	10
52	1313121738 西国分寺クリニック	104,200	0.1%		14	1.2%	
53	1313122421 医療法人社団 観桜会 さくら医院	102,020	0.1%		2	0.2%	
54	1313024197 立川ARTレディースクリニック	100,020	0.1%		2	0.2%	
55	1313122124 岡崎クリニック	96,780	0.1%		10	0.9%	
56	1313122660 医療法人社団 南山寿会 中島内科クリニック	88,780	0.1%		9	0.8%	
57	1319120726 東京都 東村山福祉園診療所	78,190	0.1%		1	0.1%	
58	1310470963 医療法人社団 広恵会 春山記念病院	72,760	0.1%		1	0.1%	
59	1313120797 医療法人社団 福仁会 国分寺南町診療所	72,530	0.1%		7	0.6%	
60	1313121852 かわち耳鼻咽喉科	72,090	0.1%		8	0.7%	

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療機関別の医療費を集計。

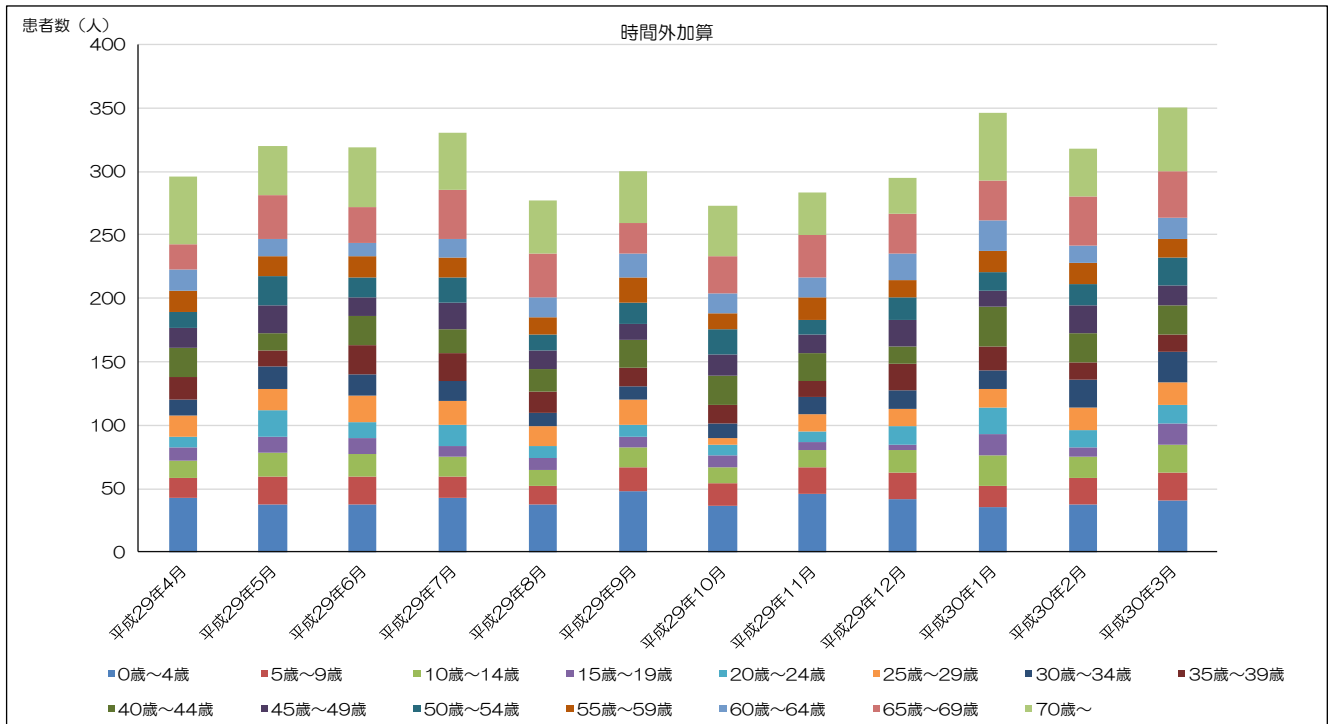
※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療機関別の患者数を集計。

(3)夜間・休日診療月別・年齢別分析

月別・年齢別に患者数、医療費統計を以下に示す。

① 時間外加算

患者数



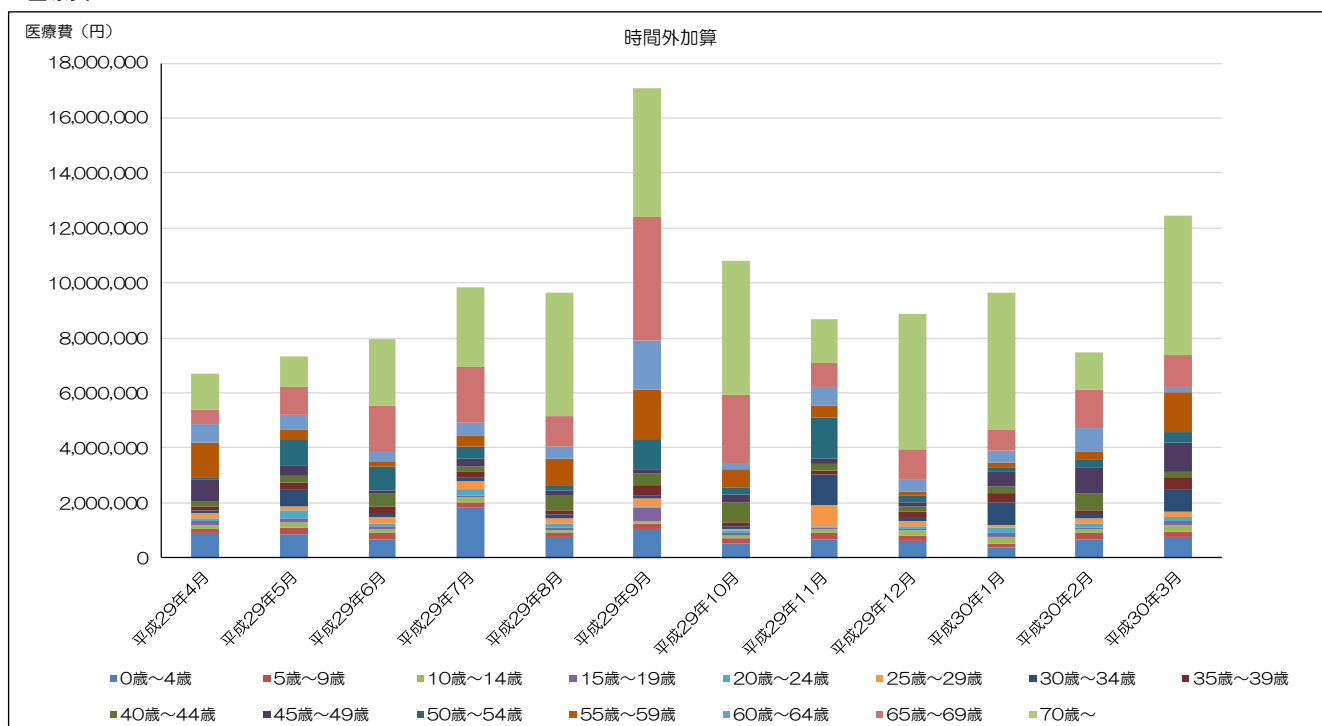
患者数 (人)

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
0歳~4歳	43	37	38	43	38	48	36	46	42	35	38	41
5歳~9歳	15	23	22	17	14	19	18	21	21	17	20	22
10歳~14歳	14	18	17	15	13	15	13	13	17	24	17	22
15歳~19歳	10	13	13	9	9	9	9	7	5	17	8	16
20歳~24歳	9	21	12	16	10	9	9	8	14	21	13	15
25歳~29歳	17	17	21	19	15	20	5	14	14	15	18	18
30歳~34歳	12	17	17	16	11	11	11	13	15	14	22	24
35歳~39歳	18	13	23	22	17	14	15	13	20	19	13	14
40歳~44歳	23	14	23	19	17	22	23	22	14	31	24	22
45歳~49歳	16	21	15	21	15	13	17	14	21	13	22	16
50歳~54歳	12	24	15	19	13	17	20	12	18	15	16	22
55歳~59歳	17	15	17	16	13	19	12	18	13	16	17	15
60歳~64歳	17	14	11	15	16	19	16	15	21	24	14	17
65歳~69歳	20	34	28	39	34	24	29	34	32	32	38	36
70歳~	53	39	47	45	42	41	40	33	28	53	38	50
合計	296	320	319	331	277	300	273	283	295	346	318	350

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトが発生している患者数を集計。

医療費



医療費 (円)

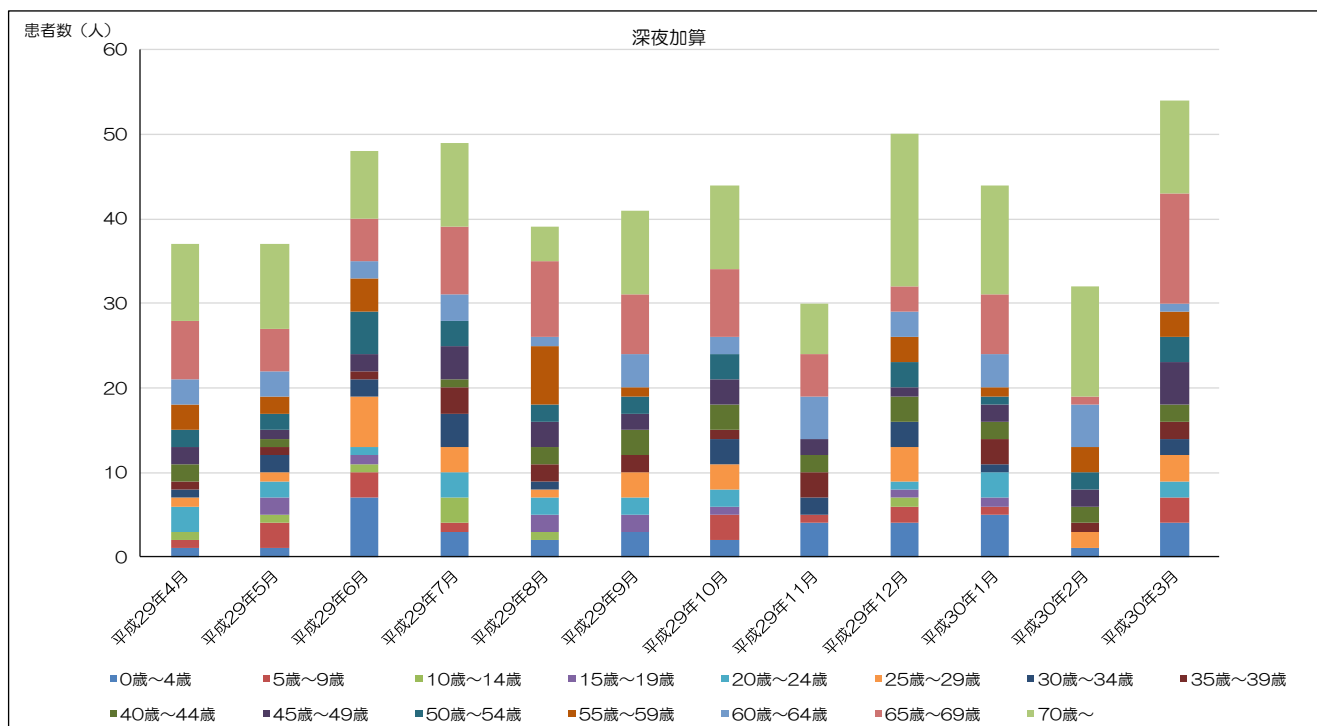
	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
0歳~4歳	885,520	866,690	657,680	1,835,020	761,120	1,063,490	503,290	658,070	601,200	401,760	659,220	775,490
5歳~9歳	159,320	232,380	239,140	196,800	156,990	199,630	221,960	227,880	212,320	129,630	248,550	184,490
10歳~14歳	176,140	178,420	172,060	175,720	81,790	86,280	74,470	153,590	183,660	215,620	145,800	234,400
15歳~19歳	118,870	167,040	97,620	63,930	103,330	454,270	95,370	80,070	71,560	152,960	47,290	128,520
20歳~24歳	108,500	288,590	88,240	210,650	127,220	58,130	129,740	50,520	96,690	200,230	169,030	143,290
25歳~29歳	202,050	133,940	234,820	287,690	200,270	317,990	22,380	769,510	196,380	110,620	162,060	223,680
30歳~34歳	97,350	612,200	150,330	164,940	138,840	98,820	116,470	1,087,690	134,030	792,930	221,850	824,440
35歳~39歳	149,790	260,960	216,640	214,250	176,580	390,670	130,540	156,200	204,550	350,520	87,800	425,100
40歳~44歳	191,070	229,140	491,680	165,370	521,860	403,850	741,390	243,750	155,530	258,190	596,920	195,330
45歳~49歳	739,560	417,330	107,710	320,960	175,960	157,960	261,860	172,430	172,380	504,870	930,580	1,041,880
50歳~54歳	128,430	890,110	849,370	424,700	204,050	1,069,600	255,460	1,498,480	243,880	158,240	273,510	396,030
55歳~59歳	1,220,030	412,210	210,200	379,400	969,120	1,817,100	685,030	429,200	127,860	201,930	322,350	1,458,270
60歳~64歳	695,420	508,140	324,190	484,900	424,470	1,793,090	201,910	675,880	416,970	415,580	880,110	198,680
65歳~69歳	510,470	1,009,740	1,724,400	2,033,410	1,119,140	4,501,190	2,488,030	904,990	1,128,820	762,850	1,368,060	1,129,810
70歳~	1,343,650	1,117,480	2,412,230	2,905,420	4,505,250	4,688,480	4,885,040	1,557,730	4,926,730	5,008,290	1,364,860	5,102,730
合計	6,726,170	7,324,370	7,976,310	9,863,160	9,665,990	17,100,550	10,812,940	8,665,990	8,872,560	9,664,220	7,477,990	12,462,140

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療費を集計。

② 深夜加算

患者数



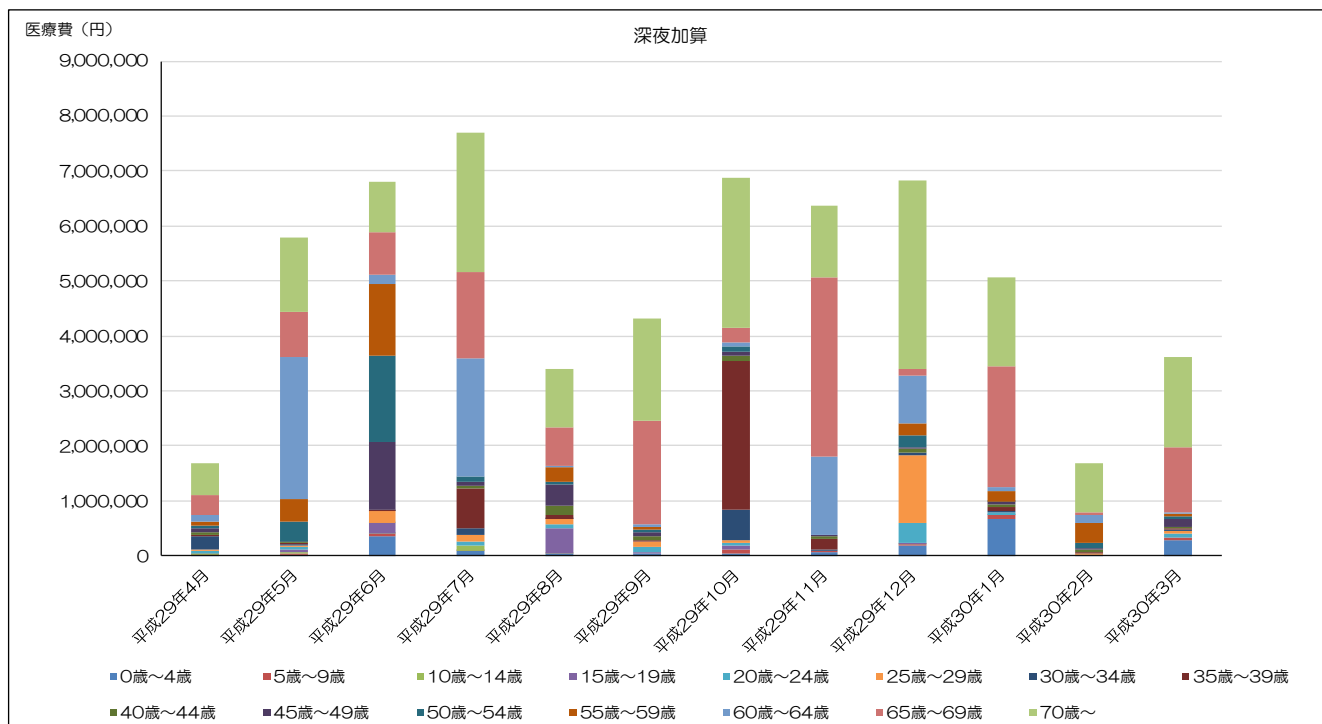
患者数 (人)

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
0歳~4歳	1	1	7	3	2	3	2	4	4	5	1	4
5歳~9歳	1	3	3	1	0	0	3	1	2	1	0	3
10歳~14歳	1	1	1	3	1	0	0	0	1	0	0	0
15歳~19歳	0	2	1	0	2	2	1	0	1	1	0	0
20歳~24歳	3	2	1	3	2	2	2	0	1	3	0	2
25歳~29歳	1	1	6	3	1	3	3	0	4	0	2	3
30歳~34歳	1	2	2	4	1	0	3	2	3	1	0	2
35歳~39歳	1	1	1	3	2	2	1	3	0	3	1	2
40歳~44歳	2	1	0	1	2	3	3	2	3	2	2	2
45歳~49歳	2	1	2	4	3	2	3	2	1	2	2	5
50歳~54歳	2	2	5	3	2	2	3	0	3	1	2	3
55歳~59歳	3	2	4	0	7	1	0	0	3	1	3	3
60歳~64歳	3	3	2	3	1	4	2	5	3	4	5	1
65歳~69歳	7	5	5	8	9	7	8	5	3	7	1	13
70歳~	9	10	8	10	4	10	10	6	18	13	13	11
合計	37	37	48	49	39	41	44	30	50	44	32	54

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトが発生している患者数を集計。

医療費



医療費（円）

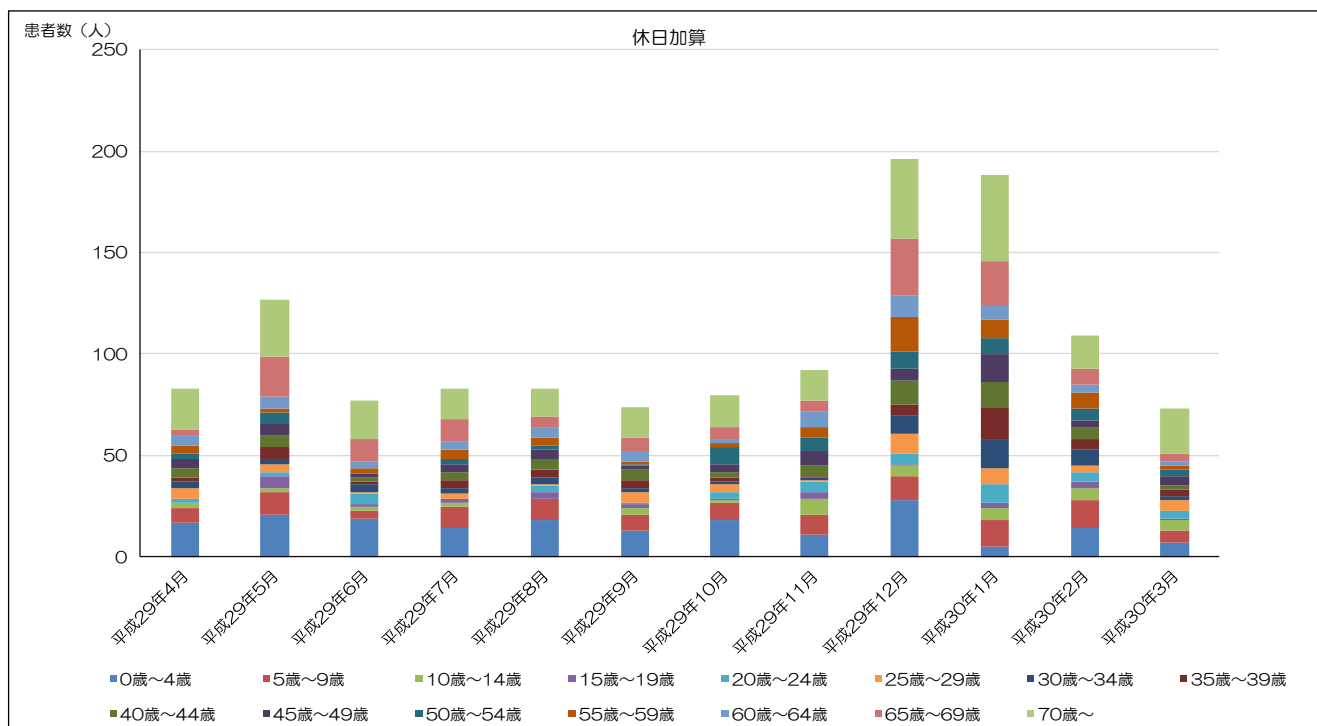
	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
0歳~4歳	13,450	17,540	356,400	87,610	34,710	46,840	54,830	79,280	189,760	663,920	17,260	283,390
5歳~9歳	16,770	37,280	40,680	11,390	0	0	67,110	17,540	22,380	70,730	0	52,770
10歳~14歳	15,470	14,480	12,400	86,720	11,300	0	0	0	11,440	0	0	0
15歳~19歳	0	56,990	189,200	0	454,790	18,070	61,370	0	21,660	17,700	0	0
20歳~24歳	58,530	33,390	8,620	81,200	64,270	99,220	44,060	0	356,560	49,350	0	60,730
25歳~29歳	9,400	20,310	201,040	123,000	101,590	86,890	64,840	0	1,229,820	53,520	0	31,130
30歳~34歳	252,880	32,710	18,830	102,060	13,450	0	557,490	30,890	53,520	16,360	0	18,820
35歳~39歳	9,550	31,040	24,980	743,790	57,390	35,920	2,693,750	193,400	0	71,420	11,160	29,800
40歳~44歳	61,240	9,440	0	32,340	179,130	76,730	87,850	37,290	57,580	36,380	50,630	28,780
45歳~49歳	76,020	10,680	1,212,710	76,810	380,310	59,880	77,720	28,020	29,420	52,320	30,590	123,830
50歳~54歳	36,110	359,030	1,579,820	90,750	61,160	62,240	111,260	0	224,590	13,430	85,540	54,630
55歳~59歳	77,350	405,070	1,311,170	0	243,770	48,170	0	0	204,440	186,690	378,900	53,810
60歳~64歳	127,540	2,590,700	161,380	2,160,790	44,360	52,100	52,020	1,424,910	886,390	74,920	142,810	24,360
65歳~69歳	362,120	812,840	764,800	1,569,890	693,330	1,866,770	2,77,570	3,248,750	121,090	2,190,770	34,810	1,188,770
70歳~	567,410	1,366,070	926,960	2,526,170	1,054,360	1,860,910	2,717,750	1,297,540	3,428,230	1,628,890	910,950	1,630,110
合計	1,683,840	5,797,570	6,808,990	7,692,520	3,393,920	4,313,740	6,867,620	6,357,620	6,836,880	5,072,880	1,693,780	3,612,270

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療費を集計。

③ 休日加算

患者数



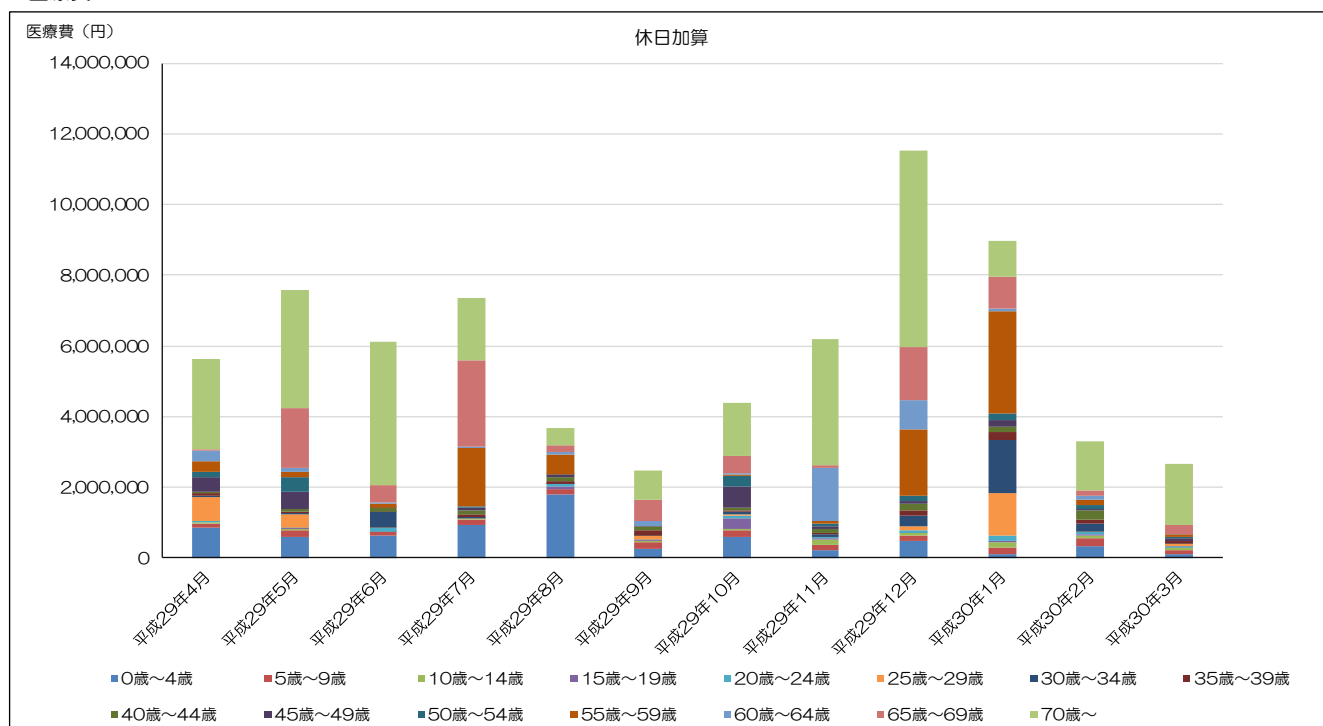
患者数 (人)

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
0歳~4歳	17	21	19	14	18	13	18	11	28	5	14	7
5歳~9歳	7	11	4	11	11	8	9	10	12	13	14	6
10歳~14歳	3	2	2	2	0	3	1	8	5	6	6	5
15歳~19歳	0	6	1	2	3	2	1	3	1	3	3	1
20歳~24歳	2	2	5	0	3	1	3	5	5	9	5	4
25歳~29歳	5	4	1	2	1	5	4	1	10	8	3	5
30歳~34歳	3	2	4	3	3	2	1	1	9	14	8	2
35歳~39歳	2	6	1	4	4	4	2	1	5	16	5	3
40歳~44歳	5	6	2	4	5	5	3	5	12	12	6	2
45歳~49歳	4	6	2	4	5	2	4	7	6	14	3	5
50歳~54歳	3	5	0	2	2	1	8	7	8	8	6	3
55歳~59歳	4	2	3	5	4	1	2	5	17	9	8	2
60歳~64歳	5	6	3	4	5	5	2	8	11	7	4	2
65歳~69歳	3	20	11	11	5	7	6	5	28	22	8	4
70歳~	20	28	19	15	14	15	16	15	39	42	16	22
合計	83	127	77	83	83	74	80	92	196	188	109	73

※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトが発生している患者数を集計。

医療費



医療費 (円)

	平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月
0歳~4歳	861,940	613,280	637,580	920,700	1,808,640	274,200	603,090	201,320	478,090	104,330	319,940	104,010
5歳~9歳	109,870	165,130	89,610	172,500	156,570	178,490	184,960	171,650	163,930	194,730	232,410	99,150
10歳~14歳	39,280	35,130	17,620	15,540	0	43,820	30,130	142,360	48,750	133,090	88,410	75,200
15歳~19歳	0	39,920	6,000	14,460	40,190	32,460	293,540	34,670	6,000	53,150	27,940	10,320
20歳~24歳	23,220	19,110	94,670	0	80,360	6,070	94,260	38,270	67,120	138,920	64,530	42,100
25歳~29歳	689,420	363,530	21,850	13,670	6,470	84,720	45,760	12,300	136,430	1,198,270	26,390	58,630
30歳~34歳	43,370	16,650	422,080	39,180	18,560	26,560	52,920	51,410	282,520	1,496,380	203,850	17,720
35歳~39歳	68,310	61,850	21,990	47,690	58,040	119,190	46,370	55,670	149,490	243,920	128,870	66,300
40歳~44歳	52,360	80,810	105,560	130,120	103,460	113,050	79,580	96,180	198,220	163,210	241,470	25,510
45歳~49歳	401,730	482,090	9,460	50,150	77,850	12,030	594,730	95,840	73,280	185,720	35,070	53,220
50歳~54歳	135,380	402,520	0	49,150	12,360	3,850	311,420	71,130	152,210	183,930	116,880	61,050
55歳~59歳	307,640	148,380	101,990	1,649,760	567,020	17,020	34,990	58,760	1,882,990	2,865,140	158,340	41,970
60歳~64歳	293,260	108,500	53,650	54,140	79,750	128,300	41,210	1,516,140	805,070	86,230	97,480	17,840
65歳~69歳	37,640	1,710,320	472,550	2,438,340	171,150	594,180	480,790	84,330	1,516,540	903,370	154,060	270,840
70歳~	2,573,940	3,326,160	4,067,110	1,746,860	500,060	836,640	1,482,560	3,560,280	5,564,680	1,036,460	1,412,240	1,727,020
合計	5,637,360	7,573,380	6,121,720	7,342,260	3,680,480	2,470,580	4,376,310	6,190,310	11,525,320	8,986,850	3,307,880	2,670,880

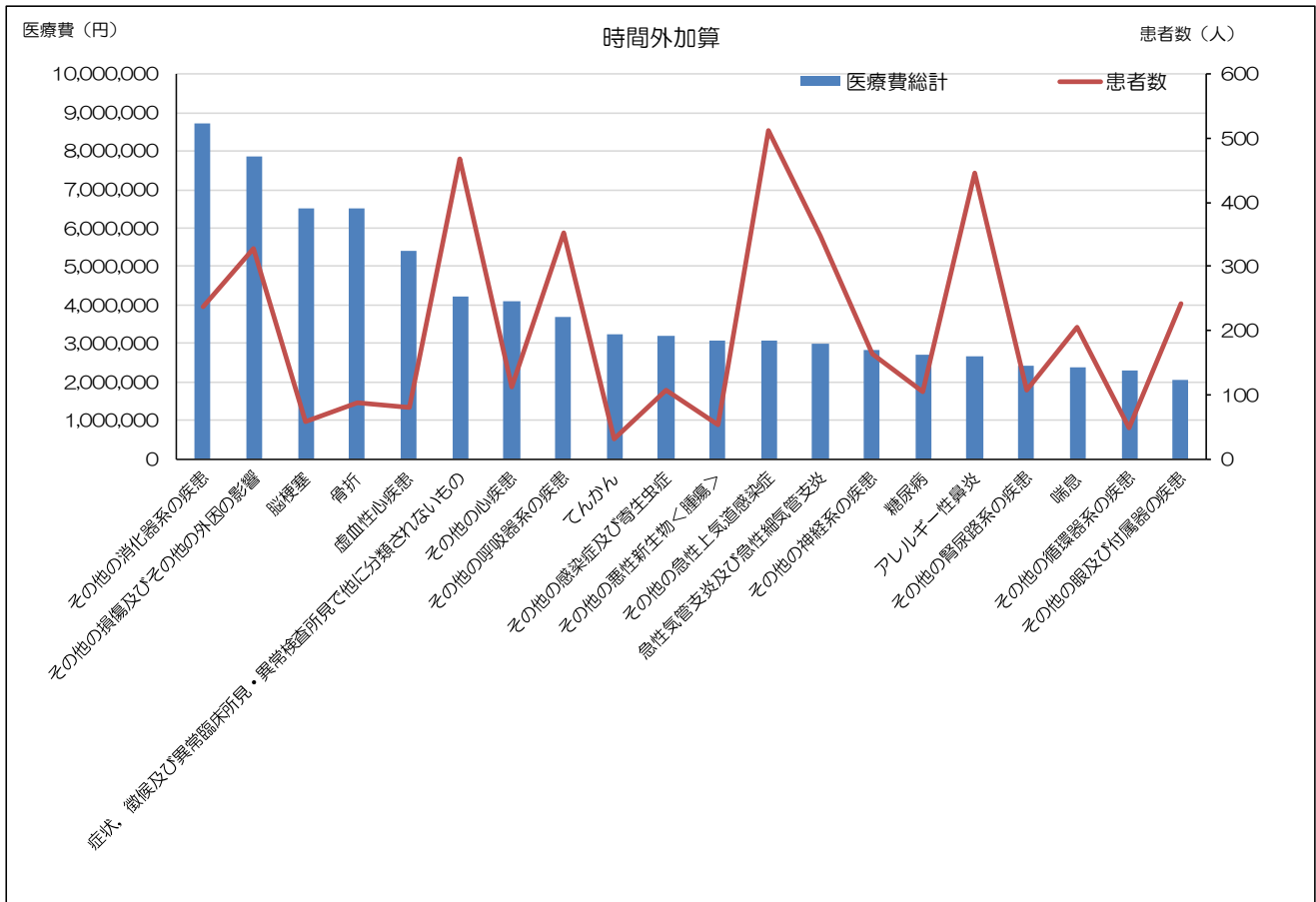
※ レセプトデータは医科の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月~平成30年3月診療分(12カ月分)。

※ 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトの医療費を集計。

(4)夜間・休日診療疾病別分析

疾病別に患者数、医療費統計を以下に示す。

① 時間外加算



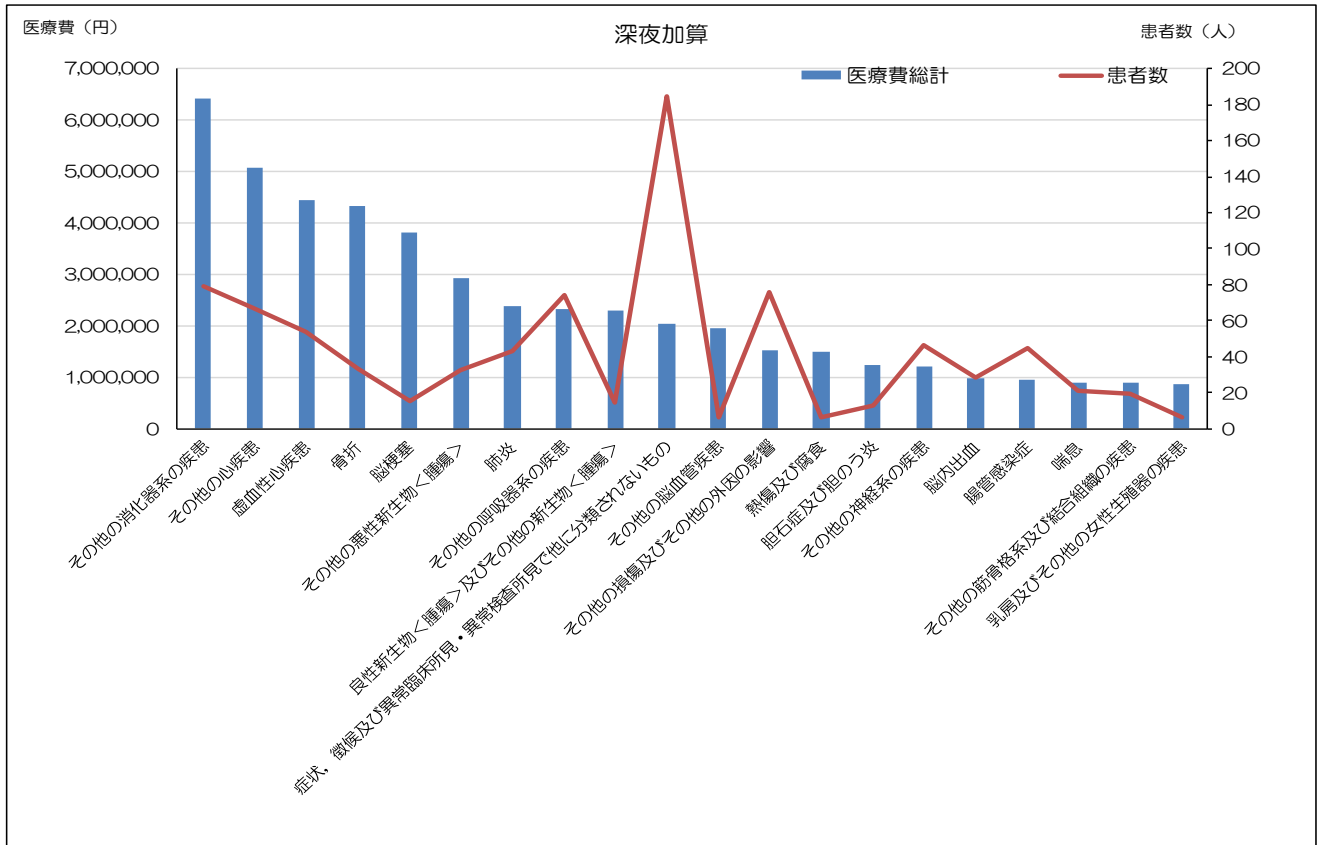
No.	疾病項目	医療費総計(円) ※1	構成比	順位	患者数(人) ※2	構成比	順位
1	1113 その他の消化器系の疾患	8,720,777	6.7%	1	236	2.7%	
2	1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	7,844,956	6.0%	2	327	3.8%	6
3	0906 脳梗塞	6,530,381	5.0%	3	58	0.7%	
4	1901 骨折	6,494,339	5.0%	4	87	1.0%	
5	0902 虚血性心疾患	5,425,932	4.2%	5	79	0.9%	
6	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,213,866	3.2%	6	467	5.4%	2
7	0903 その他の心疾患	4,088,954	3.1%	7	112	1.3%	
8	1011 その他の呼吸器系の疾患	3,695,668	2.8%	8	353	4.1%	4
9	0603 てんかん	3,222,315	2.5%	9	30	0.3%	
10	0109 その他の感染症及び寄生虫症	3,175,126	2.4%	10	108	1.3%	
11	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	3,090,666	2.4%		54	0.6%	
12	1003 その他の急性上気道感染症	3,058,748	2.4%		513	6.0%	1
13	1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	2,997,800	2.3%		347	4.0%	5
14	0606 その他の神経系の疾患	2,838,196	2.2%		164	1.9%	
15	0402 糖尿病	2,714,390	2.1%		104	1.2%	
16	1006 アレルギー性鼻炎	2,675,815	2.1%		447	5.2%	3
17	1404 その他の腎尿路系の疾患	2,401,713	1.8%		107	1.2%	
18	1010 喘息	2,387,815	1.8%		205	2.4%	
19	0912 その他の循環器系の疾患	2,275,891	1.8%		49	0.6%	
20	0704 その他の眼及び付属器の疾患	2,046,870	1.6%		242	2.8%	10
21	1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,027,222	1.6%		248	2.9%	9
22	1202 皮膚炎及び湿疹	1,917,182	1.5%		287	3.3%	7
23	0905 脳内出血	1,861,905	1.4%		33	0.4%	
24	1004 肺炎	1,739,901	1.3%		107	1.2%	
25	1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1,731,371	1.3%		87	1.0%	
26	0101 腸管感染症	1,553,340	1.2%		220	2.6%	
27	1110 その他の肝疾患	1,404,258	1.1%		60	0.7%	
28	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,357,845	1.0%		85	1.0%	
29	0301 貧血	1,316,797	1.0%		43	0.5%	
30	0701 結膜炎	1,207,224	0.9%		257	3.0%	8

※ レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトとそれに紐付く調剤レセプトの疾病別の医療費を集計。

※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの疾病別の患者数を集計。

② 深夜加算



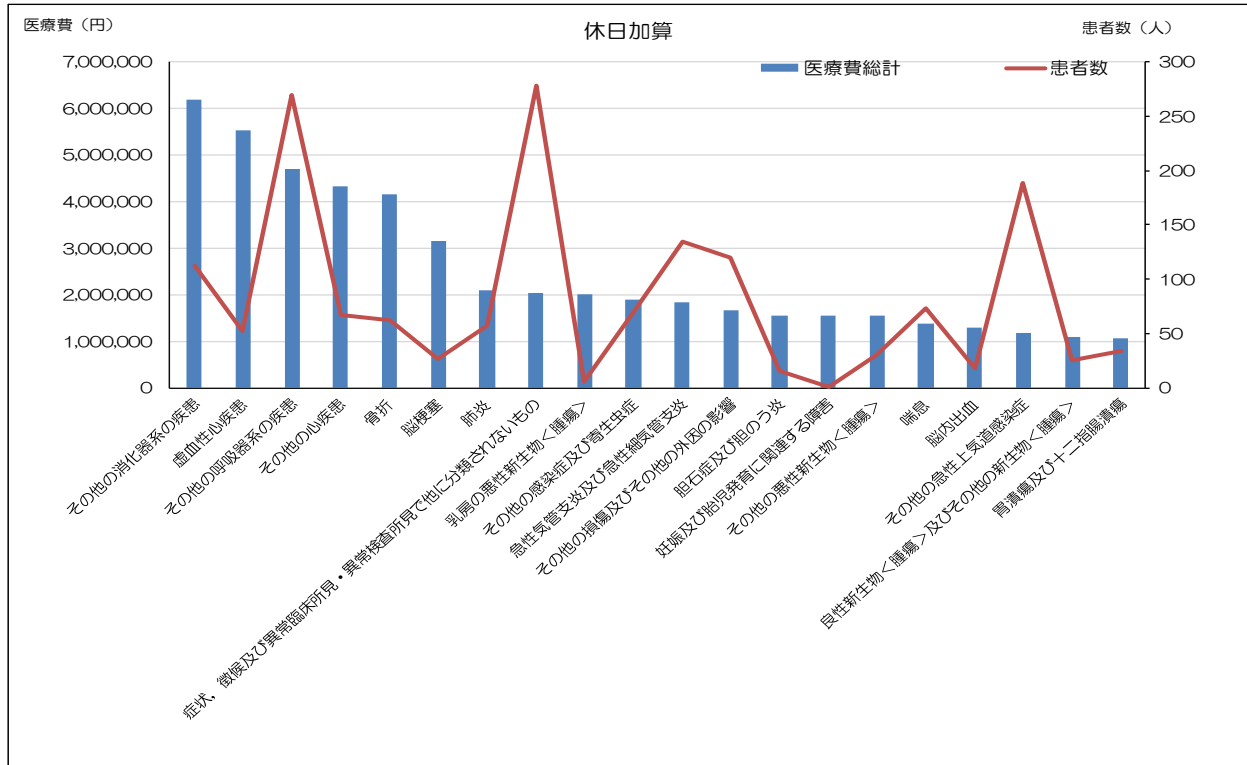
No.	疾病項目	医療費総計 (円) ※1	構成比	順位	患者数 (人) ※2	構成比	順位
1	1113 その他の消化器系の疾患	6,433,544	10.4%	1	79	4.5%	3
2	0903 その他の心疾患	5,060,363	8.2%	2	67	3.8%	6
3	0902 虚血性心疾患	4,445,939	7.2%	3	54	3.0%	7
4	1901 骨折	4,320,086	7.0%	4	33	1.9%	
5	0906 脳梗塞	3,805,198	6.2%	5	15	0.8%	
6	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	2,914,469	4.7%	6	32	1.8%	
7	1004 肺炎	2,379,522	3.9%	7	43	2.4%	10
8	1011 その他の呼吸器系の疾患	2,313,148	3.8%	8	74	4.2%	5
9	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,294,464	3.7%	9	14	0.8%	
10	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,033,503	3.3%	10	185	10.4%	1
11	0908 その他の脳血管疾患	1,949,603	3.2%		6	0.3%	
12	1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	1,514,161	2.5%		76	4.3%	4
13	1903 熱傷及び腐食	1,483,741	2.4%		6	0.3%	
14	1111 胆石症及び胆のう炎	1,230,029	2.0%		13	0.7%	
15	0606 その他の神経系の疾患	1,193,773	1.9%		46	2.6%	8
16	0905 脳内出血	967,751	1.6%		28	1.6%	
17	0101 腸管感染症	949,091	1.5%		45	2.5%	9
18	1010 喘息	881,475	1.4%		21	1.2%	
19	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	875,965	1.4%		19	1.1%	
20	1408 乳房及びその他の女性生殖系の疾患	864,125	1.4%		6	0.3%	
21	1107 アルコール性肝疾患	759,393	1.2%		3	0.2%	
22	0603 てんかん	710,744	1.2%		9	0.5%	
23	1404 その他の腎尿路系の疾患	654,608	1.1%		36	2.0%	
24	0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	654,043	1.1%		8	0.5%	
25	1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	616,294	1.0%		12	0.7%	
26	0806 その他の内耳疾患	506,069	0.8%		9	0.5%	
27	0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	501,237	0.8%		97	5.5%	2
28	0106 その他のウイルス性疾患	458,574	0.7%		10	0.6%	
29	0208 悪性リンパ腫	423,441	0.7%		4	0.2%	
30	0105 ウイルス性肝炎	420,836	0.7%		14	0.8%	

※ レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトとそれに紐付く調剤レセプトの疾病別の医療費を集計。

※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの疾病別の患者数を集計。

③ 休日加算



No.	疾病項目	医療費総計 (円) ※1	構成比	順位	患者数 (人) ※2	構成比	順位
1	1113 その他の消化器系の疾患	6,184,184	8.4%	1	112	3.1%	9
2	0902 虚血性心疾患	5,531,036	7.5%	2	52	1.4%	
3	1011 その他の呼吸器系の疾患	4,690,002	6.3%	3	270	7.4%	2
4	0903 その他の心疾患	4,339,841	5.9%	4	67	1.8%	
5	1901 骨折	4,160,303	5.6%	5	62	1.7%	
6	0906 脳梗塞	3,159,309	4.3%	6	27	0.7%	
7	1004 肺炎	2,086,854	2.8%	7	57	1.6%	
8	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,050,056	2.8%	8	278	7.6%	1
9	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,007,257	2.7%	9	5	0.1%	
10	0109 その他の感染症及び寄生虫症	1,897,661	2.6%	10	70	1.9%	
11	1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	1,826,714	2.5%		135	3.7%	5
12	1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	1,664,721	2.2%		120	3.3%	7
13	1111 胆石症及び胆のう炎	1,555,875	2.1%		15	0.4%	
14	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	1,539,654	2.1%		1	0.0%	
15	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1,539,088	2.1%		30	0.8%	
16	1010 喘息	1,387,392	1.9%		73	2.0%	
17	0905 脳内出血	1,286,576	1.7%		18	0.5%	
18	1003 その他の急性上気道感染症	1,185,559	1.6%		188	5.1%	3
19	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,085,124	1.5%		25	0.7%	
20	1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1,064,436	1.4%		34	0.9%	
21	1201 皮膚及び皮下組織の感染症	951,697	1.3%		38	1.0%	
22	0606 その他の神経系の疾患	875,098	1.2%		70	1.9%	
23	1002 急性咽喉炎及び急性扁桃炎	838,097	1.1%		144	3.9%	4
24	0603 てんかん	830,787	1.1%		15	0.4%	
25	1404 その他の腎尿路系の疾患	822,558	1.1%		46	1.3%	
26	1202 皮膚炎及び湿疹	812,583	1.1%		78	2.1%	
27	0101 腸管感染症	770,198	1.0%		115	3.1%	8
28	1107 アルコール性肝疾患	709,840	1.0%		3	0.1%	
29	1006 アレルギー性鼻炎	670,010	0.9%		121	3.3%	6
30	1402 腎不全	620,037	0.8%		19	0.5%	
31	0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	615,054	0.8%		105	2.9%	10
32	0402 糖尿病	597,211	0.8%		53	1.4%	
33	0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	575,767	0.8%		7	0.2%	
34	1602 その他の周産期に発生した病態	564,890	0.8%		3	0.1%	
35	1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常	559,883	0.8%		6	0.2%	

※ レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※1 医療費総計は該当診療行為が記載されている医科レセプトとそれに紐付く調剤レセプトの疾病別の医療費を集計。

※2 患者数は該当診療行為が記載されている医科レセプトの疾病別の患者数を集計。

その他（参考資料）

大分類要素別集計

大分類による疾病別医療費統計(入院)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	42,372,840	1.7%	11	493	13	256	12	165,519	15
II. 新生物	516,033,470	20.2%	2	1,144	6	547	4	943,388	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	23,611,710	0.9%	16	393	14	233	13	101,338	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	47,114,090	1.8%	10	1,179	5	603	3	78,133	20
V. 精神及び行動の障害	303,692,290	11.9%	3	1,306	4	279	11	1,088,503	1
VI. 神経系の疾患	208,039,810	8.1%	4	1,494	3	480	5	433,416	7
VII. 眼及び付属器の疾患	36,175,100	1.4%	12	242	15	144	15	251,216	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	7,577,670	0.3%	20	90	17	48	18	157,868	16
IX. 循環器系の疾患	520,362,320	20.3%	1	1,596	2	680	2	765,239	3
X. 呼吸器系の疾患	126,162,040	4.9%	8	901	7	415	6	304,005	11
X I. 消化器系の疾患	146,533,720	5.7%	7	1,876	1	850	1	172,393	14
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	24,036,090	0.9%	15	495	12	194	14	123,897	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	169,397,750	6.6%	5	897	8	389	8	435,470	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	122,135,630	4.8%	9	834	10	367	9	332,795	10
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	14,753,110	0.6%	18	85	19	70	16	210,759	13
X VI. 周産期に発生した病態	9,649,930	0.4%	19	35	20	28	20	344,640	9
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	17,691,080	0.7%	17	90	17	41	19	431,490	8
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29,451,540	1.2%	13	838	9	405	7	72,720	21
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	166,752,990	6.5%	6	569	11	326	10	511,512	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	28,310,110	1.1%	14	208	16	54	17	524,261	4
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	629,340	0.0%	21	7	21	6	21	104,890	18
合計	2,560,482,630	100.0%		4,454		1,800		1,422,490	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。

大分類による疾病別医療費統計(入院外)

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	150,055,970	3.4%	11	14,472	13	6,420	9	23,373	12
II. 新生物	519,292,450	11.6%	2	17,327	11	6,365	10	81,586	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	49,346,450	1.1%	15	4,549	17	1,835	16	26,892	11
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	521,139,390	11.7%	1	53,363	2	8,638	4	60,331	5
V. 精神及び行動の障害	273,454,740	6.1%	9	20,805	9	3,183	14	85,911	2
VI. 神経系の疾患	226,799,000	5.1%	10	31,507	6	5,149	11	44,047	7
VII. 眼及び付属器の疾患	308,040,690	6.9%	8	29,294	7	9,631	3	31,984	8
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	36,755,120	0.8%	16	5,982	15	2,629	15	13,981	16
IX. 循環器系の疾患	493,418,000	11.1%	4	53,955	1	8,128	6	60,706	4
X. 呼吸器系の疾患	375,489,230	8.4%	6	43,533	4	13,017	1	28,846	10
X I. 消化器系の疾患	314,164,520	7.0%	7	47,288	3	10,409	2	30,182	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	148,109,060	3.3%	12	23,348	8	8,051	7	18,396	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	376,460,670	8.4%	5	39,097	5	8,421	5	44,705	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	501,596,460	11.2%	3	16,610	12	4,987	12	100,581	1
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	2,122,730	0.0%	19	303	20	166	20	12,788	17
X VI. 周産期に発生した病態	414,780	0.0%	21	39	21	22	21	18,854	13
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	4,570,060	0.1%	18	963	18	384	18	11,901	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	82,285,660	1.8%	13	18,989	10	6,995	8	11,763	19
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	67,383,170	1.5%	14	9,148	14	4,253	13	15,844	15
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9,767,040	0.2%	17	5,047	16	1,263	17	7,733	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	1,572,900	0.0%	20	641	19	253	19	6,217	21
合計	4,462,238,090	100.0%		209,012		22,461		198,666	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(男性)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	98,563,120	2.8%	11	6,452	13	2,789	9	35,340	16
II. 新生物	558,427,460	15.6%	2	8,136	11	2,601	10	214,697	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	44,007,710	1.2%	15	1,990	17	779	16	56,493	9
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	302,031,030	8.4%	4	26,295	2	3,903	3	77,384	8
V. 精神及び行動の障害	277,582,310	7.8%	5	10,063	8	1,435	14	193,437	3
VI. 神経系の疾患	215,226,220	6.0%	8	14,706	5	2,185	11	98,502	7
VII. 眼及び付属器の疾患	137,210,540	3.8%	10	10,921	7	3,618	5	37,924	15
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	16,573,650	0.5%	17	2,386	16	1,036	15	15,998	19
IX. 循環器系の疾患	648,972,410	18.1%	1	28,204	1	3,903	3	166,275	4
X. 呼吸器系の疾患	222,314,760	6.2%	7	18,548	4	5,569	1	39,920	13
X I. 消化器系の疾患	223,289,830	6.2%	6	21,668	3	4,555	2	49,021	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	81,116,370	2.3%	13	10,041	9	3,274	6	24,776	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	142,434,710	4.0%	9	13,741	6	3,228	7	44,125	12
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	420,245,080	11.8%	3	8,233	10	1,835	12	229,016	1
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	30,800	0.0%	21	13	21	9	21	3,422	21
X VI. 周産期に発生した病態	3,332,110	0.1%	19	35	20	21	20	158,672	5
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	16,564,730	0.5%	18	500	18	168	18	98,600	6
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	46,918,930	1.3%	14	7,813	12	2,870	8	16,348	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	97,361,690	2.7%	12	3,803	14	1,762	13	55,256	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	22,982,680	0.6%	16	2,538	15	591	17	38,888	14
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	514,720	0.0%	20	205	19	87	19	5,916	20
合計	3,575,700,860	100.0%		89,680		9,906		360,963	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(女性)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	93,865,690	2.7%	12	8,513	13	3,723	10	25,212	14
II. 新生物	476,898,460	13.8%	1	10,335	11	3,848	9	123,934	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	28,950,450	0.8%	15	2,952	16	1,161	16	24,936	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	266,222,450	7.7%	6	28,247	1	4,873	5	54,632	9
V. 精神及び行動の障害	299,564,720	8.7%	4	12,048	9	1,869	14	160,281	2
VI. 神経系の疾患	219,612,590	6.4%	8	18,295	7	3,098	12	70,889	7
VII. 眼及び付属器の疾患	207,005,250	6.0%	9	18,615	6	6,037	2	34,289	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	27,759,140	0.8%	16	3,686	15	1,620	15	17,135	19
IX. 循環器系の疾患	364,807,910	10.6%	3	27,347	3	4,348	7	83,902	5
X. 呼吸器系の疾患	279,336,510	8.1%	5	25,886	5	7,564	1	36,930	12
X I. 消化器系の疾患	237,408,410	6.9%	7	27,496	2	6,018	3	39,450	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	91,028,780	2.6%	13	13,802	8	4,856	6	18,746	18
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	403,423,710	11.7%	2	26,253	4	5,298	4	76,146	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	203,487,010	5.9%	10	9,211	12	3,268	11	62,267	8
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	16,845,040	0.5%	17	375	20	178	19	94,635	4
X VI. 周産期に発生した病態	6,732,600	0.2%	19	39	21	23	21	292,722	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	5,696,410	0.2%	20	553	18	235	18	24,240	16
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	64,818,270	1.9%	14	12,014	10	4,268	8	15,187	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	136,774,470	4.0%	11	5,914	14	2,600	13	52,606	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	15,094,470	0.4%	18	2,717	17	701	17	21,533	17
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	1,687,520	0.0%	21	443	19	171	20	9,869	21
合計	3,447,019,860	100.0%		123,786		12,656		272,363	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(0歳～4歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	4,397,170	6.7%	4	558	3	261	3	16,847	11
II. 新生物	489,420	0.8%	15	17	17	9	16	54,380	6
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	892,610	1.4%	13	24	14	11	15	81,146	4
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	561,740	0.9%	14	55	9	35	9	16,050	14
V. 精神及び行動の障害	172,350	0.3%	17	22	16	8	17	21,544	9
VI. 神経系の疾患	2,062,410	3.2%	10	45	12	8	17	257,801	2
VII. 眼及び付属器の疾患	2,498,450	3.8%	7	272	6	153	5	16,330	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	2,123,340	3.3%	9	313	4	132	6	16,086	13
IX. 循環器系の疾患	116,230	0.2%	18	24	14	14	13	8,302	19
X. 呼吸器系の疾患	24,855,980	38.1%	1	2,115	1	404	1	61,525	5
X I. 消化器系の疾患	924,990	1.4%	12	123	8	59	8	15,678	15
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	8,733,890	13.4%	3	1,187	2	353	2	24,742	8
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	181,530	0.3%	16	15	18	13	14	13,964	17
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	970,410	1.5%	11	39	13	28	10	34,658	7
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	15,560	0.0%	19	4	19	2	19	7,780	20
X VI. 周産期に発生した病態	8,778,210	13.5%	2	54	10	27	11	325,119	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	2,740,950	4.2%	5	52	11	24	12	114,206	3
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,513,350	3.9%	6	305	5	164	4	15,325	16
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,173,640	3.3%	8	197	7	124	7	17,529	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	12,830	0.0%	20	1	20	1	20	12,830	18
合計	65,215,060	100.0%		3,516		481		135,582	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(5歳～9歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	2,713,520	7.9%	5	495	3	241	3	11,259	10
II. 新生物	90,760	0.3%	15	16	14	12	14	7,563	14
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	51,910	0.2%	16	13	11	6	16	8,652	13
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	220,460	0.6%	12	25	13	15	13	14,697	6
V. 精神及び行動の障害	1,230,740	3.6%	8	127	8	25	10	49,230	2
VI. 神経系の疾患	136,140	0.4%	14	16	14	6	16	22,690	4
VII. 眼及び付属器の疾患	2,923,900	8.5%	4	438	4	210	4	13,923	7
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,695,240	4.9%	6	330	5	163	5	10,400	11
IX. 循環器系の疾患	50,540	0.1%	17	12	17	8	15	6,318	15
X. 呼吸器系の疾患	14,018,830	40.9%	1	1,645	1	389	1	36,038	3
X I. 消化器系の疾患	156,360	0.5%	13	65	9	39	8	4,009	17
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	3,613,740	10.5%	3	667	2	266	2	13,585	8
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	255,410	0.7%	11	44	11	25	10	10,216	12
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	604,940	1.8%	10	51	10	28	9	21,605	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	0	0.0%	20	0	20	0	20	0	20
X VI. 周産期に発生した病態	7,290	0.0%	19	2	19	2	19	3,645	18
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	4,091,350	11.9%	2	42	12	18	12	227,297	1
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	814,820	2.4%	9	241	6	145	6	5,619	16
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,608,180	4.7%	7	203	7	135	7	11,912	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0.0%	20	0	20	0	20	0	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	20	0	20	0	20	0	20
分類外	8,380	0.0%	18	3	18	3	18	2,793	19
合計	34,292,510	100.0%		2,946		452		75,868	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(10歳～14歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	1,252,370	4.0%	6	286	5	153	5	8,185	13
II. 新生物	302,780	1.0%	13	30	15	23	13	13,164	9
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	23,700	0.1%	17	7	17	5	17	4,740	16
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	496,910	1.6%	12	45	12	27	11	18,404	5
V. 精神及び行動の障害	3,621,750	11.5%	3	228	7	49	10	73,913	1
VI. 神経系の疾患	1,172,910	3.7%	8	148	11	26	12	45,112	2
VII. 眼及び付属器の疾患	3,216,010	10.2%	4	482	2	231	2	13,922	7
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	703,370	2.2%	10	158	10	91	7	7,729	14
IX. 循環器系の疾患	159,140	0.5%	15	42	13	22	14	7,234	15
X. 呼吸器系の疾患	10,552,770	33.5%	1	1,084	1	352	1	29,979	3
X I. 消化器系の疾患	652,730	2.1%	11	166	8	73	9	8,942	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	3,062,460	9.7%	5	470	3	217	3	14,113	6
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,199,060	3.8%	7	164	9	90	8	13,323	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	269,500	0.9%	14	37	14	21	15	12,833	10
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	0	0.0%	19	0	19	0	19	0	19
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	19	0	19	0	19	0	19
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	55,750	0.2%	16	22	16	14	16	3,982	17
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,116,240	3.5%	9	249	6	128	6	8,721	12
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	3,650,510	11.6%	2	327	4	172	4	21,224	4
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0.0%	19	0	19	0	19	0	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	19	0	19	0	19	0	19
分類外	19,140	0.1%	18	5	18	5	17	3,828	18
合計	31,527,100	100.0%		2,669		460		68,537	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(15歳～19歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	1,678,020	4.8%	6	185	8	101	5	16,614	10
II. 新生物	780,680	2.2%	11	46	14	29	14	26,920	6
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	194,310	0.6%	17	39	15	22	16	8,832	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	589,400	1.7%	13	70	12	34	13	17,335	9
V. 精神及び行動の障害	5,456,470	15.5%	3	199	6	45	10	121,255	1
VI. 神経系の疾患	1,534,230	4.4%	7	163	10	42	11	36,529	5
VII. 眼及び付属器の疾患	3,066,470	8.7%	5	435	3	216	2	14,197	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	366,610	1.0%	15	72	11	47	9	7,800	18
IX. 循環器系の疾患	209,700	0.6%	16	33	16	24	15	8,738	16
X. 呼吸器系の疾患	5,926,130	16.9%	2	668	1	277	1	21,394	7
X I. 消化器系の疾患	1,404,880	4.0%	8	203	5	101	5	13,910	13
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	3,394,610	9.7%	4	453	2	183	3	18,550	8
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,268,850	3.6%	9	184	9	89	8	14,257	11
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	381,650	1.1%	14	64	13	37	12	10,315	14
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	74,600	0.2%	18	2	19	1	19	74,600	3
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,249,730	3.6%	10	22	17	12	17	104,144	2
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	645,870	1.8%	12	191	7	99	7	6,524	19
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,870,240	19.5%	1	259	4	117	4	58,720	4
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	860	0.0%	20	2	19	1	19	860	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	58,400	0.2%	19	9	18	7	18	8,343	17
合計	35,151,710	100.0%		2,165		465		75,595	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(20歳～24歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	1,947,100	3.5%	10	369	7	224	5	8,692	17
II. 新生物	4,900,180	8.9%	4	137	13	71	13	69,017	5
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	259,990	0.5%	18	84	16	48	16	5,416	21
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	1,161,070	2.1%	14	181	12	102	11	11,383	15
V. 精神及び行動の障害	11,302,770	20.4%	1	542	3	107	10	105,633	2
VI. 神経系の疾患	3,722,470	6.7%	6	386	6	79	12	47,120	6
VII. 眼及び付属器の疾患	2,417,350	4.4%	9	495	5	305	2	7,926	19
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	497,050	0.9%	17	87	15	58	14	8,570	18
IX. 循環器系の疾患	616,660	1.1%	15	95	14	50	15	12,333	13
X. 呼吸器系の疾患	8,377,070	15.1%	2	948	1	453	1	18,492	9
X I. 消化器系の疾患	3,076,220	5.6%	7	500	4	237	4	12,980	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	5,379,890	9.7%	3	655	2	301	3	17,873	10
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,402,020	2.5%	12	200	10	117	8	11,983	14
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	2,705,010	4.9%	8	270	9	134	7	20,187	8
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,666,460	3.0%	11	26	18	16	17	104,154	3
X VI. 周産期に発生した病態	114,000	0.2%	19	1	21	1	21	114,000	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	590,770	1.1%	16	37	17	8	18	73,846	4
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,223,630	2.2%	13	292	8	177	6	6,913	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	3,783,940	6.8%	5	183	11	116	9	32,620	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	52,640	0.1%	21	5	20	5	20	10,528	16
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	98,100	0.2%	20	10	19	6	19	16,350	11
合計	55,294,390	100.0%		3,358		857		64,521	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(25歳～29歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	5,986,570	6.9%	5	563	7	318	5	18,826	14
II. 新生物	2,466,310	2.8%	12	203	13	135	13	18,269	15
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	301,140	0.3%	19	97	16	73	16	4,125	21
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	2,055,580	2.4%	13	297	10	144	11	14,275	17
V. 精神及び行動の障害	12,327,920	14.2%	2	835	2	157	8	78,522	2
VI. 神経系の疾患	4,960,100	5.7%	7	644	5	150	9	33,067	6
VII. 眼及び付属器の疾患	3,723,960	4.3%	9	582	6	362	2	10,287	20
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,075,390	1.2%	16	150	15	85	14	12,652	19
IX. 循環器系の疾患	1,741,870	2.0%	15	200	14	81	15	21,505	13
X. 呼吸器系の疾患	15,852,640	18.2%	1	1,326	1	595	1	26,643	9
X I. 消化器系の疾患	9,152,990	10.5%	3	740	4	332	4	27,569	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	7,488,040	8.6%	4	808	3	348	3	21,517	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	3,543,760	4.1%	10	279	11	150	9	23,625	10
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	4,817,550	5.5%	8	432	9	216	7	22,303	11
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,750,390	2.0%	14	80	17	39	17	44,882	4
X VI. 周産期に発生した病態	630,300	0.7%	17	3	21	2	21	315,150	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	198,300	0.2%	21	10	20	7	19	28,329	7
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,181,260	3.7%	11	469	8	251	6	12,674	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,150,350	5.9%	6	233	12	141	12	36,527	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	343,400	0.4%	18	30	18	5	20	68,680	3
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	198,790	0.2%	20	25	19	11	18	18,072	16
合計	86,946,610	100.0%		4,671		1,109		78,401	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(30歳～34歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	6,985,020	4.3%	8	523	9	285	5	24,509	14
II. 新生物	4,012,890	2.4%	15	297	12	169	12	23,745	15
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	600,300	0.4%	19	173	15	70	16	8,576	20
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	8,438,540	5.1%	5	523	9	201	10	41,983	8
V. 精神及び行動の障害	39,321,060	24.0%	1	1,485	1	209	9	188,139	3
VI. 神経系の疾患	9,786,990	6.0%	4	1,114	4	189	11	51,783	7
VII. 眼及び付属器の疾患	3,556,870	2.2%	16	634	6	345	4	10,310	18
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	736,760	0.4%	18	145	16	84	15	8,771	19
IX. 循環器系の疾患	5,859,490	3.6%	11	232	14	94	14	62,335	6
X. 呼吸器系の疾患	20,116,080	12.3%	2	1,411	2	596	1	33,752	13
X I. 消化器系の疾患	16,482,150	10.1%	3	1,136	3	407	2	40,497	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	6,838,010	4.2%	9	891	5	347	3	19,706	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	7,700,400	4.7%	7	478	11	216	8	35,650	12
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	8,339,750	5.1%	6	526	8	226	7	36,902	11
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	5,277,910	3.2%	13	113	17	51	17	103,488	4
X VI. 周産期に発生した病態	449,960	0.3%	20	6	21	5	21	89,992	5
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	6,160,930	3.8%	10	42	18	13	19	473,918	2
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,702,840	1.6%	17	569	7	255	6	10,599	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,364,630	3.3%	12	234	13	139	13	38,594	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	5,071,770	3.1%	14	25	20	10	20	507,177	1
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	80,170	0.0%	21	29	19	14	18	5,726	21
合計	163,882,520	100.0%		5,832		1,066		153,736	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(35歳～39歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	5,371,780	3.2%	12	532	11	310	5	17,328	16
II. 新生物	12,014,070	7.1%	4	399	12	192	12	62,573	6
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	963,110	0.6%	19	190	15	91	16	10,584	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	9,548,980	5.6%	8	739	6	234	9	40,808	10
V. 精神及び行動の障害	29,475,880	17.4%	1	1,395	2	202	11	145,920	2
VI. 神経系の疾患	11,962,520	7.1%	5	1,169	4	209	10	57,237	7
VII. 眼及び付属器の疾患	5,084,370	3.0%	13	703	7	368	4	13,816	18
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	965,230	0.6%	18	164	16	97	15	9,951	20
IX. 循環器系の疾患	13,130,240	7.8%	3	369	13	111	14	118,290	3
X. 呼吸器系の疾患	24,114,990	14.2%	2	1,774	1	644	1	37,446	11
X I. 消化器系の疾患	9,834,660	5.8%	7	1,327	3	420	2	23,416	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	9,110,730	5.4%	9	1,009	5	391	3	23,301	13
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5,733,220	3.4%	11	593	9	265	7	21,635	14
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	10,873,200	6.4%	6	597	8	244	8	44,562	9
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	4,505,040	2.7%	14	96	18	39	17	115,514	4
X VI. 周産期に発生した病態	78,070	0.0%	21	4	21	4	21	19,518	15
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,026,450	0.6%	17	43	20	11	20	93,314	5
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,368,130	2.6%	15	568	10	275	6	15,884	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,774,920	4.6%	10	221	14	142	13	54,753	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,274,510	1.9%	16	98	17	12	19	272,876	1
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	201,890	0.1%	20	65	19	25	18	8,076	21
合計	169,411,990	100.0%		6,520		1,131		149,790	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(40歳～44歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	4,315,450	1.7%	14	550	13	295	7	14,629	17
II. 新生物	32,073,540	12.8%	2	559	12	265	10	121,032	4
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	27,778,750	11.1%	3	219	15	92	16	301,943	1
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	11,536,550	4.6%	7	942	7	258	11	44,715	6
V. 精神及び行動の障害	67,438,150	27.0%	1	1,908	3	251	12	268,678	2
VI. 神経系の疾患	23,635,480	9.5%	4	2,331	1	284	8	83,224	5
VII. 眼及び付属器の疾患	6,393,990	2.6%	11	830	8	410	3	15,595	16
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,086,920	0.4%	17	174	16	101	15	10,762	19
IX. 循環器系の疾患	7,721,830	3.1%	10	596	11	174	13	44,378	7
X. 呼吸器系の疾患	18,967,740	7.6%	5	2,120	2	697	1	27,213	11
X I. 消化器系の疾患	12,395,280	5.0%	6	1,837	4	496	2	24,990	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	8,678,850	3.5%	9	1,363	5	389	4	22,311	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	9,361,650	3.7%	8	970	6	304	5	30,795	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	6,300,060	2.5%	12	601	10	275	9	22,909	14
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	2,483,050	1.0%	16	35	19	18	17	137,947	3
X VI. 周産期に発生した病態	4,310	0.0%	21	2	21	1	21	4,310	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	546,040	0.2%	18	51	17	15	19	36,403	8
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,861,460	1.5%	15	701	9	304	5	12,702	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,044,260	2.0%	13	344	14	170	14	29,672	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	223,260	0.1%	19	23	20	9	20	24,807	13
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	94,730	0.0%	20	43	18	18	17	5,263	20
合計	249,941,350	100.0%		8,425		1,202		207,938	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(45歳～49歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	8,265,930	2.3%	14	719	13	337	9	24,528	14
II. 新生物	51,744,670	14.4%	2	966	11	341	8	151,744	4
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,514,520	0.7%	16	348	15	131	15	19,195	17
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	23,903,810	6.6%	6	1,837	5	394	6	60,670	8
V. 精神及び行動の障害	57,316,530	15.9%	1	2,110	4	271	12	211,500	2
VI. 神経系の疾患	34,696,280	9.6%	3	2,222	3	335	10	103,571	6
VII. 眼及び付属器の疾患	10,528,410	2.9%	12	1,048	10	455	3	23,139	15
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,211,590	0.3%	17	181	16	116	16	10,445	19
IX. 循環器系の疾患	23,388,040	6.5%	7	1,311	7	263	13	88,928	7
X. 呼吸器系の疾患	31,634,600	8.8%	5	2,265	2	720	1	43,937	11
X I. 消化器系の疾患	17,211,870	4.8%	9	2,445	1	544	2	31,639	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	10,063,280	2.8%	13	1,301	8	435	4	23,134	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	21,348,110	5.9%	8	1,546	6	414	5	51,565	10
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	34,597,400	9.6%	4	1,071	9	303	11	114,183	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,046,770	0.3%	18	12	20	5	20	209,354	3
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	533,760	0.1%	19	35	19	20	18	26,688	13
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5,588,230	1.6%	15	944	12	355	7	15,741	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,251,270	3.4%	11	506	14	223	14	54,938	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	12,393,440	3.4%	10	87	17	26	17	476,671	1
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	109,430	0.0%	20	36	18	11	19	9,948	20
合計	360,347,940	100.0%		10,318		1,342		268,516	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(50歳～54歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	12,983,080	3.3%	11	756	13	315	11	41,216	11
II. 新生物	25,393,350	6.5%	7	828	12	349	8	72,760	6
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,019,790	0.3%	17	295	15	125	15	8,158	18
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	24,395,590	6.2%	8	2,105	5	437	5	55,825	7
V. 精神及び行動の障害	75,419,020	19.3%	1	2,259	3	287	13	262,784	1
VI. 神経系の疾患	49,701,760	12.7%	2	2,389	2	347	10	143,233	4
VII. 眼及び付属器の疾患	11,488,720	2.9%	12	1,164	9	445	4	25,817	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,817,760	0.5%	16	234	16	103	16	17,648	16
IX. 循環器系の疾患	31,221,890	8.0%	4	1,840	6	348	9	89,718	5
X. 呼吸器系の疾患	29,166,120	7.5%	5	2,230	4	694	1	42,026	10
X I. 消化器系の疾患	26,440,810	6.8%	6	2,549	1	589	2	44,891	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	13,917,040	3.6%	10	1,327	8	407	6	34,194	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	20,704,840	5.3%	9	1,798	7	470	3	44,053	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	49,000,830	12.5%	3	1,140	10	311	12	157,559	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	10,730	0.0%	20	6	20	6	20	1,788	20
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	443,330	0.1%	18	70	18	18	18	24,629	15
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,420,800	1.6%	14	1,083	11	371	7	17,307	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,564,610	1.9%	13	473	14	229	14	33,033	13
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,675,330	0.9%	15	92	17	24	17	153,139	3
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	78,350	0.0%	19	21	19	10	19	7,835	19
合計	390,863,750	100.0%		10,522		1,272		307,283	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(55歳～59歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	13,945,500	2.8%	12	978	13	367	11	37,999	13
II. 新生物	66,863,060	13.4%	1	1,096	12	406	9	164,687	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5,208,440	1.0%	15	378	15	124	16	42,004	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	44,605,800	8.9%	5	3,536	1	611	3	73,005	7
V. 精神及び行動の障害	63,647,970	12.7%	2	1,847	7	251	14	253,578	1
VI. 神経系の疾患	26,404,930	5.3%	9	2,521	6	393	10	67,188	8
VII. 眼及び付属器の疾患	18,928,000	3.8%	11	1,818	8	604	4	31,338	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,933,860	0.4%	17	282	16	135	15	14,325	17
IX. 循環器系の疾患	57,814,540	11.6%	4	3,211	2	546	6	105,887	5
X. 呼吸器系の疾患	35,626,560	7.1%	7	2,766	4	807	1	44,147	11
X I. 消化器系の疾患	32,763,960	6.5%	8	3,188	3	682	2	48,041	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	7,758,770	1.6%	13	1,383	9	438	7	17,714	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	35,995,380	7.2%	6	2,532	5	588	5	61,217	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	60,643,870	12.1%	3	1,131	11	339	12	178,890	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	3,850	0.0%	20	4	20	1	20	3,850	19
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,995,070	0.4%	16	37	18	18	18	110,837	4
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,411,980	1.3%	14	1,224	10	428	8	14,981	16
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	19,567,050	3.9%	10	605	14	267	13	73,285	6
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	92,910	0.0%	18	155	17	48	17	1,936	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	32,330	0.0%	19	18	19	8	19	4,041	18
合計	500,243,830	100.0%		13,172		1,426		350,802	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(60歳～64歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	24,990,180	3.9%	11	1,196	13	499	10	50,081	8
II. 新生物	102,815,240	15.9%	1	1,731	10	601	9	171,074	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,549,050	0.5%	16	367	16	158	16	22,462	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	55,819,110	8.6%	4	5,341	2	881	3	63,359	6
V. 精神及び行動の障害	49,841,210	7.7%	5	1,920	8	279	14	178,642	1
VI. 神経系の疾患	39,110,730	6.1%	9	3,046	6	487	11	80,310	5
VII. 眼及び付属器の疾患	30,203,510	4.7%	10	2,587	7	813	6	37,151	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,835,530	0.9%	15	586	15	208	15	28,055	14
IX. 循環器系の疾患	99,799,690	15.4%	2	5,405	1	852	4	117,136	4
X. 呼吸器系の疾患	39,278,110	6.1%	8	3,646	5	1,095	1	35,870	12
X I. 消化器系の疾患	45,622,140	7.1%	6	4,363	3	969	2	47,082	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	11,798,840	1.8%	13	1,852	9	605	8	19,502	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	41,287,830	6.4%	7	3,718	4	827	5	49,925	9
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	63,728,340	9.9%	3	1,382	12	434	12	146,839	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	3,350	0.0%	20	1	20	1	20	3,350	20
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	494,940	0.1%	18	80	18	30	18	16,498	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	11,419,160	1.8%	14	1,677	11	609	7	18,751	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	18,059,540	2.8%	12	763	14	329	13	54,892	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,386,780	0.4%	17	340	17	80	17	29,835	13
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	96,630	0.0%	19	47	19	20	19	4,832	19
合計	646,139,910	100.0%		18,976		1,892		341,512	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(65歳～69歳)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	43,185,730	2.7%	12	2,795	12	1,139	10	37,915	12
II. 新生物	236,956,000	15.0%	2	4,473	8	1,518	7	156,097	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	7,221,450	0.5%	16	1,051	17	381	16	18,954	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	150,366,500	9.5%	4	14,484	2	2,066	4	72,781	7
V. 精神及び行動の障害	78,299,270	5.0%	10	2,737	13	440	15	177,953	1
VI. 神経系の疾患	92,044,830	5.8%	7	5,843	7	976	11	94,308	5
VII. 眼及び付属器の疾患	86,509,680	5.5%	8	6,784	6	1,881	6	45,991	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	9,194,440	0.6%	15	1,189	16	465	14	19,773	13
IX. 循環器系の疾患	265,782,600	16.8%	1	14,902	1	2,100	3	126,563	4
X. 呼吸器系の疾患	85,301,810	5.4%	9	8,281	5	2,245	1	37,996	11
X I. 消化器系の疾患	108,740,940	6.9%	6	11,276	3	2,245	1	48,437	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	26,704,990	1.7%	13	3,860	10	1,364	9	19,578	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	146,910,720	9.3%	5	9,897	4	1,928	5	76,199	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	165,474,410	10.5%	3	3,615	11	939	12	176,224	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	12,900	0.0%	20	2	20	2	20	6,450	19
X VI. 周産期に発生した病態	1,420	0.0%	21	1	21	1	21	1,420	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	747,250	0.0%	18	207	18	69	18	10,830	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	23,010,990	1.5%	14	4,142	9	1,426	8	16,137	16
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	49,003,310	3.1%	11	1,992	14	819	13	59,833	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4,838,430	0.3%	17	1,481	15	339	17	14,273	17
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	175,090	0.0%	19	122	19	45	19	3,891	20
合計	1,580,482,760	100.0%		46,177		3,898		405,460	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(70歳～)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	54,404,310	2.1%	12	4,458	13	1,665	11	32,675	13
II. 新生物	494,396,830	18.6%	2	7,672	8	2,328	7	212,370	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	22,378,400	0.8%	15	1,656	17	602	17	37,173	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	234,504,980	8.8%	4	24,356	2	3,334	3	70,337	7
V. 精神及び行動の障害	82,253,820	3.1%	11	4,492	12	719	16	114,400	4
VI. 神経系の疾患	133,894,650	5.0%	9	10,960	7	1,749	10	76,555	6
VII. 眼及び付属器の疾患	153,676,100	5.8%	7	11,264	6	2,857	6	53,789	9
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	15,065,240	0.6%	16	2,004	16	769	14	19,591	15
IX. 循環器系の疾患	506,134,660	19.1%	1	27,276	1	3,562	1	142,093	2
X. 呼吸器系の疾患	137,776,660	5.2%	8	12,144	5	3,158	4	43,628	11
X I. 消化器系の疾患	175,805,600	6.6%	6	19,238	3	3,375	2	52,091	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	45,598,870	1.7%	13	6,616	10	2,085	9	21,870	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	248,964,190	9.4%	3	17,575	4	3,029	5	82,194	5
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	215,004,330	8.1%	5	6,486	11	1,566	12	137,295	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	8,030	0.0%	20	6	20	5	20	1,606	20
X VI. 周産期に発生した病態	1,150	0.0%	21	1	21	1	21	1,150	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,386,520	0.1%	18	303	18	126	18	11,004	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	38,453,260	1.4%	14	7,170	9	2,149	8	17,894	16
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	86,268,670	3.3%	10	3,176	14	1,238	13	69,684	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	5,723,820	0.2%	17	2,917	15	733	15	7,809	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	927,720	0.0%	19	210	19	73	19	12,708	17
合計	2,652,627,810	100.0%		74,167		5,496		482,647	

※レセプトデータは医科、調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

